

令和 7 年 9 月 11 日
市議会第 3 回定例会
財務部財産運用課

令和 6 年度

指定管理者評価調書

指定管理者提出事業報告書

〈一部抜粋〉

－ 協働まちづくり部門 －
(地域づくり推進課)

No	施設名	指定管理者名	担当部	担当課	ページ
1	奥州市水沢地区センター	水沢地区町内会連絡協議会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	1
2	堀ノ内公園体育館				
3	奥州市水沢南地区センター	奥州市水沢南自治振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	14
4	奥州市常盤地区センター	常盤地区振興協議会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	24
5	奥州市佐倉河地区センター	佐倉河地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	35
6	奥州市真城地区センター	真城地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	45
7	奥州市姉体地区センター	姉体町振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	56
8	奥州市姉体地区センター				
9	姉体地区農村広場				
10	奥州市羽田地区センター	羽田地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	66
11	奥州市黒石地区センター	黒石地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	76
12	奥州市岩谷堂地区センター	岩谷堂地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	86
13	岩谷堂地区総合運動場				
14	奥州市江刺愛宕地区センター	江刺愛宕地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	96
15	江刺愛宕地区総合運動場				
16	奥州市田原地区センター	田原振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	106
17	江刺農業者健康増進センター				
18	田原地区農村広場				
19	奥州市藤里地区センター	藤里振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	117
20	江刺多目的研修センター				
21	藤里地区総合運動場				
22	奥州市伊手地区センター	伊手振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	128
23	伊手山村広場				
24	奥州市米里地区センター	米里振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	138
25	米里体育センター				
26	米里地区総合運動場				
27	奥州市玉里地区センター	玉里振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	148
28	江刺農業者トレーニングセンター				
29	奥州市梁川地区センター	梁川振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	158
30	奥州市江刺林業者等健康増進センター				
31	梁川地区総合運動場				
32	奥州市広瀬地区センター	広瀬振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	168
33	江刺農業構造改善センター				
34	広瀬地区総合運動場				
35	奥州市稻瀬地区センター	稻瀬振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	178
36	稻瀬体育センター				
37	稻瀬地区農村広場				
38	奥州市前沢地区センター	前沢地区連合振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	188
39	奥州市前沢地区センター白鳥分館				
40	奥州市前沢地区センター上野原分館				
41	奥州市前沢地区センター目呂木分館				
42	白鳥地区集落センター				
43	目呂木勤労者体育館				
44	奥州市古城地区センター	古城振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	200
45	奥州市白山地区センター	白山地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	210
46	農村集落多目的共同利用施設白山中央会館				
47	奥州市生母地区センター	生母地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	220
48	奥州市生母地区センター母体分館				
49	奥州市生母地区センター赤生津分館				
50	生母ふさとセンター				
51	赤生津地区コミュニティセンター				
52	奥州市小山地区センター	小山地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	231
53	渡辺記念館				
54	奥州市南都田地区センター	南都田地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	242
55	奥州市若柳地区センター	若柳地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	253
56	供養塚体育館				
57	奥州市胆沢愛宕地区センター	愛宕地域振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	263
58	胆沢愛宕農業者トレーニングセンター				
59	奥州市北股地区センター	北股地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	274
60	奥州市南股地区センター	南股地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	284
61	奥州市衣川地区センター	衣川地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	294
62	奥州市衣川山村開発センター				
63	奥州市衣里地区センター	衣里地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	304

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	水沢地区町内会連絡協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、日本間1、日本間2、第1コミュニティ室、第2コミュニティ室、調理室、視聴覚室、研修室、音楽室、工芸準備室、工芸実習室、多目的ホール、堀ノ内公園体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市水沢地区センター	23,764	28,351	36,297	38,191	105.2	3
	堀ノ内公園体育館	14,677	16,996	20,014	15,882	79.4	
	(計)	38,441	45,347	56,311	54,073	96.0	
	〔利用者の増減理由〕						
	R5の利用実績には選挙当日投票者数(889人)を計上していたので、これを除くとR5の実人数は55,422人となり前年対比97.5%となる。市の説明会や検診等の利用が少なかったことにより利用者が減少した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R6年度決算額		直近2年平均(R4～5)	
収入	指定管理料	21,152,000		21,152,000	歳入	使用料	使用料	0
	利用料金	3,200,752		3,200,752	歳入	賃貸料	賃貸料	0
	自主事業		134,448	134,448		その他	その他	0
	雑収入	996,948		996,948				
	計	25,349,700	134,448	25,484,148		計(A)	0	計(A) 0
	人件費	7,145,395		7,145,395	※経常的 歳出	指定管理料	21,152,000	指定管理料 19,031,000
	需用費	9,205,548	134,448	9,339,996		委託料		委託料 0
	役務費	342,849		342,849		需用費		需用費 0
	委託料	5,953,497		5,953,497		その他	37,620	その他 43,560
	使用料・賃借料	464,500		464,500		計(B)	21,189,620	計(B) 19,074,560
支出	租税公課	1,075,100		1,075,100	支出(B-A)		21,189,620	支出(B-A) 19,074,560
	その他諸費	60,000		60,000	※臨時的 歳出	維持修繕費	1,980,000	維持修繕費 2,105,950
						備品購入費		備品購入費 0
						委託料	99,000	
	計	24,246,889	134,448	24,381,337	計(C)		2,079,000	計(C) 2,105,950
損益		1,102,811	0	1,102,811	全体支出(B+C-A)		23,268,620	全体支出(B+C-A) 21,180,510

職員配置	常勤職員	1人	直近2年の平均常勤職員	1人
	非常勤職員	1人	直近2年の平均非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	6,208,150	3,007,398	3,200,752

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	29.5%	R6年度指定管理者損益	1,102,811円	4
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	391.2円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

指定管理とした効果	〔指定管理による行革効果〕		〔支出での効果額〕		△ 2,115,060円	3
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。		〔支出での効果額の積算根拠〕			
			R6	直近2年平均	比較	
			支出(B-A)	21,189,620	19,074,560	△ 2,115,060

3 事業の実施状況

区 分	目 標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目 標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	定期利用団体を対象に、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを6月に実施した。また、館内にご意見箱を常時設置し、定期利用者以外の来館者も意見・要望ができるようにした。	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	駐車場、利用料、施設の備品、利用の仕方等に関する意見・要望あり	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	4	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			21,152,000		21,152,000	
	利用料金			3,200,752		3,200,752	
	指定管理者自主事業収入				134,448	134,448	
	繰越金・雑収入			996,948		996,948	
	合計			25,349,700	134,448	25,484,148	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費			7,145,395	0	7,145,395	
		給与			7,145,395	0	7,145,395
			給料手当		6,316,515		6,316,515
			社会保険料等		757,940		757,940
			厚生費		70,940		70,940
			賃金			0	0
		臨時職員賃金				0	
		社会保険料等				0	
						0	
		一般管理費			17,101,494	134,448	17,235,942
	需用費			9,205,548	134,448	9,339,996	
		消耗品費		1,339,491		1,339,491	
		燃料費		1,178,538		1,178,538	
		印刷製本費				0	
		光熱水費		5,809,764	134,448	5,944,212	
		修繕費		877,755		877,755	
						0	
						0	
		役務費			342,849	0	342,849
			通信運搬費		235,995		235,995
			手数料		54,544		54,544
			保険料		52,310		52,310
							0
		委託料			5,953,497	0	5,953,497
			清掃業務委託料		706,922		706,922
			警備委託料		479,160		479,160
			施設管理業務委託料		1,872,205		1,872,205
			その他委託料		2,895,210		2,895,210
							0
							0
							0
		使用料及び賃借料			464,500	0	464,500
			使用料		386,834		386,834
			賃借料		77,666		77,666
							0
							0
					0		
					0		
	租税公課			1,075,100	0	1,075,100	
		軽自動車税		5,000		5,000	
		消費税		1,070,100		1,070,100	
						0	
	その他諸費			60,000	0	60,000	
		報償費		60,000		60,000	
						0	
						0	
				0			
				0			
				0			
合計			24,246,889	134,448	24,381,337		

事業報告書

施設名	水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	水沢地区町内会連絡協議会		
代表者職氏名	会長 及川 孝		
法人(団体)所在地	奥州市水沢字聖天 85 番地 2		
電話番号	23-3165	E - m a i l	obata_mizusen@yahoo.co.jp
F A X 番号	23-3165	担当者名	■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		施設管理業務の統括 職員の労務管理	月曜日～金曜日 の間に8時30分 ～17時15分を3 日勤務、8時30 分～16時15分 を1日勤務 週30時間
事務長 (常勤)		施設及び設備の維持管理 施設使用に関する事務 公用車両の運用管理、備品管理、会 計及び庶務 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8時30分～17時 15分 週38時間45分
地域活動員 (兼務・非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務、備品管理業務 施設及び設備の維持管理業務	月曜日～金曜日 の間に8時30分 ～17時15分を3 日勤務、8時30 分～15時を1日 勤務 週28時間45分
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
施設管理人 (業務委託)		夜間及び土日祝日における施設管理	夜間 17時15分～ 21時30分 土日祝日 8時30分～ 21時30分 1ヵ月15日以内 勤務
施設管理人 (業務委託)		同上	同上

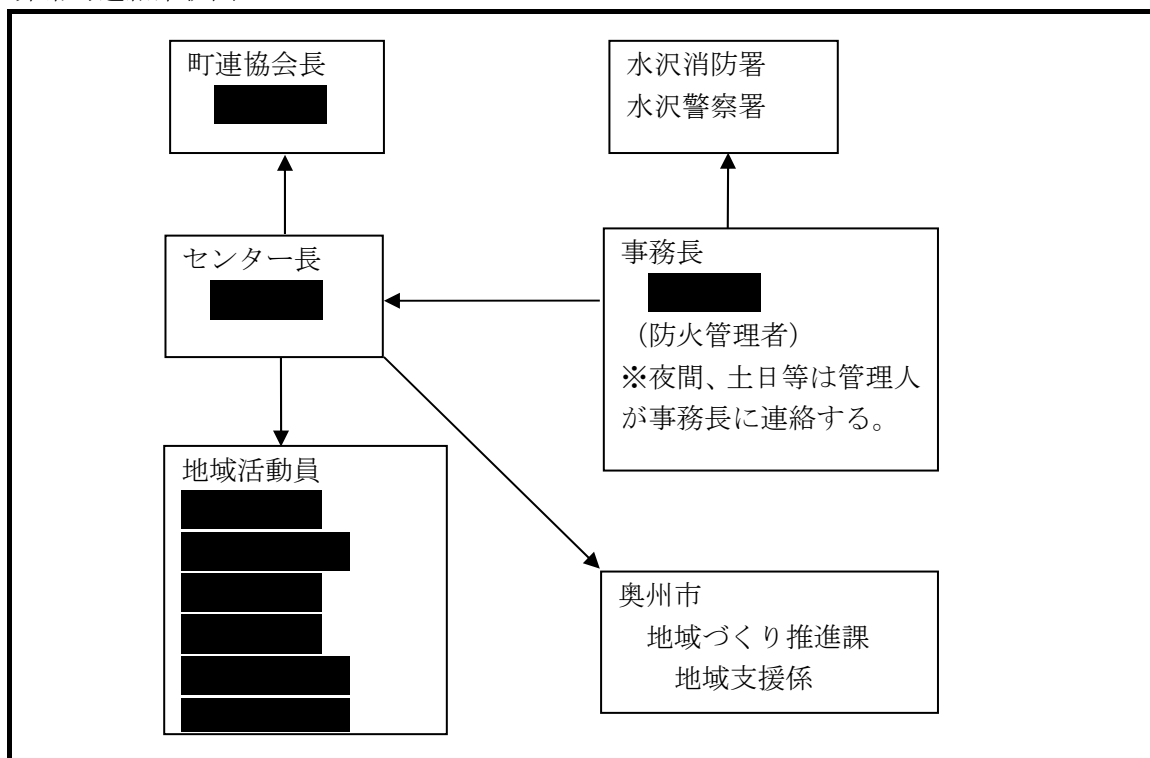
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分		8 時 30 分					17 時 15 分				21 時 30 分	
平日	業務時間											
	勤務者	センター長 月曜日～金曜日の間に 8 時 30 分～17 時 15 分を 3 日 8 時 30 分～16 時 15 分を 1 日 事務長 8 時 30 分～17 時 15 分 地域活動員・兼務 地域活動員・兼務 地域活動員・兼務 地域活動員・兼務 地域活動員・兼務 地域活動員・兼務						各々、月～金曜日の間に (8 時 30 分～17 時 15 分) ×3 日 (8 時 30 分～15 時) ×1 日				
土日祝日	業務時間											
	勤務者	管理人 (8 時 30 分～21 時 30 分)										

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
危険物取扱者 乙種 4 類		
普通救命講習		
普通救命講習		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施日

訓練時期	訓練内容
10月7日(月)	消防訓練 9人参加 通報、初期消火、避難誘導の訓練、
3月11日(月)	防災訓練 11人参加 通報、初期消火、避難誘導の訓練
9月1日(日)	市防災訓練に参加予定 台風で中止

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営計画及び実施状況

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを踏まえ、その利用を一層促進するため、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理については、経費節減と、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画と実績】

- (1) 施設の設備点検 屋内外の目視点検は、日常的に行う。定期点検は、各契約書の仕様書基準による。
建築基準法第12条1項…9月6日実施
建築基準法第12条3項…7月28日実施
- (2) 施設の清掃 通常清掃は、日曜日、祭日を除く毎日行った。
床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基本とした。
床ワックス掛け…10月6日実施した。
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。

敷地内の環境整備（草取り）…多人数での実施は6月1日、9月7日の2回実施した。

年末館内一斉清掃…12月5日に実施した。77人参加。

(3) 施設の利用促進 地区センター報、館内掲示版等活用し随時周知を図った。

(4) 積雪時の対応 施設利用開始前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないように除雪した。
外部委託での除雪車による除雪は、降雪量が少なかったため行わなかった。

(5) 災害時の対応 消防訓練は、10月7日、3月11日の2回行った。
防災訓練は、9月1日の市の防災訓練に合わせ行う予定だったが、台風が来たため中止になった。

(2) 施設の使用実績

施設名		実績	積算内訳
第1会議室	一般利用分	3,376人	令和5年度実績 4,759人
	自主事業分	人	
	計	3,376人	
第2会議室	一般利用分	2,597人	令和5年度実績 731人
	自主事業分	人	
	計	2,597人	
日本間1	一般利用分	1,959人	令和5年度実績 3,023人
	自主事業分	人	
	計	1,959人	
日本間2	一般利用分	2,753人	令和5年度実績 883人
	自主事業分	人	
	計	2,753人	
第1コミュニティ室	一般利用分	1,127人	令和5年度実績 787人
	自主事業分	人	
	計	1,127人	
第2コミュニティ室	一般利用分	868人	令和5年度実績 611人
	自主事業分	人	
	計	868人	
調理室	一般利用分	374人	令和5年度実績 494人
	自主事業分	人	
	計	374人	
視聴覚室	一般利用分	4,096人	令和5年度実績 6,726人
	自主事業分	人	
	計	4,096人	
研修室	一般利用分	2,508人	令和5年度実績 636人
	自主事業分	人	
	計	2,508人	
音楽室	一般利用分	4,370人	令和5年度実績 4,110人
	自主事業分	人	
	計	4,370人	
工芸準備室	一般利用分	0人	令和5年度実績 0人
	自主事業分	人	
	計	0人	

工芸実習室	一般利用分	1,488 人	令和 5 年度実績 1,717 人
	自主事業分	人	
	計	1,488 人	
多目的ホール	一般利用分	12,675 人	令和 5 年度実績 11,820 人
	自主事業分	人	
	計	12,675 人	
堀ノ内公園 体育館	一般利用分	15,882 人	令和 5 年度実績 20,014 人
	自主事業分	人	
	計	15,882 人	
合計	一般利用分	54,073 人	令和 5 年度実績 56,311 人
	自主事業分	人	
	計	54,073 人	

(3) 利用料金実績

	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A) — (B)
奥州市水沢地区センター 及び堀ノ内公園体育館	6,208,150 円	3,007,398 円	3,200,752 円
合計	6,208,150 円	3,007,398 円	3,200,752 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
・地区センター報 「コミュニティ」 ・ホームページ ・館内掲示	地区センター報(毎月発行)に、施設の利用情報を掲載するほか、ホームページに施設情報を随時掲載した。 館内の掲示板に各事業の参加募集の掲示を適時に行った。 メンバー募集中の定期団体を掲示し、案内した。

(5) 冷・暖房運転実績

冷房運転実績	5 月 11 日～10 月 24 日	5 月 11 日冷房切替
暖房運転実績	4 月 1 日～5 月 11 日、 10 月 24 日～翌 3 月 31 日	10 月 24 日暖房切替

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間、休日のうち施設利用日における管理（電話対応、火気点検、戸締り）		1,872,205円	
警備業務	機械警備	セコム(株)	479,160円	
清掃業務（日常）	地区センター内共用部分の清掃		706,922円	
清掃業務（床ワックス清掃）	施設の床ワックス清掃等	(株)オイラー	106,590円	

消防設備点検業務	消火器、自動火災報知設備、非常放送設備、誘導灯の点検	(有)小沢商会	49,720円	
自家用電気工作物保安管理業務	自家用電気工作物が法令等に適合するように維持管理する。	ヤマト電気管理技術事務所	322,430円	
建築設備定期点検報告業務	建築基準法第12条3項に規定する建築設備(非常用照明、換気設備)の調査報告	(株)現代建築研究所	60,940円	
建築物定期点検報告業務	建築基準法第12条1項に規定する建築物の調査報告(3年に1回毎報告)	田中雄一建築研究所	220,440円	
自動ドア設備維持管理業務	自動ドア設備の維持管理業務	フルテック(株)	119,460円	
昇降機設備維持管理業務	昇降機設備の維持管理業務	(株)日立ビルシステム	631,620円	
地下タンク清掃及び保守点検業務	地下タンクが消防法第10条第4項の技術上の基準に適合するように地下タンク清掃及び保守点検を実施	岩手酸素(株)	49,940円	
冷温水発生機保守業務	冷暖房の為の当該冷温水発生機の保守管理業務	(株)日立ビルシステム	889,900円	
一般廃棄物収集運搬業務	一般廃棄物(可燃物及び不燃物)の収集運搬処分業務	一般社団法人 水沢環境公社	46,200円	
労務事務指導業務	労務事務に係る指導、助言	かおり社会保険労務士事務所	66,440円	
会計事務指導業務	会計事務に係る指導、助言	税理士法人 奥州会計	209,930円	
除草除雪委託	地区センター敷地内の除草除雪作業	令和6年度は、なし	0円	
植木剪定委託	敷地内植木の剪定、剪定後の枝葉の処分	奥州市シルバー人材センター	121,600円	
合計			5,953,497円	

(7) 個人情報の取扱い

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理する。不要となったものはシュレッダー処分した。情報開示については、関係法令を遵守し、速やかに必要な対応を行った。
職員等への指導	就業規則にも記載し、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないように指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
随時	定期利用団体を対象に、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを6月に実施した。 また、館内にご意見箱を常時設置し、定期利用者以外の来館者も意見・要望ができるようにした。	① 月曜日に体育館で清掃用のモップを使用する際、ごみがついたままでかけられていることが時々ありました。 対応 体育館利用団体に事例の報告をし、ごみの片づけをきちんとするよう要請した。 ② 今年2月頃、水沢小学校の催事に伴い駐車場が満車になり、当日の利用者が駐車できずあきらめて帰る人がいた。係る事案が起きないように催事等を事前に把握しているのであれば、該当する利用団体に注意喚起をしてもらいたい。 対策 事前に把握している場合には、利用を制限しているが、連絡がこない時もあるので、小学校に必ず早めに連絡をくれるよう依頼をした。 ③ 使用料が発生するのは仕方がないが、高いと思う。 対策 市設定の料金ですと了解を求めた。 ④ ヨガで部屋を使用している時、廊下を静かに通ってほしい。 対策 廊下は走らず静かに歩くよう文書掲示をした。 ○未対策の項目 ① 駐車場が非常に混んでいる時があり、夜間危ないと思う時がある。 ② 工芸実習室の木製椅子が重くて高齢者には上げ下ろしが困難。 ③ 月1でもよいので利用料の支払いを6時までの日を作ってもらいたい。 ④ 工芸実習室の木のテーブルを新しくしてもらいたい。 ⑤ 地区センターへの入口がわかりにくく、狭い。

(9) 利用者からのクレーム等対応

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応するようにした。	令和6年度は、クレームはなかった。引き続きご意見箱を設置し、利用者の利便性向上に応えるようにしていく。

(10) その他

① 施設利用時の安全対策について 積雪時や凍結時は、開館時間前に職員が玄関や駐車場等の除雪や融雪剤散布等を行い、利用者に対する安全確保を図った。
② 職員研修・資質向上について 下記の研修会に参加した。 事務長会議…4月26日（金）、2月14日（金）リモート 各1名参加

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機の設置 3台	水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区 分	金 額	積算内訳
自販機電気料	134,448	自販機3台の電気料
合 計	134,448	

② 支出

(単位：円)

区 分	金 額	積算内訳
人件費		
旅費		
報償費		
需用費	134,448	自販機電気料
役務費		
委託料		
使用料及び賃借料		
その他		
合 計	134,448	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市水沢南地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	奥州市水沢南自治振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、コミュニティ室、調理室、和室1、和室2、音楽室、講堂	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市水沢南地区センター	29,282	37,930	44,565	50,871	114.2	
	(計)	29,282	37,930	44,565	50,871	114.2	
	〔利用者の増減理由〕 後藤伯記念公民館の休館に伴い、それまで後藤伯記念公民館を定期利用していた団体が活動の場を失い、南地区センターを利用するようになったため利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出								
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均 (R4～5)					
	収入	指定管理料	11,396,444			11,396,444	歳入	使用料		使用料	0			
		利用料金	1,945,950			1,945,950		賃貸料		賃貸料	0			
		自主事業			97,630	97,630		その他		その他	0			
		雑収入	633,913			633,913								
		計	13,976,307		97,630	14,073,937		計(A)	0	計(A)	0			
	支出	人件費	5,185,203			5,185,203	※経 常的 歳出	指定管理料	11,396,444	指定管理料	10,654,318			
		需用費	2,527,439		33,437	2,560,876		委託料		委託料	0			
		役務費	375,313			375,313		需用費		需用費	0			
		委託料	3,404,181			3,404,181		その他	28,248	その他	27,800			
		使用料・賃借料	281,293		10,000	291,293		計(B)	11,424,692	計(B)	10,682,118			
		租税公課	619,600			619,600	支出(B-A)		11,424,692	支出(B-A)	10,682,118			
その他諸費		1,066,738			1,066,738	※臨 時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	704,000				
							備品購入費	539,000	備品購入費	0				
計		13,459,767		43,437	13,503,204		計(C)	539,000	計(C)	704,000				
損益		516,540		54,193	570,733	全体支出(B+C-A)		11,963,692	全体支出(B+C-A)	11,386,118				
職員配置		常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人						
		非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人						
利用料金実績 (単位：円)		利用料金算定額		減免対象額		実収入額								
		3,933,800		1,987,850		1,945,950								
指定管理者人件費率		人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			38.5%		R6年度 指定管理者損益		570,733円		評価			
利用者一人当たりの 指定管理料		指定管理料 /利用者数			224.0円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3			
指定管理とした 効果		〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕				△ 742,574円		評価		
		令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕						3		
						R6		直近2年平均		比較				
						支出(B-A)		11,424,692		10,682,118			△ 742,574	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置、複写機利用	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用状況報告書の意見欄により利用者から意見等を聴取	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	4	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市水沢南地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			11,396,444		11,396,444
	利用料金			1,945,950		1,945,950
	指定管理者自主事業収入				97,630	97,630
	繰越金・雑収入			633,913		633,913
	合計			13,976,307	97,630	14,073,937
支 出	大項目	中項目	小項目			
	人件費	給与		5,185,203	0	5,185,203
			給料手当	0	0	0
			社会保険料等			0
						0
		賃金		5,185,203	0	5,185,203
			臨時職員賃金・手当	4,561,458		4,561,458
			社会保険料等	591,790		591,790
			厚生費	31,955		31,955
	一般管理費	需用費		8,274,564	43,437	8,318,001
				2,527,439	33,437	2,560,876
			消耗品費	507,033		507,033
			燃料費	451,319		451,319
			印刷製本費	55,200		55,200
			光熱水費	1,391,567	33,437	1,425,004
			修繕費	122,320		122,320
						0
						0
			役務費		375,313	0
		通信運搬費		155,739		155,739
		手数料		126,354		126,354
		保険料		93,220		93,220
						0
		委託料		3,404,181	0	3,404,181
			清掃業務委託料	600,210		600,210
			警備委託料	284,680		284,680
			施設管理業務委託料	1,993,397		1,993,397
			その他委託料	525,894		525,894
						0
						0
						0
		使用料及び賃借料		281,293	10,000	291,293
			複写機使用料	122,425	10,000	132,425
			プリンターリース料	52,800		52,800
			NHK・水沢TV受信料	63,924		63,924
			清掃用具借上料	42,144		42,144
						0
		租税公課		619,600	0	619,600
			軽自動車税・重量税	13,600		13,600
			印紙税	1,800		1,800
			消費税	604,200		604,200
		その他諸費		1,066,738	0	1,066,738
			報償費	60,000		60,000
			備品費	836,900		836,900
			市返還金	169,838		169,838
						0
						0
				0		
合計			13,459,767	43,437	13,503,204	

事業報告書

施設名	奥州市水沢南地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	奥州市水沢南自治振興会		
代表者職氏名	会長 及川 潔		
法人(団体)所在地	奥州市水沢大鐘町二丁目12番地		
電話番号	0197-25-7990	E - mail	mizusawaminami7990@gmail.com
F A X 番号	0197-34-0025	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長		水沢南地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9:00～15:45
事務長		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務の付帯事務 振興会事務局長として運営全般	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤) シフト図 1. (2)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 振興会事業の補助	月曜日～金曜日 8:30～16:15
地域活動員(兼務) (非常勤) シフト図 1. (2)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 振興会事業の補助	月曜日～金曜日 9:30～17:15
地域活動員(兼務) (常勤) シフト図 3		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 振興会事業の補助	月曜日～金曜日 9:00～17:45
管 理 人 (業務委託)		夜間における施設管理 土日祝日における施設管理	月曜日～土曜日 17:15～21:15 土日祝日 8:30～21:15

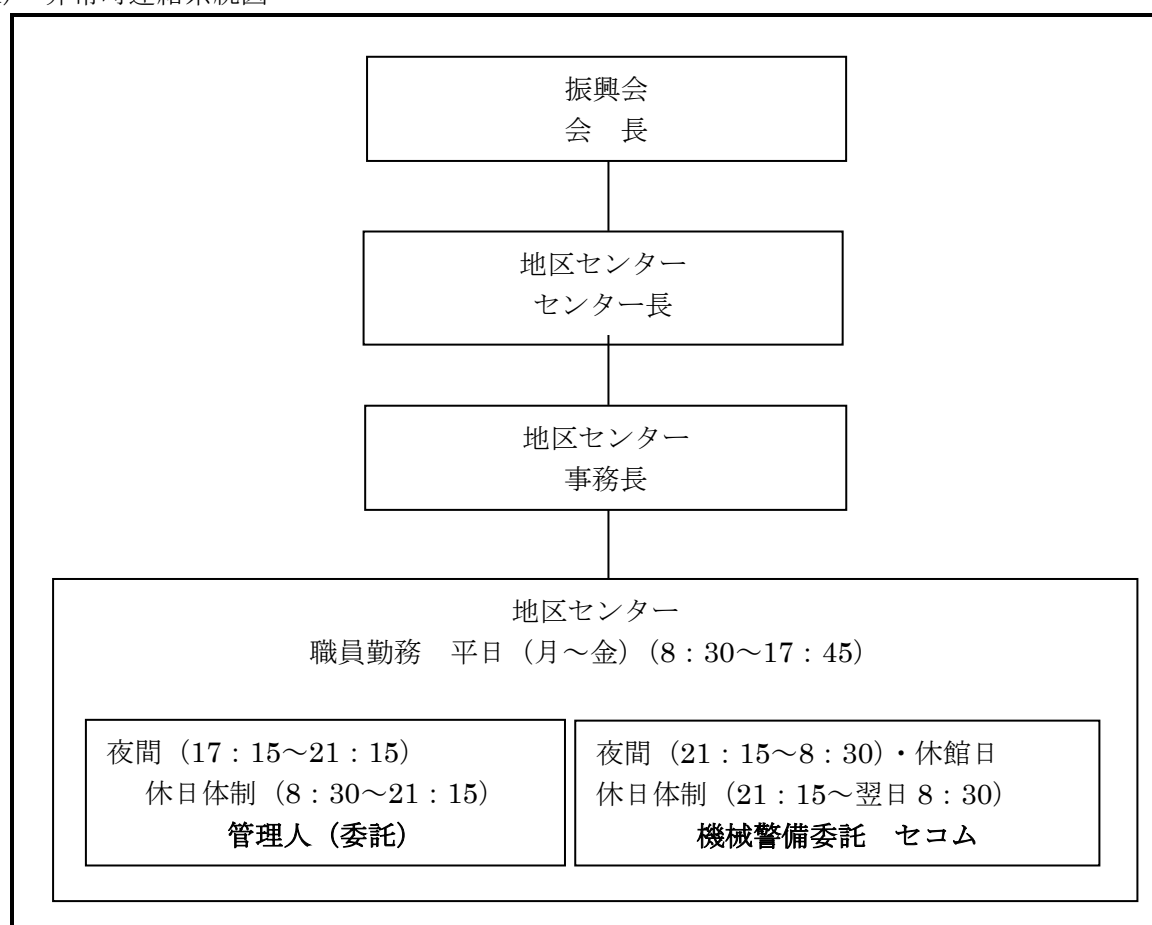
(2) 職員の勤務シフト図

(平日)				
センター長	職員			
	9:00	15:15		
事務長	職員	管理人	セコム	
	8:30	17:15	21:15	8:30
活動員 1 (2)	職員	管理人	セコム	
	8:30 (9:30)	16:15 (17:15)	21:15	8:30
活動員 3	職員	管理人	セコム	
	9:00	17:45	21:15	8:30
(休日)				
管理人	管理人	管理人	セコム	
	8:30	17:15	(21:15)	8:30

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
10 月 30 日	消防訓練 （センター職員・利用者） 通報、非常放送設備取扱訓練、避難誘導訓練、訓練用消火器による消火訓練
3 月 12 日	消防訓練 （センター職員・利用者） 通報、非常放送設備取扱訓練、避難誘導訓練、訓練用水消火器による消火訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、懇切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応した。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は毎日行った。
 - ・ 講堂と本館のワックスを、仕様書基準により業者委託業務で行った。(講堂：令和7年2月27日、本館：令和7年3月20日)
 - ・ 敷地内駐車場周辺と庭の剪定・除草作業を年2回実施した。
(令和6年6月16日、10月6日)
 - ・ 施設内の年末大清掃を実施した。(令和6年11月21日)
- (3) 施設の利用促進 各種媒体活用により利用促進を図った。

(2) 施設の使用実績 (自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。)

施設名		実 績	備考
講堂 (体育館)	一般利用分	19,202 人	
	自主事業分	人	
	計	19,202 人	
会議室 (1・2)	一般利用分	12,287 人	
	自主事業分	人	
	計	12,287 人	
コミュニティ室	一般利用分	2,217 人	
	自主事業分	人	
	計	2,217 人	
調理室	一般利用分	1,792 人	
	自主事業分	人	
	計	1,792 人	
和室 (1・2)	一般利用分	10,101 人	
	自主事業分	人	
	計	10,101 人	
音楽室	一般利用分	5,272 人	
	自主事業分	人	
	計	5,272 人	
	計	870 人	
合計	一般利用分	50,871 人	
	自主事業分	人	
	計	50,871 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市水沢南地区センター	3,933,800	1,987,850	1,945,950

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報（振興会報） ホームページ ブログ Instagram 玄関フロア	奥州市広報紹介、毎月発行の広報に施設の利用情報を掲載した。 ホームページに施設情報と利用方法を掲載した。 ホームページにブログをリンクさせ利用情報とイベント情報をレスポンス良く掲載し、画像をインスタにアップさせた。 一般展示、振興会・センター事業内容の写真掲示による活動紹介した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以下にて管理した。
暖房運転予定	11月1日～3月31日	温度 18℃以下にて管理した。

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間・休日管理人		1,993,397	
機械警備業務	機械警備	セコム(株)	284,680	
施設清掃業務	通常清掃、全館 ワックス清掃	シルバー人材センター、(株)オイラー	600,210	
消防設備点検業務	消防設備点検	(有)小沢商会	33,000	
電気設備点検業務	電気設備点検	(株)オイラー	157,080	
ごみ収集運搬業務	ごみ収集運搬	水沢環境公社	55,440	
会計事務業務	会計事務	奥州会計	159,500	
社会保険労務業務	社保労務管理	かおり社会保険労務士事務所	59,874	
除雪業務	駐車場除雪		61,000	
合計			3,404,181	

(7) 個人情報の取扱状況

項目	内容
個人情報の保管及び取扱い	個人情報保護規程を遵守して業務にあたり、保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となった個人情報はシュレッダー処理のうえ焼却処分した。個人情報開示は、原則行わなかった。
職員等への指導	個人情報保護規程を遵守し業務を行うよう指導した。また、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	利用者が利用後に記載する使用状況報告書に苦情など気が付いた点を記入して頂いている。	記入された内容に従い、設備等については速やかに修繕等に対応している。 また、接客等の対応についての苦情については内容を検討・対応の上、情報共有している。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、センター利用状況報告書、書面により受付し、施設管理責任者に報告した。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応した。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるよう努めた。

(10) その他特記事項

利用者が安全かつ安心して利用できる地区センターを目指して、職員全員が日々施設及び施設利用環境の改善に取り組んだ。 また、今年度も利用者の利便性向上もかねて電子掲示板による利用予定表を使用した。
--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
自動販売機設置（飲料用）〔通年〕	センター管理棟1階に自動販売機（飲料用）を設置し、利用者の利便性を図った。	水沢南地区センター管理棟
複写機（カラー対応）設置〔通年〕	会議等で施設を利用する団体等が資料の増刷等必要な場合のサービスとして利用して頂いた。	水沢南地区センター事務室

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機飲料販売手数料	69,330	12ヶ月分
複写機（コピー機）使用料	28,300	12ヶ月分
合計	97,630	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機等に要した電気料	33,437	12ヶ月分
複写機（コピー機）使用料	10,000	12ヶ月分
合計	43,437	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市常盤地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	常盤地区振興協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1・2、研修室、会議室、コミュニティルーム、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	3
	奥州市常盤地区センター	24,266	33,298	35,485	39,758	112.0	
	(計)	24,266	33,298	35,485	39,758	112.0	
	〔利用者の増減理由〕 常盤まつりの際、令和5年度は新型コロナウイルスの影響が残っていたことから、体育館以外の部屋を関係者のみの利用としたが、令和6年度は屋内施設全体を開放して開催したため、利用者数が大幅に増加した。また、若年層の利用傾向として、団体利用ではなく個人利用が増加傾向にある。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	11,133,381			11,133,381	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	1,139,700			1,139,700		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			34,155	34,155		その他		その他	0
		雑収入	465,372			465,372					
		計	12,738,453		34,155	12,772,608		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,026,205			6,026,205	※経常的 歳出	指定管理料	11,133,381	指定管理料	10,618,674
		需用費	2,221,646		34,155	2,255,801		委託料		委託料	0
		役務費	334,804			334,804		需用費		需用費	0
委託料		3,083,707			3,083,707	その他		28,248	その他	27,800	
使用料・賃借料		309,709			309,709	計(B)		11,161,629	計(B)	10,646,474	
租税公課		237,900			237,900	支出(B-A)		11,161,629	支出(B-A)	10,646,474	
その他諸費		60,000			60,000	※臨時的 歳出	維持修繕費	377,300	維持修繕費	0	
							備品購入費		備品購入費	0	
							工事請負費		工事請負費	2,447,500	
計		12,273,971		34,155	12,308,126		計(C)	377,300	計(C)	2,447,500	
損益		464,482		0	464,482	全体支出(B+C-A)		11,538,929	全体支出(B+C-A)	13,093,974	
職員配置	常勤職員				1人	直近2年の平均常勤職員				1人	
	非常勤職員				1人	直近2年の平均非常勤職員				1人	
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	3,034,500		1,894,800		1,139,700						
指定管理者 人件費率	人件費（賃金等） /指定管理者事業支出			49.1%		R6年度 指定管理者損益	464,482円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			280.0円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕				△ 515,155円		評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕						3
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	11,161,629	10,646,474	△ 515,155			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者を対象に、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施した。また、館内にご意見箱等を常時設置し、利用者以外の来館者も意見・要望できる環境を整備した。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	3	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市常盤地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			11,133,381		11,133,381	
	利用料金			1,139,700		1,139,700	
	指定管理者自主事業収入				34,155	34,155	
	繰入金・雑収入			465,372		465,372	
	合計			12,738,453	34,155	12,772,608	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費			6,026,205	0	6,026,205	
		給与			6,026,205	0	6,026,205
			給料手当		5,199,077		5,199,077
			社会保険料等		787,282		787,282
			厚生費		39,846		39,846
			賃金			0	0
		臨時職員賃金				0	
		社会保険料等				0	
						0	
		一般管理費			6,247,766	34,155	6,281,921
	需用費			2,221,646	34,155	2,255,801	
		消耗品費		159,227		159,227	
		燃料費		406,509		406,509	
		印刷製本費				0	
		光熱水費		1,207,150	34,155	1,241,305	
		修繕費		448,760		448,760	
						0	
						0	
		役務費			334,804	0	334,804
			通信運搬費		177,514		177,514
			手数料		67,650		67,650
			保険料		89,640		89,640
							0
		委託料			3,083,707	0	3,083,707
			清掃業務委託料		407,869		407,869
			警備委託料		284,680		284,680
			施設管理業務委託料		1,888,798		1,888,798
			その他委託料		502,360		502,360
							0
							0
							0
		使用料及び賃借料			309,709	0	309,709
			複写機使用料		157,927		157,927
			NHK・水沢TV受信料		57,510		57,510
			清掃用具借上料		94,272		94,272
							0
					0		
	租税公課			237,900	0	237,900	
	自動車税		5,000		5,000		
	印紙税		800		800		
	消費税		232,100		232,100		
	その他諸費			60,000	0	60,000	
		報償費		60,000		60,000	
						0	
						0	
				0			
				0			
				0			
合計			12,273,971	34,155	12,308,126		

事業報告書

施設名	奥州市常盤地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	常盤地区振興協議会		
代表者職氏名	会長 遠藤 清逸		
法人(団体)所在地	奥州市水沢台町2番12号		
電話番号	0197-24-4276	E-mail	tokiwachiku-center@catv-mic.ne.jp
FAX番号	0197-24-4276	担当者名	■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		指定管理業務の統括 指定管理施設の管理運営統括 職員の労務管理	月曜日～金曜日 9:00～16:00
事務長 (常勤)		施設及び設備の維持管理 会計事務、施設使用に関する業務 公用車両の運行管理、備品管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
主事(地域活動 員兼務) (常勤)		事務長補佐及び地域づくり活動の支援 に関する業務 施設使用に関する業務、備品管理補助 施設及び設備の維持管理補助	同上
地域活動員 (非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務、備品管理補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8:30～15:00 or 10:45～17:15
地域活動員 (非常勤)		同 上	同上
清掃人 (業務委託)	シルバー人材 センター	地区センター等共用部分の日常清掃業務	月曜日～金曜日 8:30～9:30
管理人 (業務委託)	個人事業主 2名	夜間及び土日祝日における施設管理	夜間 17:15～21:30 土日祝日 8:30～21:30

(2) 職員の勤務シフト図

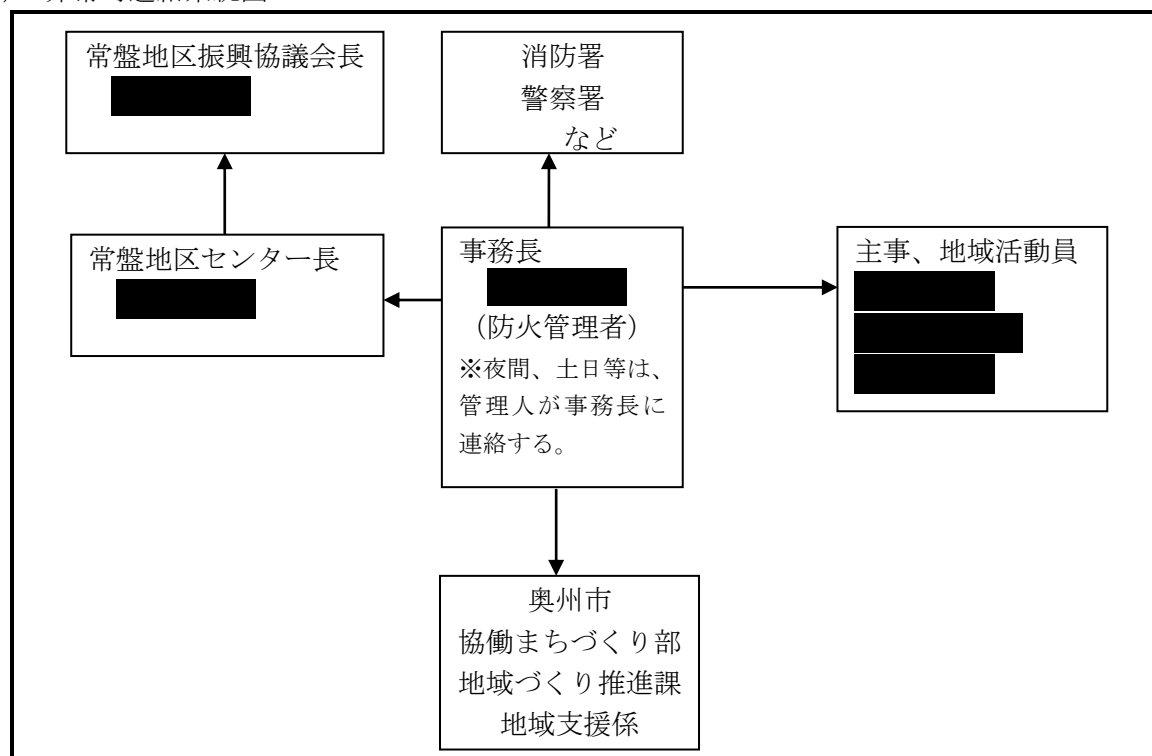
時間 区分	8:30						17:15					21:30
平日		←					→		←			→
勤務者	事務長、主事(8:30～17:15) センター長(9:00～16:00) 地域活動員 シフト制(A・Bを交代で勤務) 地域活動員 シフト制(A・Bを交代で勤務) シフトの設定 A:8:30～15:00 B:10:45～17:15						管理人(17:15～21:30)					
土日祝日		←					→					
勤務者	管理人(8:30～21:30)											

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		
普通救命講習修了 I		

普通救命講習修了 I		
普通救命講習修了 I		
普通救命講習修了 I		
普通救命講習修了 I		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
11 月 12 日	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
2 月 21 日	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意して適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準により行った。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日行った。
床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基本とした。
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。
- (3) 施設の利用促進 広報「ときわの風」等活用し随時周知を行った。
- (4) 冬季、災害時の対応 積雪時は、施設利用開始前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないようにした。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
和室 1	一般利用分	5,310 人	
	自主事業分	人	
	計	5,310 人	
和室 2	一般利用分	3,828 人	
	自主事業分	人	
	計	3,828 人	
研修室	一般利用分	8,369 人	
	自主事業分	人	
	計	8,369 人	
会議室	一般利用分	1,843 人	
	自主事業分	人	
	計	1,843 人	
コミュニ ティルーム	一般利用分	756 人	
	自主事業分	人	
	計	756 人	
調理室	一般利用分	428 人	
	自主事業分	人	
	計	428 人	
体育館	一般利用分	19,224 人	
	自主事業分	人	
	計	19,224 人	
合計	一般利用分	39,758 人	
	自主事業分	人	
	計	39,758 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市常盤地区センター	3,034,500 円	1,894,800 円	1,139,700 円
合計	3,034,500 円	1,894,800 円	1,139,700 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
会報	毎月発行の会報を活用し、施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	5 月 1 日～10 月 31 日	温度 28℃以上、湿度 50%以上
暖房運転予定	4 月 1 日～4 月 30 日、 11 月 1 日～翌 3 月 31 日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間及び土日祝日における施設管理	個人事業主 2 名	1,888,798 円	
清掃業務	地区センター内共用部分の清掃	シルバー人材センター	407,869 円	
警備業務	機械警備	セコム(株)	284,680 円	
会計業務	常盤地区振興協議会の税務に関する業務処理	奥州会計	132,000 円	
労務業務	労務事務にかかる指導、助言等	かおり社会保険労務士事務所	66,000 円	
収集運搬処理	可燃物、不燃物収集運搬処理	水沢環境公社	56,640 円	
消防設備点検	消防設備点検（年 2 回）	小沢商会	33,000 円	
ワックス清掃	地区センター、体育館のワックス清掃	オイラー商会	115,500 円	
庭木剪定	地区センターの庭木を剪定	有限会社三柏園	99,220 円	
合計			3,083,707 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処分した。情報開示は、原則行わなかった。
職員等への指導	個人情報取扱マニュアルを使用し、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
随時	利用者を対象に、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施した。 また、館内にご意見箱等を常時設置し、利用者以外の来館者も意見・要望できる環境を整備した。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力した。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告する。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応した。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるよう努めた。

(10) その他特記事項

① 職員研修・資質向上について 日頃から親切丁寧な対応を心がけるよう指示するとともに、地区センター職員を対象に指定管理業務に関連する各種研修・講習を積極的に受講した。 ②職員の専門的知識や技術や技能に係る研修 施設利用者が、常に安全で快適に利用できるように、全職員が「接遇研修」を行い、また、万一に備えて「普通救命講習（心肺蘇生法、AED操作等）」の受講等、業務に必要な分野の研修、講習会等に積極的に参加することとし、知識・ノウハウの習得に努めた。 これまで以上に、地域住民に親しまれる地区センターとするため、職員一丸となった取組みを進めた。
--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機電気料収入	

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機電気料収入	34,155 円	電気代
合計	34,155 円	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
光熱水費	34,155 円	電気代
合計	34,155 円	

令和 6 年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市佐倉河地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	佐倉河地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2、研修室（和室）、図書室、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	3
	奥州市佐倉河地区センター	13, 103	14, 126	18, 412	17, 021	92. 4	
	(計)	13, 103	14, 126	18, 412	17, 021	92. 4	
	〔利用者の増減理由〕 R 5 の利用実績には「岩手県知事・県議会議員選挙」の当日投票者数として（1, 187人）を計上していたので、これを除くと R 5 の実人数は17, 225人で前年対比98. 8%となり、利用者数は横ばいである。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	9,156,220			9,156,220	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	527,100			527,100		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			30,122	30,122		その他		その他	0
		雑収入	325,884			325,884					
		計	10,009,204		30,122	10,039,326		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	5,216,020			5,216,020	※経常的 歳出	指定管理料	9,156,220	指定管理料	8,672,814
		需用費	1,686,336		30,122	1,716,458		委託料		委託料	0
		役務費	416,094			416,094		需用費		需用費	0
		委託料	1,945,347			1,945,347		その他	35,640	その他	35,640
		使用料・賃借料	278,068			278,068		計(B)	9,191,860	計(B)	8,708,454
租税公課		6,200			6,200	支出(B-A)		9,191,860	支出(B-A)	8,708,454	
その他諸費		114,139			114,139	※臨時的 歳出	維持修繕費	623,370	維持修繕費	8,501,000	
							備品購入費		備品購入費	0	
計		9,662,204		30,122	9,692,326		計(C)	623,370	計(C)	8,501,000	
損益		347,000		0	347,000	全体支出(B+C-A)		9,815,230	全体支出(B+C-A)	17,209,454	
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	1,365,650		838,550		527,100						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			54.0%		R6年度 指定管理者損益	347,000円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			537.9円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△483,406円				評価		
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3		
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	9,191,860	8,708,454	△483,406			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3	評価
		調査内容	利用状況報告書に要望記入欄を設けて利用者からの意見集約に努めた。		
		調査結果	概ね良好		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし		
		苦情・改善要望等	なし		

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取組	公共施設予約システムの導入により、新規利用者による土日の利用が増えている。	利用率向上に向けた更なる取組

令和6年度奥州市佐倉河地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計		
収 入	市からの指定管理料			9,156,220		9,156,220		
	利用料金			527,100		527,100		
	指定管理者自主事業収入				30,122	30,122		
	繰入金・雑収入			325,884		325,884		
	合計			10,009,204	30,122	10,039,326		
支 出	大項目	中項目	小項目					
	人件費			5,216,020	0	5,216,020		
		給与			5,216,020	0	5,216,020	
			給料手当		4,301,866		4,301,866	
			社会保険料等		754,154		754,154	
			振興会長報酬		160,000		160,000	
			賃金			0	0	0
		臨時職員賃金				0		
		社会保険料等				0		
						0		
	一般管理費			4,446,184	30,122	4,476,306		
		需用費			1,686,336	30,122	1,716,458	
			消耗品費		258,722		258,722	
			燃料費		293,033		293,033	
			印刷製本費		0		0	
			光熱水費		952,344	30,122	982,466	
			修繕費		182,237		182,237	
							0	
							0	
			役務費			416,094	0	416,094
				通信運搬費		129,069		129,069
		手数料		122,875		122,875		
		保険料		164,150		164,150		
						0		
		委託料			1,945,347	0	1,945,347	
			清掃業務委託料		469,380		469,380	
			警備委託料		252,710		252,710	
			施設管理		909,900		909,900	
			消防設備点検		33,000		33,000	
			浄化槽維持		136,917		136,917	
			ごみ収集		55,440		55,440	
			会計・労務事務		88,000		88,000	
			使用料及び賃借料			278,068	0	278,068
				使用料		145,010		145,010
		テレビ受信料		57,510		57,510		
		排水使用料		36,740		36,740		
		リース料		38,808		38,808		
						0		
		租税公課				6,200	0	6,200
			自動車税		5,000		5,000	
			印紙		1,200		1,200	
							0	
		その他諸費			114,139	0	114,139	
			旅費		13,139		13,139	
			報償費		101,000		101,000	
							0	
							0	
							0	
					0			
合計			9,662,204	30,122	9,692,326			

事業報告書

施設名	佐倉河地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	佐倉河地区振興会		
代表者職氏名	会長 千葉 正文		
法人(団体)所在地	岩手県奥州市水沢佐倉河字西沖4番地1		
電話番号	0197-23-3361	E - m a i l	200-01@caty-mic.ne.jp
F A X 番号	0197-23-3361	担当者名	■■■■■■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)	■	佐倉河地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9:00～16:00
事務長 (常勤)	■	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する 業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (非常勤)	■	施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	シフト制 月曜日～金曜日 8:30～15:00 9:00～15:30 10:45～17:15
地域活動員 (非常勤)	■	施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	
地域活動員 (非常勤)	■	施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	
管理人 (業務委託)	■	平日夜間における施設管理	月曜日～金曜日 17:15～21:15
管理人 (業務委託)	■	土曜日における施設管理	土曜日 8:30～21:15
管理人 (業務委託)	■	日曜日祝日における施設管理	土曜日日祝日 8:30～21:15

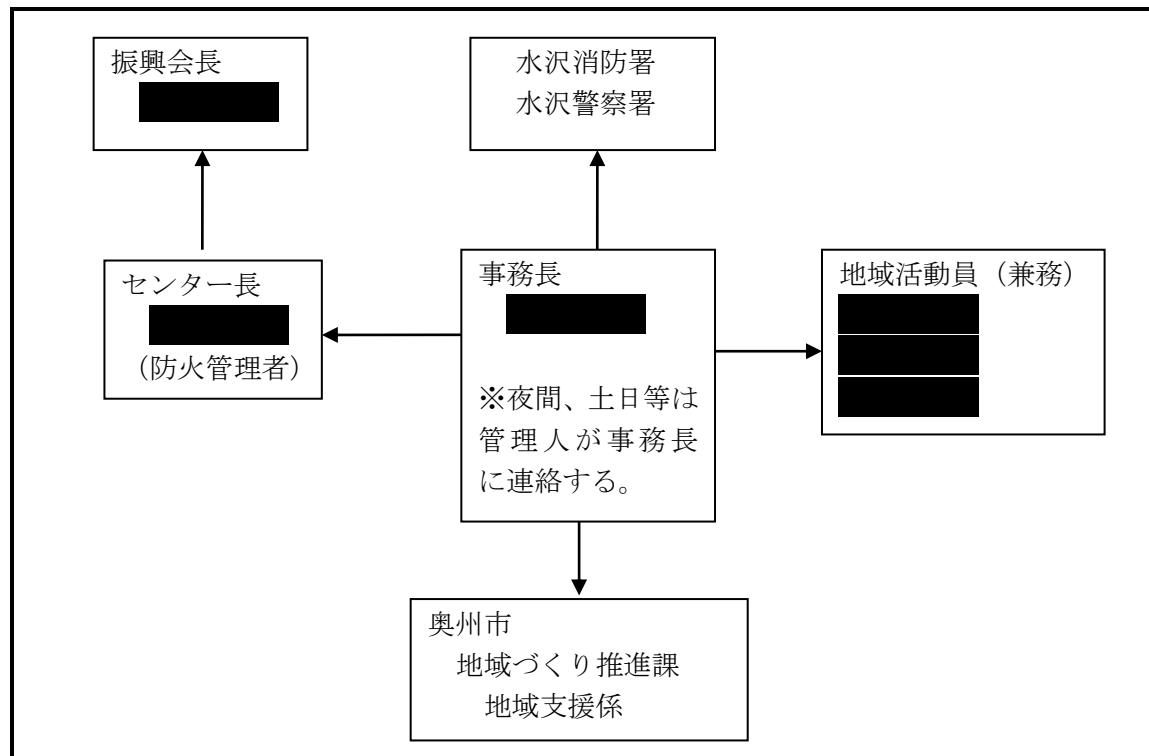
(2) 職員の勤務シフト図

区 時間	8:30	9:00	10:45	15:00	15:30	17:15		21:15
平日								
勤務者	センター長 (9:00～16:00) 事務長 (8:30～17:15) 活動員 (■) } 8:30～15:00 活動員 (■) } 9:00～15:30 活動員 (■) } 10:45～17:15 管理人 (■) 17:15～21:15							
土日祝日								
勤務者	管理人 (■) 土曜日・■ 土曜日 日祝日) 8:30～21:15							

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号	氏 名
防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
11月27日	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
3月29日	消防訓練 通報、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

佐倉河地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な内容】

- (1) 消防施設設備点検を、11月27日と3月29日に実施した。
- (2) 施設の清掃

・日常清掃は、土日を除いて毎日実施した。 ・ワックス清掃を 11 月 25 日に実施した。 ・敷地内の除草作業は、6 月 20 日・10 月 18 日に実施した。 ・低木の剪定作業は 11 月 1 日に実施した。
(3) 施設の利用促進
・広報「瑞穂」及び行事予定は、毎月更新した。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業（自販機設置等）と同じ意味です。）

施設名	実 績	備考
第 1 会議室	一般利用分	1,651 人
	自主事業分	人
	計	1,651 人
第 2 会議室	一般利用分	45 人
	自主事業分	人
	計	45 人
研修室	一般利用分	4,408 人
	自主事業分	人
	計	4,408 人
図書室	一般利用分	455 人
	自主事業分	人
	計	455 人
調理室	一般利用分	304 人
	自主事業分	人
	計	304 人
体育館	一般利用分	10,158 人
	自主事業分	人
	計	10,158 人
合計	一般利用分	17,021 人
	自主事業分	人
	計	17,021 人

(3) 利用料金実績 (単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市佐倉河地区センター	1,365,650 円	838,550 円	527,100 円
合計	1,365,650 円	838,550 円	527,100 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報「瑞穂」 ホームページ	毎月発行の広報に施設の利用情報を掲載した。 ホームページに施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以上
暖房運転	11月1日～翌年3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間、休日のうち施設利用日における管理（電話対応、火気点検、戸締り）	■■■■■	909,900 円	
清掃業務（日常）	玄関、廊下、階段、便所の清掃	■■■■■	360,000 円	
警備業務	機械警備	(株)セコム	252,710 円	
清掃業務（ワックス）	体育館のワックス清掃・ガラス清掃	(株)オイラー	109,380 円	
消防設備点検業務	煙感知器、消火器の点検	(株)小沢商会	33,000 円	
ゴミ収集運搬業務	ゴミ収集運搬	水沢環境公社	55,440 円	
浄化槽維持管理業務	浄化槽維持管理	水沢環境公社	136,917 円	
社会保険労務士業務	社会保険労務	かおり社会保険事務所	66,000 円	
年末調整業務	年末調整	税理士法人及川会計	22,000 円	
合 計			1,945,347 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示は、原則行わなかった。
従業員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないように指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	利用状況報告書に要望事項欄を設けている。	実施又は改善可能な内容は速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力した。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用状況報告書に記入または、管理人・職員に話していただいた。	実施又は改善可能な内容は速やかに着手した。実現までに時間を要する内容できない内容のものについては説明を行った。

(10) その他特記事項

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	自動販売機設置	1階ホール

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機売上	30,122 円	
合計	30,122 円	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
需用費	30,122 円	自販機電気料
合計	30,122 円	

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市真城地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	真城地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1、和室2、調理室、会議室1、会議室2、講堂	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市真城地区センター	13,956	18,302	20,505	21,342	104.1	
	(計)	13,956	18,302	20,505	21,342	104.1	
	〔利用者の増減理由〕						
	冬期間など、普段他の地区センターを利用しているスポーツ団体等が真城地区センターを利用することになったこと、ネット予約が可能になったことで予約しやすくなったことから利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	11,125,000		11,125,000	歳入	使用料		使用料	0	
		利用料金	580,300		580,300		賃貸料		賃貸料	0	
		自主事業		45,020	45,020		その他		その他	0	
		雑収入	391,904		391,904						
		計	12,097,204	45,020	12,142,224		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費	5,928,512		5,928,512	※経常的 歳出	指定管理料	11,125,000	指定管理料	10,149,500	
		需用費	2,405,715	45,020	2,450,735		委託料		委託料	0	
		役務費	708,695		708,695		需用費		需用費	0	
		委託料	1,839,792		1,839,792		その他	28,248	その他	27,800	
		使用料・賃借料	392,754		392,754		計(B)	11,153,248	計(B)	10,177,300	
		租税公課	581,700		581,700	支出(B-A)		11,153,248	支出(B-A)	10,177,300	
		その他諸費	29,250		29,250	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	220,000	
							備品購入費		備品購入費	0	
							工事請負費		工事請負費		
							計(C)	0	計(C)	220,000	
		計	11,886,418	45,020	11,931,438		全体支出(B+C-A)		11,153,248	全体支出(B+C-A)	10,397,300
		損益		210,786	0	210,786					
		職員配置	常勤職員			1人	直近2年の平均常勤職員			1人	
非常勤職員			1人	直近2年の平均非常勤職員			1人				

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,935,600	1,355,300	580,300

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	49.9%	R6年度 指定管理者損益	210,786円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	521.3円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕		〔支出での効果額〕		△ 975,948円	評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。		〔支出での効果額の積算根拠〕			3
				R6	直近2年平均	比較
			支出(B-A)	11,153,248	10,177,300	△ 975,948

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	地区センターに提言箱を設置して意見や要望を募った。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市真城地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			11,125,000		11,125,000	
	利用料金			580,300		580,300	
	指定管理者自主事業収入				45,020	45,020	
	繰入金・雑収入			391,904		391,904	
	合計			12,097,204	45,020	12,142,224	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費			5,928,512	0	5,928,512	
		給与			5,885,449	0	5,885,449
			給料手当		5,014,470		5,014,470
			社会保険料等		810,979		810,979
			報酬		60,000		60,000
		賃金			43,063	0	43,063
			臨時職員賃金				0
			社会保険料等				0
		厚生費		43,063		43,063	
	一般管理費			5,957,906	45,020	6,002,926	
		需用費			2,405,715	45,020	2,450,735
			消耗品費		155,995		155,995
			燃料費		199,330		199,330
			印刷製本費		56,100		56,100
			光熱水費		817,818	45,020	862,838
			修繕費		1,159,180		1,159,180
			食糧費		17,292		17,292
							0
			役務費			708,695	0
		通信運搬費		188,698		188,698	
		手数料		404,657		404,657	
		保険料		115,340		115,340	
						0	
		委託料			1,839,792	0	1,839,792
			清掃業務委託料		517,800		517,800
			警備委託料		284,680		284,680
			施設管理業務委託料		687,600		687,600
			その他委託料		349,712		349,712
							0
							0
							0
		使用料及び賃借料			392,754	0	392,754
			使用料		361,998		361,998
			賃借料		30,756		30,756
							0
							0
							0
							0
		租税公課			581,700	0	581,700
			自動車税		5,000		5,000
			消費税		576,700		576,700
							0
		その他諸費			29,250	0	29,250
			備品費		29,250		29,250
					0		
					0		
					0		
					0		
					0		
合計			11,886,418	45,020	11,931,438		

事業報告書

施設名	奥州市真城地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	真城地区振興会		
代表者職氏名	会長 中澤 俊明		
法人(団体)所在地	奥州市水沢真城字柿ノ木下 99 番地		
電話番号	0197-26-3920	E - mail	shinjo-chikucen@catv-mic.ne.jp
F A X 番号	0197-34-2003	担当者名	■■■■■■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		指定管理業務全般の統括 職員の労務管理統括	月曜日～金曜日 9:00～15:45
事務長 (常勤)		施設管理に関する総務、経理 施設利用全般 緊急時の対応 施設・設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (常勤)		施設管理に関する総務、経理補 助 施設利用の受付 施設・設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (常勤)		同上	同上
施設管理人 (業務委託)		夜間及び土日祝日における施 設管理	夜間 17:15～21:15 土日祝日 8:30～21:15

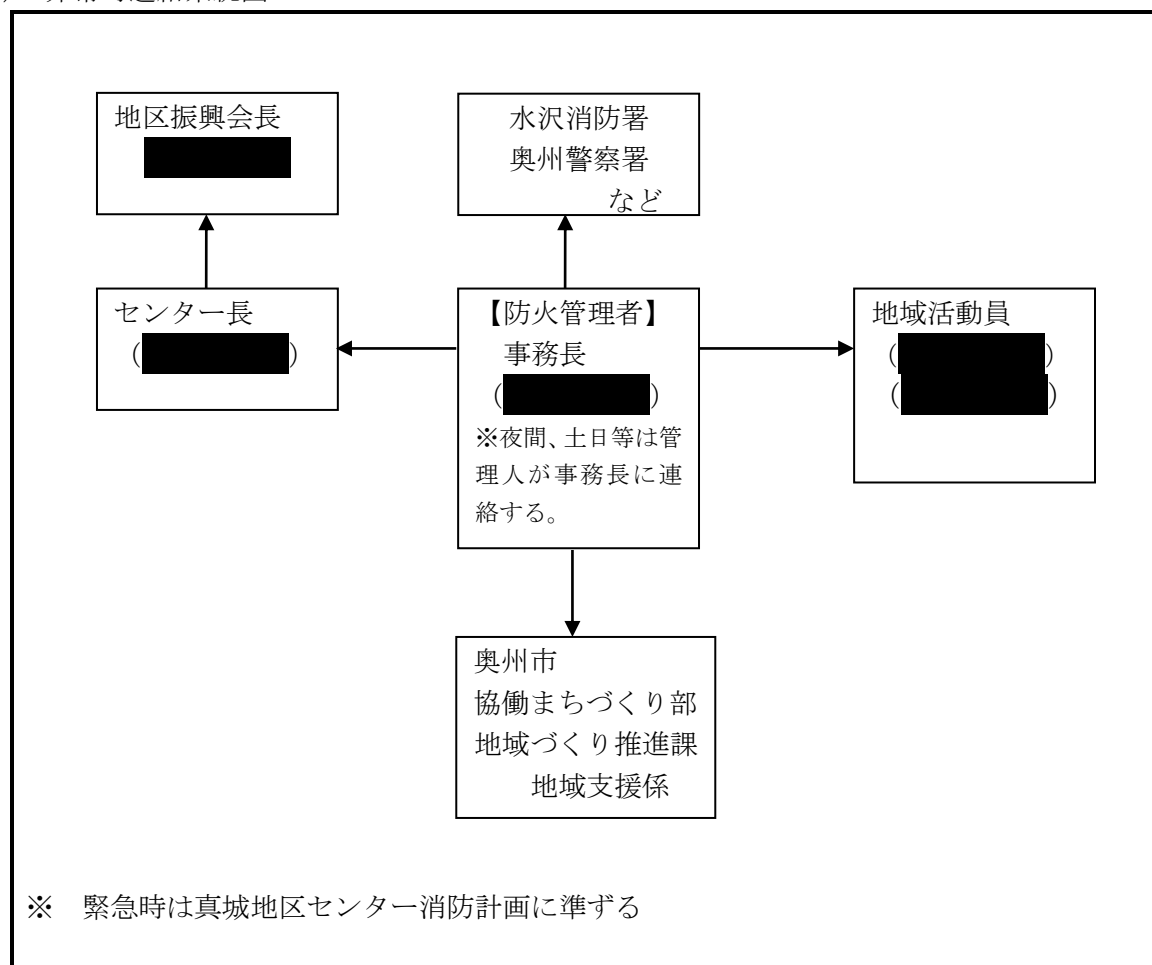
(2) 職員の勤務シフト図

時 間 区 分	8 : 30						17 : 15					21 : 15
平日												
勤務者	センター長（9 : 00～15 : 45） 事務長（8 : 30～17 : 15） 地域活動員（8 : 30～17 : 15） 地域活動員（8 : 30～17 : 15）						管理人（委託） （17 : 15～21 : 15）					
土日祝日												
勤務者	管理人（委託）（8 : 30～21 : 15）											

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者	██████████	██████████
同上（再）	██████████	

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
9月20日(金)	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
3月13日(木)	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1)施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理する。
- (2)利用者に対し、新設・丁寧な対応を心がける。
- (3)適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図る。
- (4)施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を諮り、効率的な施設管理に努める。

【施設管理に係る主な計画】

- (1)施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応。
- (2)施設の清掃 日常清掃は、職員と清掃人によりほぼ毎日実施した。床ワックス等業者委託業務は年2回実施した。
敷地内の除草・選定作業は必要に応じて随時実施したほか、地域住民等の協力を得て実施した。
- (3)施設の利用促進 会報等を活用した呼びかけは、随時実施した。
- (4)冬季、災害時の対応 積雪時は開館前に職員が除雪を行い、利用者に障害が生じないようにした。災害時は避難所が開設され、職員も支援員として対応した。

(2) 施設の使用実績 (自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。)

施設名		実 績	備考
和室 1	一般利用分	1,944 人	
	自主事業分	人	
	計	1,944 人	
和室 2	一般利用分	1,777 人	
	自主事業分	人	
	計	1,777 人	
調理室	一般利用分	300 人	
	自主事業分	人	
	計	300 人	
会議室 1	一般利用分	497 人	
	自主事業分	人	
	計	497 人	
会議室 2	一般利用分	1,870 人	
	自主事業分	人	
	計	1,870 人	
講堂	一般利用分	14,954 人	
	自主事業分	人	
	計	14,954 人	
合計	一般利用分	21,342 人	
	自主事業分	人	
	計	21,342 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市真城地区センター	1,935,600	1,355,300	580,300
合計	1,935,600	1,355,300	580,300

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会広報	毎月発行の会報を活用し、施設の利用情報を掲載した
公式ホームページ (SNS 含む)	施設の利用情報を掲載し随時更新した
センター内掲示 (紙物とデジタル 機器活用)	同上

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	6月15日～9月20日	温度 28℃以上
暖房運転予定	11月10日～3月31日	温度 20℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務委託	日常清掃	■■■■■	300,000	
	床ワックス清掃	(株)オイラー	217,800	
閉館時警備業務委託	機械警備	セコム(株)	284,680	
浄化槽管理業務委託	浄化槽の管理	(一財)水沢環境公社	68,772	
施設管理業務委託	休日、夜間の施設管理	■■■■■	687,600	
廃棄物収集業務委託	事業系廃棄物の収集運搬	(一財)水沢環境公社	55,440	
会計事務指導委託	会計関係業務の指導	奥州会計	126,500	
労務事務指導委託	労務関係業務の指導	かおり社会保険労務士事務所	66,000	
消防設備点検業務委託	消火器、自動火災報知設備、非常放送設備、誘導灯の点検	(有)小沢商会	33,000	
合計			1,839,792	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示については、関係法令を順守し透明性の高い運営に努めた。
職員等への指導	奥州市個人情報関係条例等を参考に、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	地区センターに提言箱を設置し意見や要望を募った(意見等はなし)。	実施または改善可能なものは、速やかに反映する。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力する。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告する。回答は早急に行うことを心がけ、丁寧に対応することとする。(クレーム等はなし)	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるとともに、職員の接遇レベルの向上に努める。

(10) その他特記事項

①職員研修・資質向上について 労務研修や応急手当講習、防火管理者(再)講習を受講したほか、税務及び経理等の専門分野においては、委託業者へ指導を仰ぎ業務にあたった。 ②施設の有効利用について 利用者からの声は常に職員間で共有し、利用者の満足度向上に努めた。 経年劣化が著しい施設であるが日常確認等を行い早期改修を心がけ、地域住民に親しまれる地区センターとなるよう職員一丸となって取り組んだ。 ③季節や天候への対応について 積雪時や凍結時は、開館時間前から職員が玄関や駐車場等の除雪や融雪剤散布等を行い、利用者が安全に使用できるように努めた。 また、災害発生の恐れがある場合は、必要に応じて施設を巡回し、施設被害の有無を確認して利用者の安全を確保することに努めた。
--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	飲料水自動販売機の設置	地区センター

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
飲料水自動販売機電気料	37,091	
飲料水自動販売機取扱手数料	7,929	
合計	45,020	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
需用費	45,020	
合計	45,020	

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市姉体地区センター及び姉体地区農村広場	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	姉体町振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	集会室、講習室、調理実習室、健康相談室、農事研修室、体育館、農村広場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市姉体地区センター	5,236	7,503	8,825	10,754	121.9	
	姉体地区農村広場	240	230	290	156	53.8	
	(計)	5,476	7,733	9,115	10,910	119.7	
	〔利用者の増減理由〕						
	令和6年7月に開始した振興会事業の利用者が年間約1,700人となっており利用者の増加につながった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	9,610,000			9,610,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	218,400			218,400		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業				0		その他		その他	0
		雑収入	126,502			126,502					
		計	9,954,902		0	9,954,902		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,068,228			6,068,228	※経常的 歳出	指定管理料	9,610,000	指定管理料	9,500,000
		需用費	1,371,485			1,371,485		委託料		委託料	0
		役務費	214,084			214,084		需用費		需用費	0
委託料		1,816,320			1,816,320	その他		28,248	その他	27,800	
使用料・賃借料		445,974			445,974	計(B)		9,638,248	計(B)	9,527,800	
租税公課		5,000			5,000	支出(B-A)		9,638,248	支出(B-A)	9,527,800	
その他諸費		16,500			16,500	※臨時的 歳出	維持修繕費	396,000	維持修繕費	134,750	
							備品購入費		備品購入費	0	
							計(C)	396,000	計(C)	134,750	
計	9,937,591		0	9,937,591	全体支出(B+C-A)		10,034,248	全体支出(B+C-A)	9,662,550		
損益		17,311		0	17,311						
職員配置	常勤職員		1人			直近2年の平均常勤職員		1人			
	非常勤職員		1人			直近2年の平均非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額							
	1,444,100	1,225,700		218,400							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			61.1%		R6年度 指定管理者損益		17,311円			評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			880.8円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕					〔支出での効果額〕△110,448円					評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。					〔支出での効果額の積算根拠〕					3
							R6	直近2年平均	比較		
						支出(B-A)	9,638,248	9,527,800	△110,448		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケートボックスを館内入口に常時設置した。全戸を対象にアンケート調査を実施した。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	駐車場に関する意見あり	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	4	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市姉妹地区センター等の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			9,610,000		9,610,000
	利用料金			218,400		218,400
	指定管理者自主事業収入					0
	繰入金・雑収入			126,502		126,502
	合計			9,954,902	0	9,954,902
支 出	大項目	中項目	小項目			
	人件費	給与		6,068,228	0	6,068,228
				6,041,661	0	6,041,661
			給料手当	5,252,559		5,252,559
			社会保険料等	729,102		729,102
			報酬	60,000		60,000
		賃金		26,567	0	26,567
			臨時職員賃金			0
			社会保険料等			0
			厚生費	26,567		26,567
	一般管理費	需用費		3,869,363	0	3,869,363
				1,371,485	0	1,371,485
			消耗品費	67,870		67,870
			燃料費	181,848		181,848
			印刷製本費			0
			光熱水費	1,026,367		1,026,367
			修繕費	95,400		95,400
						0
						0
			役務費		214,084	0
		通信運搬費		114,634		114,634
		手数料		32,010		32,010
		保険料		67,440		67,440
						0
		委託料		1,816,320	0	1,816,320
			清掃業務委託料	449,100		449,100
			警備委託料	284,680		284,680
			施設管理業務委託料	800,100		800,100
			その他委託料	282,440		282,440
						0
						0
		使用料及び賃借料		445,974	0	445,974
			使用料	93,944		93,944
			賃借料	352,030		352,030
						0
						0
						0
		租税公課		5,000	0	5,000
			自動車税	5,000		5,000
						0
						0
		その他諸費		16,500	0	16,500
			研修費	16,500		16,500
						0
						0
					0	
				0		
				0		
合計			9,937,591	0	9,937,591	

事業報告書

施設名	奥州市姉体地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	姉体町振興会		
代表者職氏名	会長 菅原 芳己		
法人(団体)所在地	奥州市水沢姉体町字宿 8 番地 3		
電話番号	0197-26-2524	E-mail	anetai-chikucenter@catv-mic.ne.jp
FAX番号	0197-34-3410	担当者名	■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職名	氏名	業務内容	勤務日及び勤務時間等
センター長		姉体地区センター等の業務の統括管理 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月～金曜日 9:00～15:45
事務長		事業計画書及び実施報告書の作成 施設使用許可、使用料徴収及び報告 施設及び設備の維持管理 会計事務及び備品管理 公用車の運行管理 その他施設管理に必要な事務	月～金曜日 8:30～17:15
地域活動員		施設の使用申請対応及び使用許可補助 施設及び設備の維持管理補助	同上
地域活動員		同上	同上
施設管理人 (業務委託)		平日夜間及び土日祝日における施設管理	月～金曜日 17:15～21:15 土曜日 8:30～21:15 日祝日 8:30～17:15

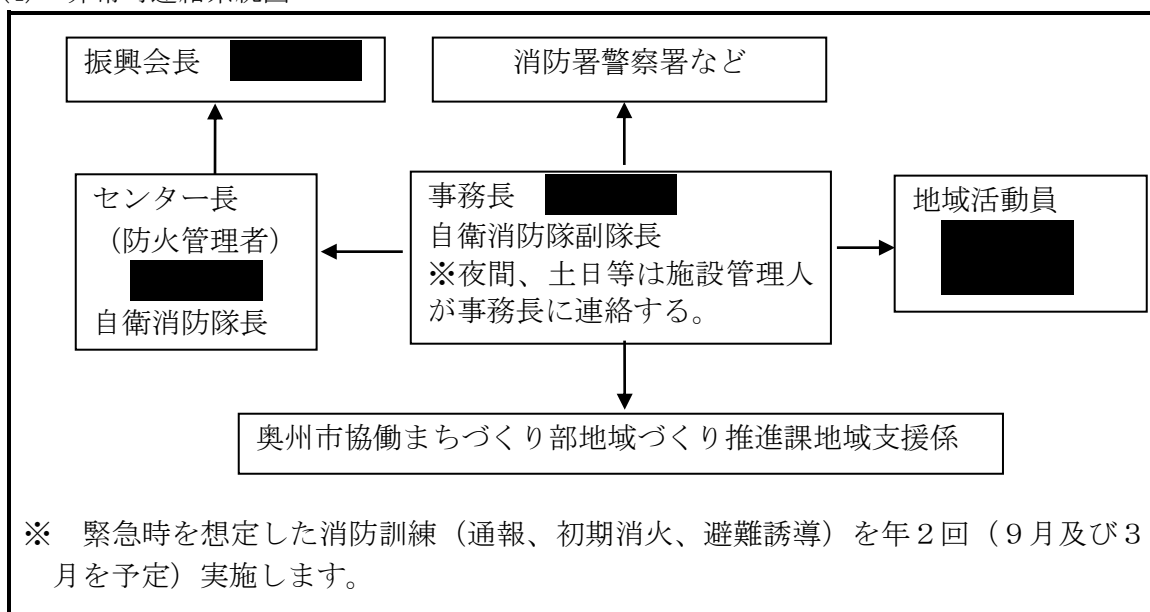
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8:30						17:15					21:15
平日												
勤務者	センター長 9:00～15:45 事務長 8:30～17:15 地域活動員 8:30～17:15						施設管理人 17:15～21:15					
土曜日												
勤務者	施設管理人 8:30～21:15											
日・祝日												
勤務者	施設管理人 8:30～17:15						職員 17:15～21:00					

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
普通救命講習	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
普通救命講習	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
普通救命講習	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
刈払機取扱作業者安全衛生教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
刈払機取扱作業者安全衛生教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
振動工具取扱作業者安全衛生教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
振動工具取扱作業者安全衛生教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
建設業等における作業者のための熱中症予防教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
建設業等における作業者のための熱中症予防教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年9月30日	避難訓練・通報訓練・消火訓練
令和7年3月28日	避難訓練・通報訓練・消火訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 利用者に対し、親切丁寧な対応を心がけた。
- (2) 適切な広報活動を行うことで施設の利用促進を図った。
- (3) 施設の維持管理に係る経費は節約を図り、安全で効率的な施設管理に努めた。

施設管理に係る主な実績

- (1) 施設の設備点検
定期点検は仕様書基準による。緊急時等は随時対応。
- (2) 施設の清掃
館内清掃は週 3 回。ワックス等業者委託業務は仕様書基準とした。
敷地内の除草作業は随時実施した。
農村広場トイレ清掃は 4 月から 11 月まで原則週 2 回行った。
(12 月から 3 月は水道管凍結防止のための閉栓により閉鎖。)

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備考
日本間 (集会室)	一般利用分	829 人	
	自主事業分	0 人	
	計	829 人	
日本間 (講習室)	一般利用分	638 人	
	自主事業分	0 人	
	計	638 人	
調理実習室	一般利用分	59 人	
	自主事業分	0 人	
	計	59 人	
健康相談室	一般利用分	2,069 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2,069 人	
農事研修室	一般利用分	1,742 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,742 人	
体育館	一般利用分	5,417 人	
	自主事業分	0 人	
	計	5,417 人	
農村広場	一般利用分	156 人	
	自主事業分	0 人	
	計	156 人	
合計	一般利用分	10,910 人	
	自主事業分	0 人	
	計	10,910 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市姉妹地区センター	1,444,100	1,225,700	218,400
合計	1,444,100	1,225,700	218,400

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報やつふさ	施設利用促進を行った。また、来館者に対して直接口頭により新規の定期利用の促進を行った。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	11月1日～3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	平日夜間及び土日祝日の管理	■■■■■	800,100	
清掃業務	館内清掃	■■■■■	360,000	
清掃業務	館内及び体育館のワックス清掃	株式会社オイラー	89,100	
消防設備点検業務	煙感知器及び消火器等の点検	有限会社小沢商会	33,000	
警備業務	機械警備	セコム株式会社	284,680	
ごみ収集運搬業務	事業系ごみの収集運搬	一般財団法人 水沢環境公社	55,440	
会計事務	会計事務に係る指導及び助言	税理士法人 奥州会計	88,000	
社会保険及び労務事務	社会保険労務に係る指導及び助言	かおり社会保険 労務士事務所	66,000	
農村広場管理業務	農村広場のトイレ管理及び除草清掃	■■■■■	40,000	
合計			1,816,320	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	業務を通じて保有する個人情報は、施錠可能な書庫に保管し、センター長を管理責任者とし厳重に管理した。
職員等への指導	職員に対して個人情報保護に関する教育を随時行い、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導するほか、個人情報を含む書類等で不要なものについては、速やかにシュレッダーにより処分することを徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	アンケートボックスを館内入口に設置	なし
令和6年6月	姉妹地区全戸を対象	駐車場の狭さについて多数の意見があった。対策として、まつり等実施時に誘導員を配置し、農村広場等に誘導し対応した。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
クレームがあった場合、早急に職員間で情報共有し対応する。	今年度クレームなし

(10) その他特記事項

なし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
該当なし		

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市羽田地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	羽田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	遊戯室、調理実習室、資料室、研修室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市羽田地区センター	11,790	13,124	16,325	15,660	95.9	
	(計)	11,790	13,124	16,325	15,660	95.9	
	〔利用者の増減理由〕						
	・ 利用団体数、利用回数及び1回当たりの利用者数等の増減が、利用者数の増減に影響している。						

2 経費等の状況

	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R6年度決算額	直近2年平均(R4～5)		
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	11,078,415		11,078,415	歳入	使用料	0
		利用料金	393,750		393,750		賃貸料	0
		自主事業		25,934	25,934		その他	0
		雑収入	423,178		423,178			
		計	11,895,343	25,934	11,921,277		計(A)	0
	支出	人件費	5,619,358		5,619,358	※経常的 歳出	指定管理料	11,078,415
		需用費	1,797,186		1,797,186		委託料	0
		役務費	587,971		587,971		需用費	0
		委託料	1,927,363		1,927,363		その他	35,640
		使用料・賃借料	379,093		379,093		計(B)	11,114,055
		租税公課	548,900		548,900	※臨時的 歳出	支出(B-A)	11,114,055
		その他諸費	558,520		558,520		維持修繕費	0
							備品購入費	0
							委託料	
		計	11,418,391	0	11,418,391		計(C)	0
		損益	476,952	25,934	502,886	全体支出(B+C-A)		
						11,114,055	全体支出(B+C-A)	10,616,575
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人	
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人	

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,221,400	827,650	393,750

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	49.2%	R6年度指定管理者損益	502,886円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	707.4円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

指定管理とした効果	〔指定管理による行革効果〕		〔支出での効果額〕		△ 497,480円	評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。		〔支出での効果額の積算根拠〕			
			R6	直近2年平均	比較	3
			支出(B-A)	11,114,055	10,616,575	
					△ 497,480	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	アンケートBOXの設置及び利用者へ口頭で意見や要望の聴き取りを実施。	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市羽田地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			11,078,415		11,078,415	
	利用料金			393,750		393,750	
	指定管理者自主事業収入				25,934	25,934	
	繰入金・雑収入			423,178		423,178	
	合計			11,895,343	25,934	11,921,277	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費			5,619,358	0	5,619,358	
		給与			5,619,358	0	5,619,358
			給料手当		5,024,725		5,024,725
			社会保険料等		594,633		594,633
							0
		賃金			0	0	0
			臨時職員賃金				0
			社会保険料等				0
							0
	一般管理費				5,799,033	0	5,799,033
		需用費			1,797,186	0	1,797,186
			消耗品費		384,870		384,870
			燃料費		112,575		112,575
			印刷製本費				0
			光熱水費		1,183,471		1,183,471
			修繕費		116,270		116,270
							0
							0
			役務費			587,971	0
		通信運搬費			164,731		164,731
		手数料			305,990		305,990
		保険料			117,250		117,250
							0
		委託料			1,927,363	0	1,927,363
			清掃業務委託料		370,544		370,544
			警備委託料		273,108		273,108
			施設管理委託料		971,471		971,471
			消防設備点検委託料		33,000		33,000
			浄化槽維持管理委託料		29,760		29,760
			ごみ収集運搬委託料		62,480		62,480
			その他委託料		187,000		187,000
		使用料及び賃借料			379,093	0	379,093
			複写機使用料		218,551		218,551
			NHK受信料		11,586		11,586
			水沢テレビ利用料		46,200		46,200
			排水路利用料		72,000		72,000
			清掃用具借上料		30,756		30,756
		租税公課			548,900	0	548,900
			自動車税		5,000		5,000
			消費税		543,900		543,900
							0
		その他諸費			558,520	0	558,520
			備品費		498,520		498,520
振興会長報酬				60,000		60,000	
						0	
						0	
						0	
						0	
合計			11,418,391	0	11,418,391		

事業報告書

施設名	奥州市羽田地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	羽田地区振興会		
代表者職氏名	会長 小野寺 茂美		
法人(団体)所在地	奥州市水沢羽田町久保9番地		
電話番号	0197-24-7445	E - m a i l	500-02@catv-mic.ne.jp
F A X 番号	0197-22-7850	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		羽田地区センター等、業務の統括管理 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 8：45～15：45
事務長 (常勤)		事業計画書及び実施報告書の作成 使用許可、使用料の徴収、納付及び報告 施設及び設備、備品の維持管理 会計事務、公用車の運行管理 その他施設管理に必要な事務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員主任 (兼務・非常勤)		使用申請の応対及び使用許可補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 早番 8：30～15：30 遅番 10：15～17：15 の交替制
地域活動員 (兼務・非常勤)		使用申請の応対及び使用許可補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 早番 8：30～15：00 遅番 10：45～17：15 の交替制
地域活動員 (兼務・非常勤)			
地域活動員 (兼務・非常勤)			
施設管理人 (業務委託)		平日夜間及び土日祝日における 施設管理	月曜日～金曜日 17：15～21：00 土日祝日 8：30～21：00

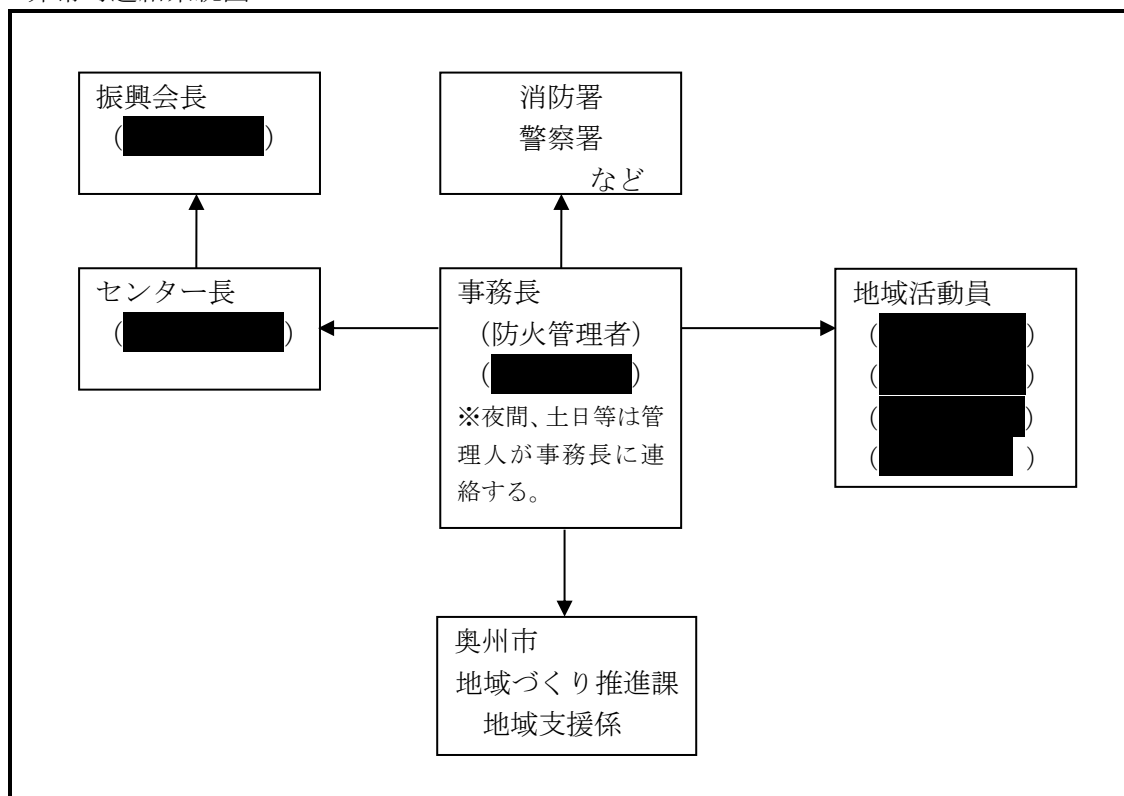
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8 : 30																	17 : 15		21 : 00
平日																				
勤務者	センター長（8：45～15：45） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（早番8：30～15：30・遅番10：15～17：15） 地域活動員（早番8：30～15：00・遅番10：45～17：15）																管理人 （17：15～ 21：00）			
土日祝日																				
勤務者	管理人（8：30～21：00）																			

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
普通救命		
防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年7月18日	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
令和6年12月20日	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。 (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。 (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。 (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。 (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。 【施設管理に係る主な計画】 (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応。 (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日。 ワックス等業者委託業務は、仕様書基準による。 (3) 施設の利用促進 毎月発行の広報（振興会お知らせ版）に情報を掲載、ホームページの運営。	
---	--

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
遊戯室	一般利用分	2,310 人	
	自主事業分	人	
	計	2,310 人	
調理実習室	一般利用分	34 人	
	自主事業分	人	
	計	34 人	
資料室	一般利用分	279 人	
	自主事業分	人	
	計	279 人	
研修室	一般利用分	1,844 人	
	自主事業分	人	
	計	1,844 人	
体育館	一般利用分	11,193 人	
	自主事業分	人	
	計	11,193 人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
合計	一般利用分	15,660 人	
	自主事業分	人	
	計	15,660 人	

(3) 利用料金実績 (単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市羽田地区センター	1,221,400	827,650	393,750
合計	1,221,400	827,650	393,750

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
ホームページ、 振興会お知らせ版	定期的に更新し、情報発信した。 毎月発行の広報に施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	11月1日～3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設清掃業務	施設内清掃		293,544 円	
施設清掃業務	施設内ワックス清掃	(株)オイラー	77,000 円	
施設管理業務	施設内管理		971,471 円	
消防設備点検業務	火災報知器の点検	(有)小沢商会	33,000 円	
機械警備業務	機械警備	A L S O K 岩手(株)	273,108 円	
浄化槽維持管理業務	浄化槽維持管理	(一財)水沢環境公社	29,760 円	
ごみ収集運搬業務	一般廃棄物処理	(一財)水沢環境公社	62,480 円	
労務事務業務	労務事務	かおり社会保険労務士事務所	66,000 円	
会計事務業務	会計事務	税理士法人 奥州会計	121,000 円	
合計			1,927,363 円	

(単位：円)

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理する。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示請求はなかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	アンケート BOX を玄関ホールの窓口脇に設置。	寄せられた意見は特になかった。
通年	利用者に口頭での意見や要望の聴き取りを行った。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努めた。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告する。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応した。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるよう努めた。

(10) その他特記事項

--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機の設置	羽田地区センター玄関前

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機収入	25,934 円	売上高 25,934 円
合計	25,934 円	売上高 25,934 円

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
なし		
合計		

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施 設 名 称	奥州市黒石地区センター	施 設 所 在 地	水沢地域
指定管理者名	黒石地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	第1会議室、第2会議室、研修室、調理実習室、体育館	指定管理料 の区分	指定管理料＋利用料金

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市黒石地区センター	2,392	2,745	5,430	9,179	169.0	
	(計)	2,392	2,745	5,430	9,179	169.0	
〔利用者の増減理由〕 R5の利用実績には選挙当日投票者数(190人)を計上していたので、これを除くとR5の実人数は5,240人で前年対比175.1%となる。黒石小学校の閉校に伴い、それまで黒石小学校体育館を定期利用していた団体が活動の場を失ったため、黒石地区センター体育館を利用するようになり利用者が増加した。							

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均 (R4～5)	
	収入	指定管理料	9,714,372		9,714,372	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	144,900		144,900		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			0		その他		その他	0
		雑収入	326,333		326,333					
		計	10,185,605	0	10,185,605		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,100,521		6,100,521	歳出 ※経常的	指定管理料	9,714,372	指定管理料	8,614,474
		需用費	1,241,369		1,241,369		委託料		委託料	0
		役務費	285,004		285,004		需用費		需用費	0
委託料		1,727,632		1,727,632	その他		28,248	その他	27,800	
使用料・賃借料		215,223		215,223	計(B)		9,742,620	計(B)	8,642,274	
租税公課		5,000		5,000	支出(B-A)		9,742,620	支出(B-A)	8,642,274	
その他諸費		303,650		303,650	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	1,182,500	
						備品購入費		備品購入費	0	
						計(C)	0	計(C)	1,182,500	
計	9,878,399	0	9,878,399	全体支出(B+C-A)		9,742,620	全体支出(B+C-A)	9,824,774		
損益		307,206	0	307,206						
職員配置	常勤職員		1 人		直近2年の平均常勤職員		1 人			
	非常勤職員		1 人		直近2年の平均非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	647,500		502,600		144,900					

指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	61.8 %	R6年度 指定管理者損益	307,206 円	評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,058.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3		
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕		〔支出での効果額〕 Δ 1,100,346 円		評価		
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。 76		〔支出での効果額の積算根拠〕		3		
				R6		直近2年平均	比較
			支出(B-A)	9,742,620		8,642,274	Δ 1,100,346

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者の意見や要望を聴くためアンケートボックスを設置し、寄せられた意見等に対応・回答するように努めた。また、これらの内容をホームページに掲載することとした。 使用状況報告書に「要望事項」記載欄を設けて、利用者からの要望の情報収集に努めた。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価		総合評価
評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	5	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	3	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
総合評価	総合評価	
	評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市黒石地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			9,714,372		9,714,372	
	利用料金			144,900		144,900	
	指定管理者自主事業収入					0	
	繰入金・雑収入			326,333		326,333	
	合計			10,185,605	0	10,185,605	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費			6,100,521	0	6,100,521	
		給与			6,100,521	0	6,100,521
			給料手当		5,404,780		5,404,780
			社会保険料等		668,905		668,905
			厚生費		26,836		26,836
			賃金			0	0
		臨時職員賃金				0	
		社会保険料等				0	
						0	
		一般管理費			3,777,878	0	3,777,878
	需用費			1,241,369	0	1,241,369	
		消耗品費		187,661		187,661	
		燃料費		209,219		209,219	
		印刷製本費				0	
		光熱水費		844,489		844,489	
		修繕費				0	
						0	
						0	
		役務費			285,004	0	285,004
			通信運搬費		133,579		133,579
			手数料		98,975		98,975
			保険料		52,450		52,450
							0
			委託料			1,727,632	0
		清掃業務委託料		399,000		399,000	
		警備委託料		284,680		284,680	
		施設管理業務委託料		855,000		855,000	
		その他委託料		188,952		188,952	
						0	
						0	
						0	
		使用料及び賃借料				215,223	0
			複写機使用料		176,589		176,589
			NHK受信料		11,310		11,310
			賃借料		27,324		27,324
							0
							0
	租税公課				5,000	0	5,000
		自動車税		5,000		5,000	
						0	
						0	
	その他諸費			303,650	0	303,650	
		報償費		60,000		60,000	
		備品購入費		243,650		243,650	
				0			
				0			
				0			
				0			
合計			9,878,399	0	9,878,399		

事業報告書

施設名	奥州市黒石地区センター		
法人名又は団体名	黒石地区振興会		
代表者職氏名	会長 阿部 正孝		
法人(団体)所在地	奥州市水沢黒石町字鶴城 9 番地 2		
電話番号	0197-26-3819	E-mail	kuroishi03@au.wakwak.com
F A X 番号	0197-26-3819	担当者	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		黒石地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 8:30～15:30
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務 地域づくり活動の支援に関する業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	シフト制 月曜日～金曜日 ①8:30～16:15 ②9:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	シフト制 月曜日～金曜日 ①8:30～16:15 ②9:30～17:15
管理人 (業務委託)		平日夜間及び土日祝日における施設 管理	月曜日～金曜日 17:15～21:30 土日祝日 8:30～21:30

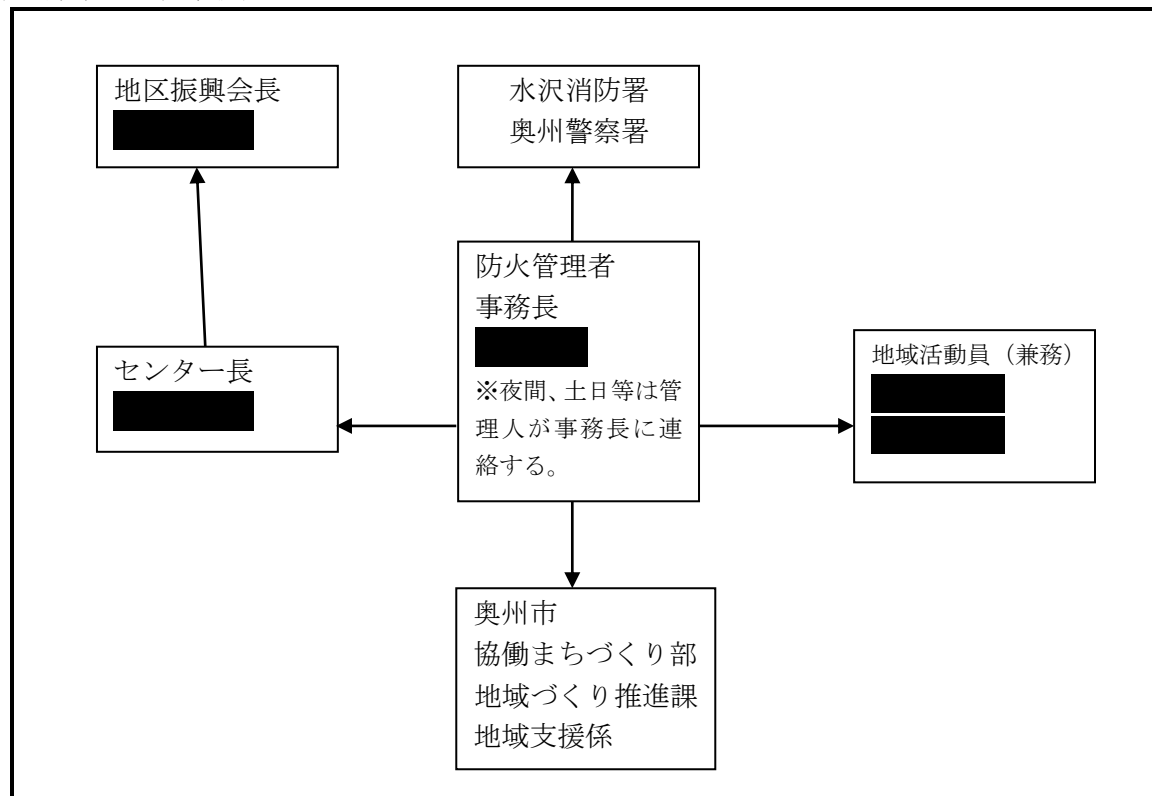
(2) 職員の勤務シフト図

[illegible]

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
10月16日	防災訓練 初期消火、避難誘導の訓練
3月26日	防災訓練 初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画の実施状況】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日。
床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基本とした。
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。
- (3) 施設の利用促進 広報・行事日程を毎月更新。HPは随時更新した。
- (4) 冬季、災害時の対応 積雪時は、開館前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないようにした。また、災害発生時は、利用者の安全を最優先し、避難誘導を行うとともに、施設の被害状況等の確認を行い、市担当課と連携して対応し、避難所の開設について運営を支援した。

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備考
第1会議室	一般利用分	1,329 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,329 人	
第2会議室	一般利用分	40 人	
	自主事業分	0 人	
	計	40 人	
研修室	一般利用分	525 人	
	自主事業分	0 人	
	計	525 人	
調理実習室	一般利用分	86 人	
	自主事業分	0 人	
	計	86 人	
体育館	一般利用分	7,199 人	
	自主事業分	0 人	
	計	7,199 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市黒石地区センター	647,500 円	502,600 円	144,900 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会広報	毎月発行の広報を活用し、施設の利用情報を掲載した。
ホームページ	ホームページを開設し、地域内の情報や施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 27℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	11月1日～4月30日	温度 19℃以下

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間、土日、祝日の施設利用に係る管理	■■■■■	855,000 円	
警備業務	機械警備	セコム(株)	284,680 円	
清掃業務	地区センター施設の清掃	■■■■■	399,000 円	
消防用設備点検業務	消火器、自動火災報知設備等の点検	(有)小沢商会	33,880 円	
浄化槽維持管理業務	浄化槽の点検	(一財)水沢環境公社	49,632 円	
ごみ収集運搬業務	ごみ収集運搬	(一財)水沢環境公社	55,440 円	
植栽等剪定業務	園庭通路植栽等の剪定	■■■■■	50,000 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	業務を通じて保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、地区センター長を管理責任者と位置付け、厳重に管理しているほか、法令に定める場合を除き、保有する個人情報をあらかじめ本人の同意を得ることなく第三者に提供しないようにした。
職員等への指導	すべての職員に対して、個人情報保護に関する教育を継続的に行い、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導したほか、個人情報を含む書類等で不要となったものについては、シュレッダー処理のうえ焼却処分した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映
通年	利用者の意見や要望を聴くためアンケートボックスを設置し、寄せられた意見等に対応・回答するよう努めた。また、これらの内容をホームページに掲載することとした。	特に寄せられた意見等は無かった。
随時	使用状況報告書に「要望事項」記載欄を設けて利用者からの要望の情報収集に努めた。	要望・意見に対応処理した。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応した。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるよう努めた。

(10) その他特記事項

① 職員研修・資質向上について 日頃から朝礼等で親切丁寧な対応を心がけるよう指示するとともに、地区センター職員を対象に市が実施する接遇研修、指定管理業務に関連する各種研修・講習を積極的に受講した。 ② 職員の専門的知識や技術や技能に係る研修 市、県、NPO法人等が地域づくり、生涯学習事業担当者向けに開催する実務研修等に積極的に参加したほか、普通救命講習（心肺蘇生法、AED操作の習得）その他指定管理業務に必要な各種研修等に積極的に参加した。 これまで以上に、地域住民に親しまれる地区センターとするため、職員一丸となった取組みを今後も進める。
--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入 (単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出 (単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市岩谷堂地区センター及び岩谷堂地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	岩谷堂地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2、研修室1・2、音楽室、多目的ホール、総合運動場体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	岩谷堂地区センター	23,544	30,582	43,070	25,454	59.1	
	岩谷堂地区総合運動場体育館	7,394	8,396	7,317	7,443	101.7	
	(計)	30,938	38,978	50,387	32,897	65.3	
	〔利用者の増減理由〕 岩谷堂地区センターは、江刺体育文化会館の控室としての使用が縮小されたこと、人材派遣会社による工業団地内企業研修会がなくなったことなどから使用人数が大幅に減少した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出			
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額	直近2年平均 (R4～5)
	収入	指定管理料	11,184,000		11,184,000	歳入	使用料	使用料 0
		利用料金	1,174,700		1,174,700		賃貸料	賃貸料 0
		自主事業		243,825	243,825		その他	その他 0
		雑収入	20,070		20,070			
		計	12,378,770	243,825	12,622,595		計(A)	0 計(A) 0
	支出	人件費	6,240,715		6,240,715	※経常的 歳出	指定管理料	11,184,000 指定管理料 10,965,500
		需用費	1,461,359	243,825	1,705,184		委託料	228,800 委託料 114,400
		役務費	374,887		374,887		需用費	需用費 0
		委託料	3,143,582		3,143,582		その他	56,496 その他 56,048
		使用料・賃借料	172,435		172,435		計(B)	11,469,296 計(B) 11,135,948
		租税公課	646,600		646,600	※臨時的 歳出	支出(B-A)	11,469,296 支出(B-A) 11,135,948
		その他諸費	70,450		70,450		維持修繕費	1,430,000 維持修繕費 1,231,450
							備品購入費	備品購入費 0
		計	12,110,028	243,825	12,353,853		計(C)	1,430,000 計(C) 1,231,450
		損益	268,742	0	268,742		全体支出(B+C-A)	12,899,296 全体支出(B+C-A) 12,367,398

職員配置	常勤職員	2 人	直近2年の平均常勤職員	1 人
	非常勤職員	0 人	直近2年の平均非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	R6年度 指定管理者損益	268,742 円	評価
	3,304,000	2,129,300	1,174,700			

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	51.5 %	R6年度 指定管理者損益	268,742 円	3
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	340.0 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕		〔支出での効果額〕		△ 333,348 円	3
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。		〔支出での効果額の積算根拠〕			
				R6	直近2年平均	
				比較		
			支出(B-A)	11,469,296	11,135,948	△ 333,348

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	地区センター窓口に、施設使用状況報告書及びアンケート用紙の回収ボックスを設置。また、使用状況報告書に意見等の記載欄を設けて把握している。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	地区センターへの温度計の設置要望に対して、速やかに全室に設置した。総合運動場の蟻の発生については発生場所を確認し、清掃と薬剤の散布を実施した。	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	3	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取組	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取組

令和6年度岩谷堂地区センター及び岩谷堂地区総合運動場の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			11,184,000		11,184,000	
	利用料金			1,174,700		1,174,700	
	指定管理者自主事業収入				243,825	243,825	
	雑収入・繰越金			20,070		20,070	
	合計			12,378,770	243,825	12,622,595	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費			6,240,715	0	6,240,715	
		給与			6,240,715	0	6,240,715
			給料手当		5,310,798		5,310,798
			社会保険料等		896,967		896,967
			健康診断受診料等		32,950		32,950
			賃金			0	0
		臨時職員賃金				0	
		社会保険料等				0	
						0	
		一般管理費			5,869,313	243,825	6,113,138
	需用費			1,461,359	243,825	1,705,184	
		消耗品費		217,058		217,058	
		燃料費		294,345		294,345	
		光熱水費		902,832	243,825	1,146,657	
		修繕費		47,124		47,124	
						0	
						0	
						0	
		役務費			374,887	0	374,887
			通信運搬費		102,847		102,847
			手数料		149,200		149,200
			保険料		122,840		122,840
							0
		委託料			3,143,582	0	3,143,582
			清掃業務委託料		1,461,000		1,461,000
			警備委託料		475,200		475,200
			施設管理		971,982		971,982
			消防設備点検		48,400		48,400
	会計事務		121,000		121,000		
	労務事務		66,000		66,000		
					0		
	使用料及び賃借料				172,435	0	172,435
		複写機使用料		66,835		66,835	
		リース料		105,600		105,600	
						0	
						0	
						0	
	租税公課			646,600	0	646,600	
自動車税		39,500		39,500			
消費税		597,900		597,900			
収入印紙		9,200		9,200			
その他諸費			70,450	0	70,450		
	モップクリーニング		10,450		10,450		
	振興会長報酬		60,000		60,000		
					0		
					0		
					0		
					0		
合計				12,110,028	243,825	12,353,853	

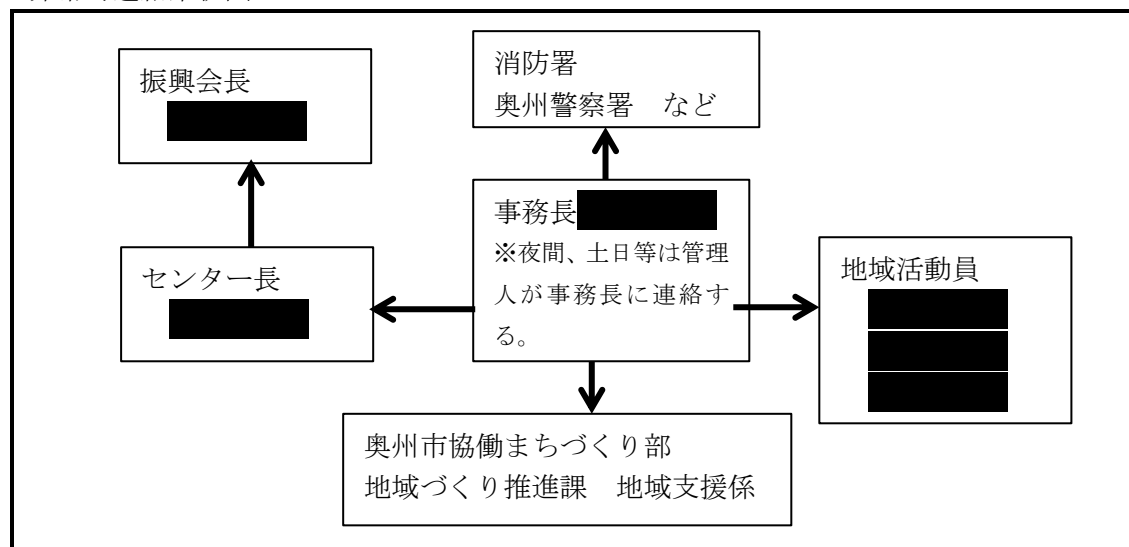
事業報告書

施設名	奥州市岩谷堂地区センター及び岩谷堂地区総合運動場		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	岩谷堂地区振興会		
代表者職氏名	会長 千葉 憲 雄		
法人(団体)所在地	奥州市江刺大通り 1 番 6 1 号		
電話番号	0197-35-1201	E - m a i l	iway-dc@pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番号	0197-35-1201	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年7月7日	岩谷堂地区振興会主催防災訓練を地区センターで開催
令和6年9月1日	岩谷堂地区振興会主催防災訓練を地区センターで開催予定であったが大雨による災害が予想されたため中止

(1) 年間運営報告

岩谷堂地区センター及び岩谷堂地区総合運動場が地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に置きつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。 (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。 (2) 利用者に対し、親切、丁寧な対応を心掛けた。 (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。 (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。 【施設管理に係る主な業務の実施状況】 (1) 施設の設備点検 定期点検は仕様書基準により実施した。 (2) 施設の清掃 日常清掃は原則として平日の午前中に実施、ワックス及び窓ガラス清掃はそれぞれ1回ずつ実施した。 (3) 施設の利用促進 ホームページの情報更新は随時行った。 (4) 冬季、災害時の対応 積雪時は開館前に職員が駐車場及び玄関不均等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないようにした。また災害発生時は、利用者の安全を最優先し避難誘導御行くとともに、施設の被害状況等の確認を行い、市担当課と連携し対応する（令和6年度災害はなし）。
--

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
岩谷堂地区センター 会議室1・2	一般利用分	6,970 人	
	自主事業分	人	
	計	6,970 人	
同 研修室1・2	一般利用分	5,492 人	
	自主事業分	人	
	計	5,492 人	
同 音楽室	一般利用分	5,346 人	
	自主事業分	人	
	計	5,346 人	
同 多目的ホール	一般利用分	7,646 人	
	自主事業分	人	
	計	7,646 人	
岩谷堂地区総合運動場 体育室	一般利用分	7,443 人	
	自主事業分	人	
	計	7,443 人	
合計	一般利用分	32,897 人	施設利用後の報告書を確実に徴取することにより実態に即した人数となったこと、江刺体育文化会館の控室としての使用が縮小されたこと、人材派遣会社による工業団地内企業研修会がなくなったことなどから使用人数が大幅に減少した（使用件数はほぼ横ばい）。
	自主事業分	人	
	計	32,897 人	

(3) 利用料金実績 (単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市岩谷堂地区センター	2,328,700	1,321,000	1,007,700
岩谷堂地区総合運動場	975,300	808,300	167,000
合計	3,304,000	2,129,300	1,174,700

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会だより	施設を利用するサークルの情報や行事の紹介を掲載した。
ホームページ	施設の図や利用方法の説明、使用申請書のデータを掲載した。
定期利用団体募集案内	施設を継続して利用している団体に対し、次年度定期利用についての案内を送付。また新規団体に対しても継続的な活動を支援するため振興会だよりでも同様の案内を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度28℃以上、湿度80%以下
暖房運転予定	11月1日～3月31日	温度20℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
岩谷堂地区センター 日常清掃業務	地区センターの 日常清掃	江刺総業（株）	957,000	
岩谷堂地区センター ワックス及び窓ガラ ス清掃業務	地区センターの ワックス及び窓 ガラス清掃	江刺総業（株）	264,000	
岩谷堂地区センター 及び岩谷堂地区総合 運動場体育室消防用 設備点検業務	地区センター及 び運動場体育室 の消防用設備等 の点検	(有) 小沢商会	48,400	
岩谷堂地区総合運動 場施設管理業務	運動場施設の状 況確認及び多目 的広場の開錠 業務	■■■■■	360,000	
岩谷堂地区総合運動 場トイレ清掃業務	運動場のトイレ 清掃業務	■■■■■	240,000	
岩谷堂地区センター 及び総合運動場機械 警備	地区センター及 び運動場の自火 報管理	(株) 桜心警備保障	475,200	
岩谷堂地区センター 窓口業務（管理人委託 業務）	地区センターの 土・日・祝日にお ける管理業務	(公社) 奥州市シルバ ー人材センター	611,982	
税務顧問委託業務	源泉所得税、消費 税等の税務指導	(税) 奥州会計	121,000	
労務顧問委託業務	雇用管理等の相 談指導	かおり社会保険労務 士事務所	66,000	
合計			3,143,582	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管 及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理、不要となったものはシュレッダー処理の上焼却処分した。情報開示については関係法令を順守し速やかに必要な対応を行った。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	地区センター窓口に、施設使用状況報告書及びアンケート用紙の回収ボックスを設置。使用状況報告書に意見等の記載欄を設け、毎朝確認し記載があった場合は職員朝会で共有し対応を協議した。	【地区センター】 温度計の設置要望に対して、速やかに全室に設置した。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
【総合運動場】 ・室内での虫（アリ）の発生 ・施設の無施錠報告	虫の発生については発生場所を確認し、清掃と薬剤の散布を実施した。無施錠の報告については団体を特定し、口頭で注意を行った。

(10) その他特記事項

特になし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機の設置	岩谷堂地区センター及び岩谷堂地区総合運動場
通年	コピーサービス	岩谷堂地区センター

(2) 自主事業収支決算

① 収入 (単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機	182,435	
コピー料金	61,390	
合計	243,825	

② 支出 (単位：円)

区分	金額	内訳
光熱水費	243,825	電気料
合計		

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市江刺愛宕地区センター及び江刺愛宕地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	江刺愛宕地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、会議室3、調理室、和室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	2
	奥州市江刺愛宕地区センター	6,781	8,491	10,445	9,877	94.6	
	江刺愛宕地区総合運動場	2,781	6,890	6,803	4,558	67.0	
	(計)	9,562	15,381	17,248	14,435	83.7	
〔利用者の増減理由〕 ・学校行事の利用の減少が総合運動場の利用者数減に影響した。 ・総合運動場は、令和6年度の地区センター等の指定管理の更新にあたり追加したもの。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	10,403,451			10,403,451	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	500,600			500,600		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業				0		その他		その他	0
		雑収入	893,617			893,617					
		計	11,797,668		0	11,797,668		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	5,890,868			5,890,868	※経常的 歳出	指定管理料	10,403,451	指定管理料	9,161,043
		需用費	1,893,672			1,893,672		委託料		委託料	0
		役務費	236,516			236,516		需用費		需用費	0
		委託料	1,478,490			1,478,490		その他	28,248	その他	27,800
		使用料・賃借料	303,514			303,514		計(B)	10,431,699	計(B)	9,188,843
		租税公課	878,000			878,000	支出(B-A)		10,431,699	支出(B-A)	9,188,843
		その他諸費	660,431			660,431	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0
								備品購入費		備品購入費	0
								計(C)	0	計(C)	0
		計	11,341,491		0	11,341,491		全体支出(B+C-A)		10,431,699	全体支出(B+C-A)
損益		456,177		0	456,177						
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額							
	1,101,700	601,100		500,600							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		51.9%		R6年度 指定管理者損益	456,177円		評価			
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		720.7円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3		
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△1,242,856円				評価		
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3		
					R6		直近2年平均			比較	
					支出(B-A)	10,431,699	9,188,843	△1,242,856			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設使用届に要望等記述する欄を設け回収箱を設置。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	2	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

單位：円

	公の施設分	自主事業分	計
--	-------	-------	---

収入	市からの指定管理料			10,403,451		10,403,451	
	利用料金			500,600		500,600	
	指定管理者自主事業収入					0	
	繰入金・雑収入			893,617		893,617	
	合計			11,797,668	0	11,797,668	
支出	大項目	中項目	小項目				
	人件費	給与		5,890,868	0	5,890,868	
				5,890,868	0	5,890,868	
			給料手当	4,980,000		4,980,000	
			社会保険料等	820,868		820,868	
			振興会長報酬	90,000		90,000	
		賃金		0	0	0	
			臨時職員賃金			0	
			社会保険料等			0	
						0	
						0	
	一般管理費				5,450,623	0	5,450,623
		需用費		1,893,672	0	1,893,672	
			消耗品費	546,626		546,626	
			燃料費	199,204		199,204	
			印刷製本費			0	
			光熱水費	969,972		969,972	
			修繕費	177,870		177,870	
						0	
						0	
			役務費		236,516	0	236,516
				通信運搬費	150,995		150,995
		手数料		40,266		40,266	
		保険料		45,255		45,255	
						0	
		委託料		1,478,490	0	1,478,490	
			清掃業務委託料	291,730		291,730	
			警備委託料	241,560		241,560	
			施設清掃	730,400		730,400	
			消防設備	60,000		60,000	
			除草除雪	20,000		20,000	
ごみ収集			112,200		112,200		
会計事務			22,600		22,600		
使用料及び賃借料				303,514	0	303,514	
			使用料	282,506		282,506	
		賃借料	21,008		21,008		
					0		
					0		
					0		
					0		
租税公課		878,000	0	878,000			
	印紙税	4,000		4,000			
	消費税	874,000		874,000			
				0			
その他諸費		660,431	0	660,431			
	予備費	41,300		41,300			
	返還金	619,131		619,131			
				0			
				0			
				0			
				0			
合計			11,341,491	0	11,341,491		

事業報告書

施設名	奥州市江刺愛宕地区センター及び江刺愛宕地区総合運動場		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	江刺愛宕地区振興会		
代表者職氏名	会長 小澤 謙		
法人(団体)所在地	奥州市江刺愛宕字宿 98 番地 1		
電話番号	0197-31-2411	E - m a i l	odakisin@pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番号	0197-31-2411	担当者名	■■■■■■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		江刺愛宕地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日・水曜日 8:30～17:15 火曜日・金曜日 12:15～21:00 (木曜日を除き 週4日勤務)
事務長(常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する 事務	火・木・金曜日 8:30～17:15 月曜日・水曜日 12:15～21:00
地域活動員 (非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月・火・金曜日 8:30～17:15 木曜日 12:15～21:00 (水曜日を除き 週4日勤務)
地域活動員 (非常勤)		同 上	月曜日～木曜日 8:30～17:15 (金曜日を除き 週4日勤務)

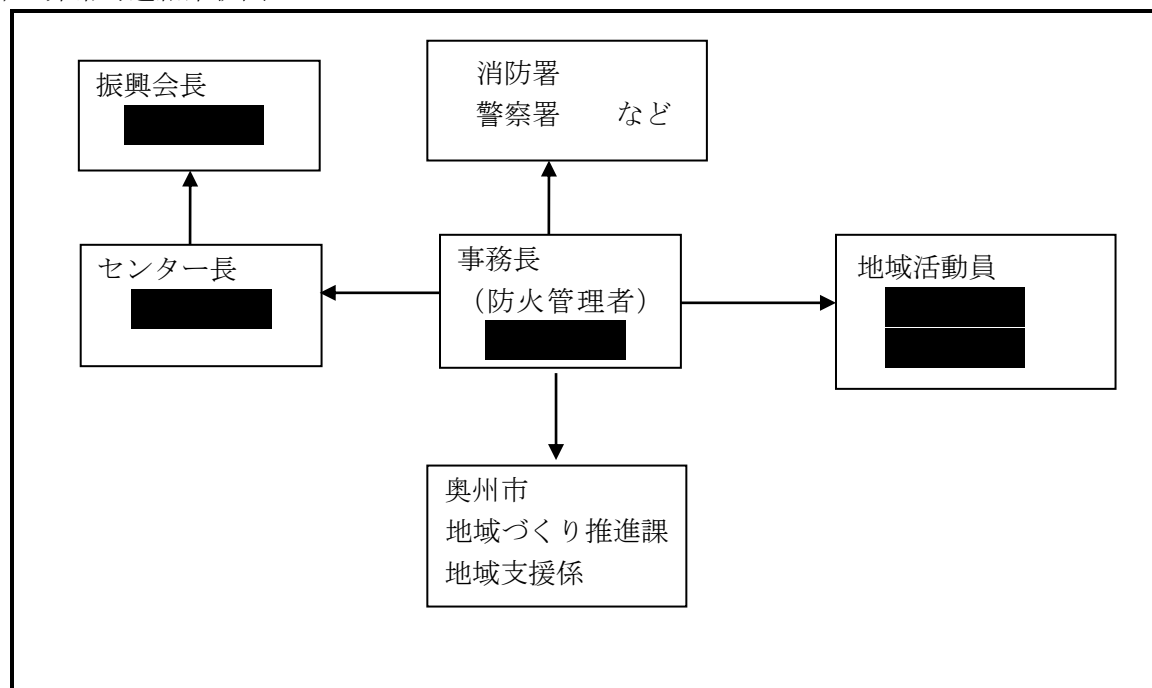
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8:30		12:00	12:15			17:15			21:00
平日										
										
勤務者	センター長 () : 月・水 (8:30~17:15) 火・金 (12:15~21:00) 事務長 () : 火・木・金曜日 (8:30~17:15) 月・水 (12:15~21:00) 地域活動員 () : 月・火・金 (8:30~17:15) 木 (12:15~21:00) 地域活動員 () : 月~木 (8:30~17:15)									

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		■■■■■

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年10月29日	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
令和7年3月15日	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準によって実施。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として月、水、金曜日に実施。
ワックス等業者委託業務は、仕様書基準によって実施。
敷地内駐車場周辺の除草作業は、年1回実施。
- (3) 施設の利用促進 毎月発行の広報に情報を掲載した。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
会議室 1	一般利用分	2,239 人	
	自主事業分	人	
	計	2,239 人	
会議室 2	一般利用分	3,057 人	
	自主事業分	人	
	計	3,057 人	
会議室 3	一般利用分	4,064 人	
	自主事業分	人	
	計	4,064 人	
調理室	一般利用分	187 人	
	自主事業分	人	
	計	187 人	
和室	一般利用分	330 人	
	自主事業分	人	
	計	330 人	
江刺愛宕地区総合運動場	一般利用分	4,558 人	
	自主事業分	人	
	計	4,558 人	
合計	一般利用分	14,435 人	
	自主事業分	人	
	計	14,435 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市江刺愛宕地区センター	1,101,700	601,100	500,600
合計	1,101,700	601,100	500,600

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広 報	毎月発行の地区センターだよりに施設の情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	11月1日～翌3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	施設の鍵管理	ファミリーマート	291,730	
機械警備	機械警備（火災警報）	桜心警備保障	241,560	
日常清掃業務	管内の清掃、ワックス、窓ふき	(株)江刺総業	730,400	
保守点検 委託業務	消防用設備等の点検	有限会社小沢商会	60,000	
除草除雪業務	施設周辺の除草、除雪	江刺寿生会	20,000	
一般廃棄物 収集業務	施設管理に生じる廃棄物の 収集運搬	株式会社環境保全	112,200	
会計事務	指定管理料会計事務	税理士法人及川会計	22,600	
合計			1,478,490	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものは、シュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示請求は、なかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	玄関正面に施設使用届とともに要望等記述する欄を設け回収箱にて対応している。	意見、要望及び苦情は、なかった。よって、改善等の処置はなし。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者からのクレーム等、なし。	特になし。

(10) その他特記事項

特記事項なし。

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市田原地区センター、江刺農業者健康増進センター及び田原地区農村広場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	田原振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	小会議室、研修室、和室、調理室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市田原地区センター	2,571	3,008	3,935	3,484	88.5	
	江刺農業者健康増進センター	4,569	5,458	6,186	6,125	99.0	
	田原地区農村広場	2,464	2,810	2,854	2,913	102.1	
	(計)	9,604	11,276	12,975	12,522	96.5	
	〔利用者の増減理由〕 ・ 利用団体数、利用回数及び1回当たりの利用者数等の増減が、利用者数の増減に影響した。 ・ 農村広場は、令和6年度の地区センター等の指定管理の更新にあたり追加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	12, 105, 000			12, 105, 000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	204, 000			204, 000		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業				0		その他		その他	0
		雑収入	349, 061			349, 061					
		計	12, 658, 061	0		12, 658, 061		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6, 364, 309			6, 364, 309	※経常的 歳出	指定管理料	12, 105, 000	指定管理料	10, 918, 000
		需用費	1, 694, 082			1, 694, 082		委託料		委託料	0
		役務費	412, 380			412, 380		需用費		需用費	0
委託料		2, 196, 860			2, 196, 860	その他		28, 248	その他	27, 800	
使用料・賃借料		536, 714			536, 714	計(B)		12, 133, 248	計(B)	10, 945, 800	
租税公課		610, 000			610, 000	支出(B-A)		12, 133, 248	支出(B-A)	10, 945, 800	
その他諸費		397, 200			397, 200	※臨時的 歳出	維持修繕費	1, 023, 000	維持修繕費	7, 975, 000	
							備品購入費		備品購入費	0	
							計(C)	1, 023, 000	計(C)	7, 975, 000	
計	12, 211, 545	0		12, 211, 545	全体支出(B+C-A)		13, 156, 248	全体支出(B+C-A)	18, 920, 800		
損益		446, 516	0		446, 516						
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額								
	597, 600	393, 600	204, 000								
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		52.1%		R6年度 指定管理者損益	446, 516円			評価		
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		966.7円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△1, 187, 448円				評価		
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3		
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	12, 133, 248	10, 945, 800	△1, 187, 448			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	提言箱を設置し、意見要望を聴取。	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市田原地区センター等の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計		
収 入	市からの指定管理料			12,105,000		12,105,000		
	利用料金			204,000		204,000		
	指定管理者自主事業収入					0		
	繰入金・雑収入			349,061		349,061		
	合計			12,658,061	0	12,658,061		
支 出	大項目	中項目	小項目					
	人件費	給与		6,364,309	0	6,364,309		
			給料手当	5,343,000		5,343,000		
			社会保険料等	901,309		901,309		
			振興会長報酬	120,000		120,000		
			賃金	0	0	0		
			臨時職員賃金			0		
			社会保険料等			0		
						0		
			一般管理費	需用費		5,847,236	0	5,847,236
						1,694,082	0	1,694,082
	消耗品費	140,625				140,625		
	燃料費	79,028				79,028		
	印刷製本費					0		
	光熱水費	1,404,629				1,404,629		
	修繕費	69,800				69,800		
						0		
						0		
	役務費				412,380	0	412,380	
		通信運搬費		73,615		73,615		
		手数料		263,955		263,955		
		保険料		74,810		74,810		
						0		
	委託料			2,196,860	0	2,196,860		
		清掃業務委託料		720,000		720,000		
		警備委託料		237,600		237,600		
		浄化槽維持管理		86,493		86,493		
		消防設備点検		66,000		66,000		
		防火対象物点検		27,500		27,500		
		清掃業務		817,300		817,300		
		その他委託料		241,967		241,967		
		使用料及び賃借料			536,714	0	536,714	
				使用料	428,197		428,197	
	賃借料			108,517		108,517		
						0		
						0		
					0			
	租税公課		610,000	0	610,000			
		自動車税	5,000		5,000			
		印紙税	5,000		5,000			
		消費税納税準備金	600,000		600,000			
		その他諸費		397,200	0	397,200		
	健康増進センター鍵管理謝礼		12,000		#REF!			
	一般会計負担金		350,000		350,000			
	その他		35,200		12,000			
					0			
					0			
				0				
				0				
合計			12,211,545	0	12,211,545			

事業報告書

施設名	奥州市田原地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	田原振興会		
代表者職氏名	会長 熊谷 義元		
法人(団体)所在地	奥州市江刺田原字深沢 166 番地 1		
電話番号	0197-32-2131	E - m a i l	tawarasi@ pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番号	0197-32-2131	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		施設管理業務全般の統括 職員の労務管理全般	月、水、金 7 時間 30 分
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 緊急時の対応 地域づくり活動の支援業務 その他施設管理業務に付帯する事務	月～金 7 期間 45 分
地域活動員 (常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 施設に関する情報発信・広報 地域づくり活動の支援業務	同上
地域活動員 (常勤)		同上	同上

職員の勤務シフトは、業務全体を通じて支障が生じないような設定をし、利用者の要望に応えられる形態をとっています。

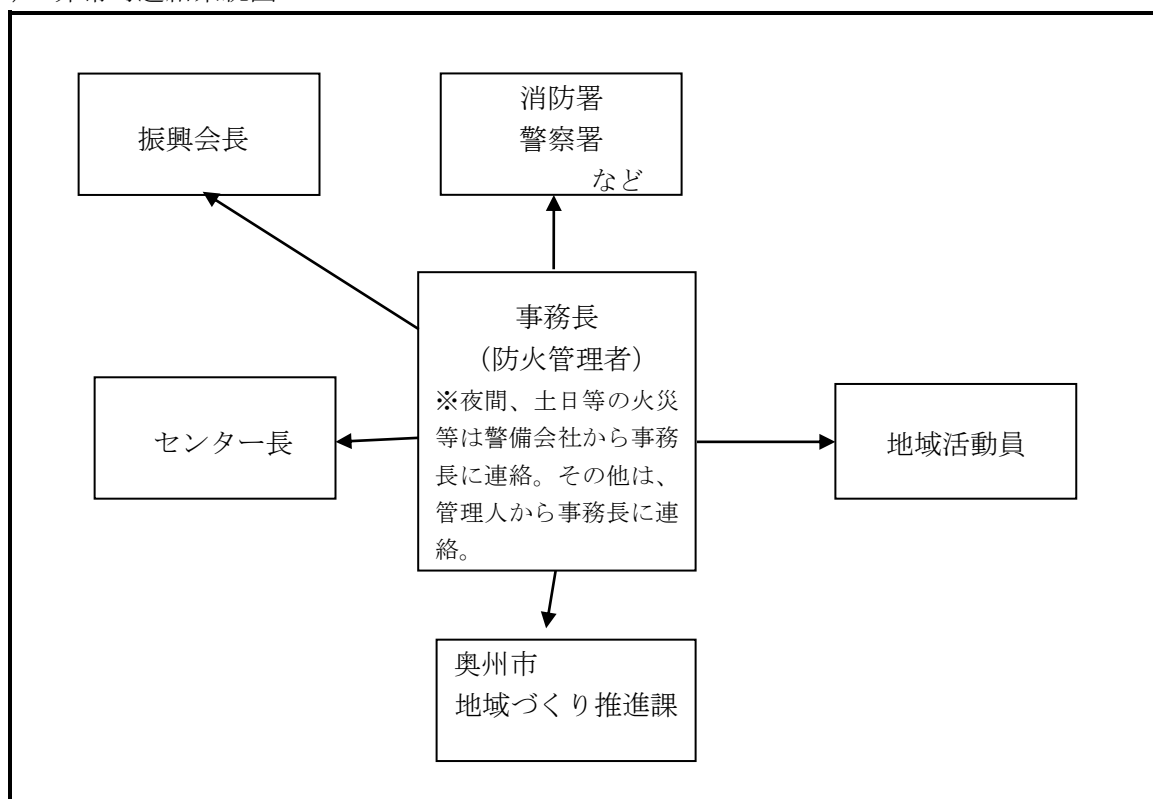
常時複数名が勤務することを原則とし、適切な配置としています。

時間 区分	8 : 30	9:30			17:00 17:15					21 : 15
平日										
勤務者	センター長（8：30～17：00） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（8：30～17：15） 管理人（8：30～9：30）					管理人（17：15～21：15） （施設の開閉）				
土日祝日										
勤務者	管理人（8：30～21：15）（施設の開閉）									

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者		
甲種防火管理者		
普通救命講習		

普通救命講習		
普通救命講習		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
8月22日	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
3月6日	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な内容】

- (1) 施設の設備点検 定期点検、日常点検、破損箇所等修繕、その他随時対応
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、毎日の清掃のほか週3日、1日2時間で業者委託した。

ワックス等業者委託業務は、仕様書基準により実施した。 敷地内駐車場周辺の除草作業は、4月から10月まで毎月1回実施した。 農村広場の草刈・除草作業を6月初旬と8月下旬の2回、地区民の奉仕作業で実施したほか、業者委託による除草剤散布も1回行った。 (3) 施設の利用促進 会報等による情報発信を行った。
--

(2) 施設の使用実績 (自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。)

施設名		実 績	備考
地区 センター 研修室	一般利用分	1,693 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,693 人	
地区 センター 小会議室	一般利用分	1,195 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,195 人	
地区 センター 和室	一般利用分	513 人	
	自主事業分	0 人	
	計	513 人	
地区 センター 調理室	一般利用分	83 人	
	自主事業分	0 人	
	計	83 人	
健康増進 センター 体育室	一般利用分	6,125 人	
	自主事業分	0 人	
	計	6,125 人	
農村広場	一般利用分	2,913 人	利用料無料
	自主事業分	0 人	
	計	2,913 人	
合計	一般利用分	12,522 人	
	自主事業分	0 人	
	計	12,522 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市田原地区センター	167,200 円	115,900 円	51,300 円
江刺農業者健康増進センター	430,400 円	277,700 円	152,700 円
合計	597,600 円	393,600 円	204,000 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
会 報	毎月発行の会報に各種事業情報を掲載して、周知を図った。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以上
暖房運転予定	12月1日～3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務委託 (ガラス・ワックス)	館内及び健康増進センターの ガラス清掃・ワックス塗布	(株)江刺総業	249,700 円	
日常清掃業務 (衛生設備)	館内及び健康増進センターの 床・トイレ清掃	(株)江刺総業	567,600 円	
消防設備点検業務	煙感知器、消火器の点検	(株)岩手信号防災	66,000 円	
防火対象物点検業務	防火対象物点検	(株)岩手信号防災	27,500 円	
浄化槽維持管理業務	浄化槽の保守点検	(株)環境保全	86,493 円	
廃棄物収集運搬業務	事業用廃棄物の運搬及び 処理	(株)環境保全	112,200 円	
機械警備業務	休日・夜間・閉館日の火 災監視	桜心警備保障(株)	237,600 円	
施設管理業務	施設の開閉 (休日・夜間 含む)、施設管理等	(個人) [REDACTED]	720,000 円	
農村広場管理、除 草・除雪業務	農村広場の除草剤散布等	アグリコーポ小 田代	129,767 円	
合計			2,196,860 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示は、原則行わない。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	提言箱を設置し、意見要望等あれば入れて下さるよう表示した。	提言箱を設置しているものの、窓口・電話等直接の申し出が多い。申し出には即時対応し

		ている。内容により、判断が難しい事案には地域づくり推進課等と連絡を取り指導を仰いで対処してきた。
--	--	--

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
5月。使用料を納めに来た利用者から、健康増進センター玄関の鍵が掛けづらかったという情報を得た。市の担当者と協議しながら、業者の点検を受け、ネジ等で調整してもらった。その点検時に、ドアのダンパーも壊れていることが判明したので再び市の担当者と協議しながら見積を取ったが、案外規模が大きく費用も嵩むため、注意して開け閉めするように促す張り紙をして様子を見ることにした。 10月。農村広場利用者から、広場管理棟トイレの水が流れっぱなしのようだ、と水がたまって流れていないようだという2点の情報が相次いで入った。早速事務局で点検したところ、不具合箇所らしき所を発見して流れっぱなしは改善できた。たまり気味の方も、清掃したところ改善された。 11月。卓球の利用者から卓球台の足の溶接部分が壊れたとの訴えがあった。市の担当者と協議したところ、修繕費等での修理になった。幸い地区内に溶接できる方がいたので、そちらにお願いして修繕した。	館内見回りを兼ねて、様子を見ながら、修繕工事について市側と協議していく。 その後の様子を見るために点検・清掃をする必要性が出てきた。冬期閉鎖から利用を開始する春以降、機会を捉えて点検することにした。 体育用具に経年劣化が見られるので、見回り点検対象にして、定期的に確認していくことにした。

(10) その他特記事項

特になし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市藤里地区センター、江刺多目的研修センター及び藤里地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	藤里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室1・2、多目的室、会議室（和室）、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	3
	奥州市藤里地区センター	8,824	10,306	10,733	13,938	129.9	
	(江刺多目的研修センターと同一施設)						
	藤里地区総合運動場	3,300	641	5,640	1,494	26.5	
	(計)	12,124	10,947	16,373	15,432	94.3	
	〔利用者の増減理由〕 ・ 振興会事業利用の増加及び利用団体数の減少が利用者数の増減に影響した。 ・ 総合運動場は、令和6年度の地区センター等の指定管理の更新にあたり追加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	12,199,764		12,199,764	歳入	使用料		使用料	0	
		利用料金	122,300		122,300		※経常的	賃貸料		賃貸料	0
		自主事業		55,287	55,287			その他		その他	0
		雑収入	407,115		407,115						
		計	12,729,179	55,287	12,784,466			計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,812,589		6,812,589	※経常的	指定管理料	12,199,764	指定管理料	11,789,779	
		需用費	1,924,327	18,842	1,943,169		委託料		委託料	0	
		役務費	288,586		288,586		需用費		需用費	0	
		委託料	1,554,200		1,554,200		その他	28,248	その他	29,249	
		使用料・賃借料	518,532		518,532		計(B)	12,228,012	計(B)	11,819,028	
		租税公課	615,200		615,200	支出(B-A)		12,228,012	支出(B-A)	11,819,028	
		その他諸費	582,823		582,823	※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	215,600	
				備品購入費			備品購入費	0			
計		12,296,257	18,842	12,315,099	計(C)		0	計(C)	215,600		
損益		432,922	36,445	469,367	全体支出(B+C-A)		12,228,012	全体支出(B+C-A)	12,034,628		
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		2人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	3,027,900		2,905,600		122,300						
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		55.4%		R6年度 指定管理者損益		469,367円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		790.5円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕				△ 408,984円	評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3		
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	12,228,012	11,819,028	△ 408,984			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	受付窓口での対応及び施設使用報告書に記入欄を設けている。	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	3	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市藤里地区センター等の指定管理に係る収支決算書

單位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収入	市からの指定管理料			12,199,764		12,199,764	
	利用料金			122,300		122,300	
	指定管理者自主事業収入				55,287	55,287	
	繰越金・雑収入			407,115		407,115	
	合計			12,729,179	55,287	12,784,466	
支出	大項目	中項目	小項目				
	人件費			6,812,589	0	6,812,589	
		給与			6,243,915	0	6,243,915
			給料手当		5,222,910		5,222,910
			社会保険料等		901,005		901,005
			報酬（振興会長）		120,000		120,000
			賃金			568,674	0
		臨時職員賃金		568,674		568,674	
		社会保険料等				0	
						0	
	一般管理費			5,483,668	18,842	5,502,510	
		需用費			1,924,327	18,842	1,943,169
			消耗品費		242,054		242,054
			燃料費		180,186		180,186
			印刷製本費				0
			光熱水費		1,391,001	18,842	1,409,843
			修繕費		111,086		111,086
							0
							0
			役務費			288,586	0
		通信運搬費		152,426		152,426	
		手数料		44,880		44,880	
		保険料		91,280		91,280	
						0	
		委託料			1,554,200	0	1,554,200
			清掃業務委託料		794,200		794,200
			警備委託料		237,600		237,600
			会計事務業務		132,000		132,000
			消防設備点検業務		44,000		44,000
			ごみ収集業務		112,200		112,200
			社会労務業務		66,000		66,000
			その他委託料		168,200		168,200
			使用料及び賃借料			518,532	0
		複写機使用料		375,178		375,178	
		NHK受信料		22,640		22,640	
		モップ代		28,380		28,380	
		ダスキン代		54,054		54,054	
		複写機借上料		38,280		38,280	
租税公課				615,200	0	615,200	
		印紙代		5,000		5,000	
		自動車税		5,000		5,000	
		消費税		605,200		605,200	
その他諸費				582,823	0	582,823	
	その他諸費		582,823		582,823		
					0		
					0		
					0		
					0		
					0		
					0		
合計			12,296,257	18,842	12,315,099		

事業報告書

施設名	奥州市藤里地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	藤里振興会		
代表者職氏名	会長 小澤 栄		
法人(団体)所在地	奥州市江刺藤里字上長沢 27 番地		
電話番号	0197-39-3127	E - m a i l	fujishin1@pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番号	0197-39-3127	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		指定管理業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	火～金曜日 8:30～17:15
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (兼務) (非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8:30～16:00 (週 32.5 時間以内)

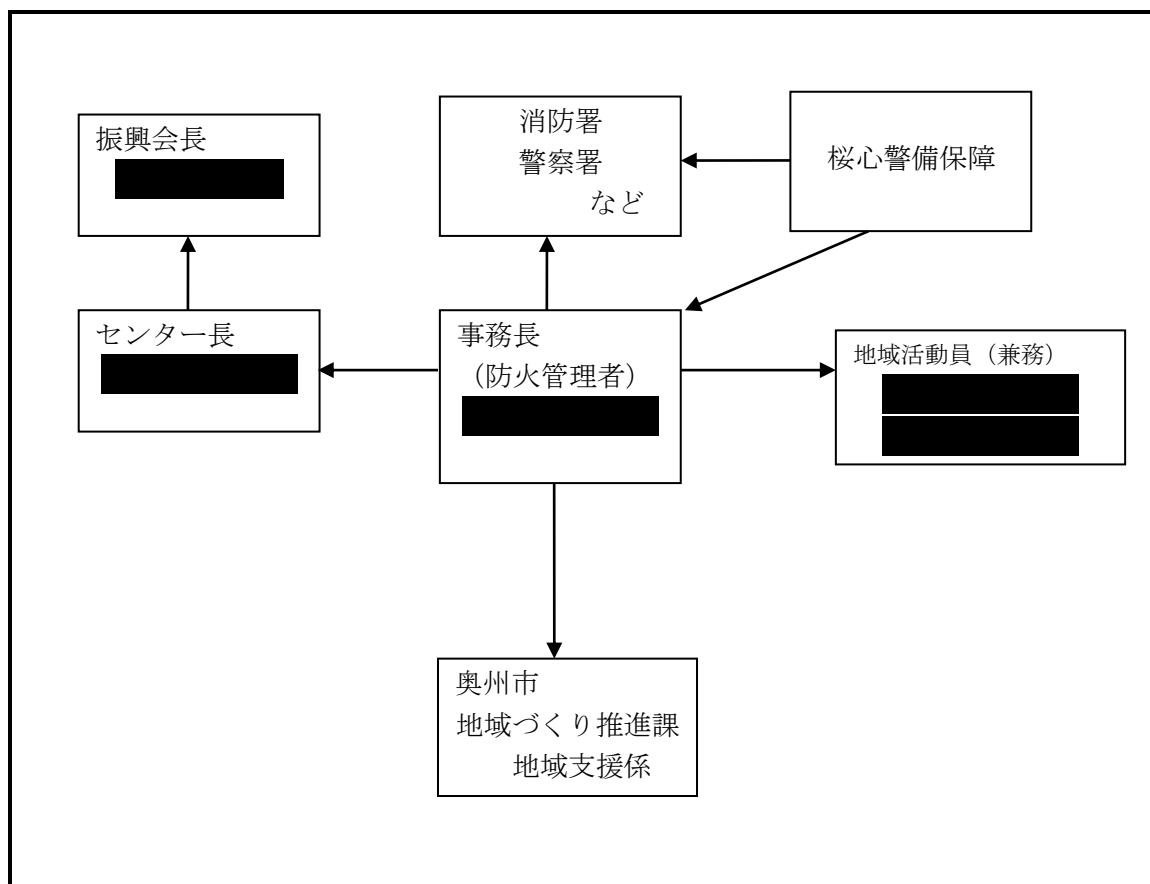
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8 : 30					17 : 15					21 : 15
平日											
勤務者	センター長（8：30～17：15） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（8：30～16：00） ※活動員は週 32.5 時間以内					※鍵は時間内に使用者が借り受け、 使用後にポストに返却					
土日祝日											
勤務者	※鍵は平日勤務時間内に使用者が借り受け、使用後にポストに返却										

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
12月1日(日)	防災備蓄品点検及び自主防災組織防災訓練 66名参加 通信情報伝達(自治会長、生活安全部長)、非常電源装置設置訓練、避難所用地区センター備蓄品の点検(協力:奥州市消防団第14分団、市役所避難所運営班)
12月23日(月)	第1回 地区センター避難訓練 職員4名参加 通報、初期消火、避難誘導、伝達訓練、避難所の確認 水消火器での消火訓練
3月28日(金)	第2回 地区センター避難訓練 職員4名、学童支援員4名、低学年児童9名 通報、初期消火、避難誘導、伝達訓練、避難所及びルートの確認 水消火器消火訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

藤里地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設管理を適切に行った。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理の実施】

(1) 施設の設備点検

定期点検は、仕様書基準により実施し緊急時等は随時対応した。

(2) 施設の清掃

日常清掃は、原則として月、水、金曜日 週3回

特別清掃（ワックス、ガラス清掃）を年1回（12/6～8）実施した。

事務室内エアコン清掃を年1回（6/8）実施した。

(3) 環境整備

敷地内駐車場周辺の薬剤散布及び除草作業：年3回

地区センター周辺の植木剪定作業：年数回（定期的）

(4) 施設の利用促進

毎月発行の広報（藤里振興会だより）やホームページに情報を掲載し利用を促進した。

(5) 冬季、災害時の対応

積雪時は開館前に職員が駐車場、玄関、体育館出入り口付近等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないように努めた。

(6) 施設の修繕

消防設備点検時に体育館ロビー及び体育館内設置の大型避難口誘導灯の球切れ、破損があった旨業者から報告を受け、見積をしたところ事前協議が必要な5万円を超えていなかったため小沢商会に依頼し修繕を行った。

体育館男子トイレ及び調理室水道の水漏れ、蛇口のぐらつきがあり、高松水道へ依頼し修繕を行った。

(7) その他

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備 考
研修室 1	一般利用分	2, 556人	
	自主事業分		
	計	2, 556人	
研修室 2	一般利用分	1, 993人	
	自主事業分		
	計	1, 993人	
多目的室	一般利用分	3, 827人	
	自主事業分		
	計	3, 827人	
会議室 (和室)	一般利用分	293人	
	自主事業分		
	計	293人	
調理室	一般利用分	1, 705人	
	自主事業分		
	計	1, 705人	
体育室	一般利用分	3, 564人	
	自主事業分		
	計	3, 564人	
運動場	一般利用分	1, 494人	
	自主事業分		
	計	1, 494人	
合計	一般利用分	15, 432人	
	自主事業分		
	計	15, 432人	

(3) 利用料金実績 (単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市藤里地区センター	1, 023, 200	972, 600	50, 600
奥州市藤里地区センター体育室	2, 004, 700	1, 933, 000	71, 700
合計	3, 027, 900	2, 905, 600	122, 300

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
藤里振興会だより	毎月1回発行（全戸配布）
藤里地区センター ホームページ	ホームページ、ブログ、Instagramにて情報発信

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	7月1日～9月30日	温度28℃以上、湿度80%以下
暖房運転	11月1日～翌3月31日	温度18℃以下

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務委託（日常）	日常清掃	江刺総業（株）	567,600	
清掃業務委託（特別）	特別清掃（ガラス・ワックス）	江刺総業（株）	226,600	
会計事務委託料	会計事務委託	奥州会計	132,000	
消防設備管理委託	煙感知器、消火器の点検	小沢商会	44,000	
ごみ収集委託	可燃・不燃ごみ収集	江刺衛生社	112,200	
社会労務委託	社会保険労務事務委託	菅原かおり社会保険労務士事務所	66,000	
機械警備委託料	警備委託	桜心警備保障	237,600	
環境整備委託（剪定・除草）	薬剤・除草・剪定業務	■■■■ ほか	102,000	
エアコン清掃業務	エアコン清掃（年1回）	ダスキン水沢	46,200	
運動場整地業務	総合運動場整地	■■■■	20,000	
合計			1,554,200	

(7) 個人情報の取扱状況

項目	内容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管をしている。責任者が管理不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示については、関係法令を遵守し、透明性の高い運営に努めた。
従業員等への指導	全ての職員に対して個人情報保護に関する教育を継続的に行い、個人情報取扱マニュアルを作成するほか業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。徹底した。個人情報を含む書類等で不要となったものについてはシュレッダー処分をする。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
随時	受付窓口での対応及び施設使用報告書様式内に記入欄を設けた。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手し、実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力した。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
特になし	

(10) その他特記事項

11/8（金）体育館男子トイレ、藤里地区センター多目的トイレ内にサニタリーボックスを設置した。 職員に対する研修について 奥州市主催の地域活動員研修に参加したほか、地域住民や利用団体からの要望や意見等がある都度、情報を職員間で共有し、満足度向上に努めた。

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
自動販売機	飲料の販売	屋外（駐車場）

(2) 自主事業収支決算

① 収入 (単位：円)

区分	金額	内訳
販売手数料	55,287	電気料、販売手数料
		(みちのくキャンティーン)
合計	55,287	

② 支出 (単位：円)

区分	金額	内訳
電気料	18,842	R6. 4. 1～R7. 3. 31 電気料金
合計	18,842	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市伊手地区センター及び伊手山村広場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	伊手振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室、調理室、和室、子供室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市伊手地区センター	7,173	6,674	7,531	9,436	125.3	
	伊手山村広場	1,321	1,850	1,899	1,398	73.6	
	(計)	8,494	8,524	9,430	10,834	114.9	
	〔利用者の増減理由〕 ・ 利用団体数及び1回当りの利用者数等の増減が、全体の利用者数の増減に影響した。 ・ 伊手山村広場は、令和6年度の地区センター等の指定管理の更新にあたり追加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	10,713,000			10,713,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	11,300			11,300		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業				0		その他		その他	0
		雑収入	124,364			124,364					
		計	10,848,664		0	10,848,664		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	7,278,862			7,278,862	※経常的 歳出	指定管理料	10,713,000	指定管理料	9,836,675
		需用費	1,581,244			1,581,244		委託料		委託料	0
		役務費	259,448			259,448		需用費		需用費	0
		委託料	1,215,390			1,215,390		その他	28,248	その他	29,249
		使用料・賃借料	122,300			122,300		計(B)	10,741,248	計(B)	9,865,924
		租税公課	12,200			12,200	支出(B-A)		10,741,248	支出(B-A)	9,865,924
		その他諸費	159,500			159,500	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0
								備品購入費		備品購入費	0
		計	10,628,944		0	10,628,944		計(C)	0	計(C)	0
	損益		219,720		0	219,720	全体支出(B+C-A)		10,741,248	全体支出(B+C-A)	9,865,924
職員配置	常勤職員		1人			直近2年の平均常勤職員		1人			
	非常勤職員		1人			直近2年の平均非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	634,800		623,500		11,300						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			68.5%		R6年度 指定管理者損益	219,720円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			988.8円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△875,324円					評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕					3	
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	10,741,248	9,865,924	△875,324			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	使用日誌に意見等を求める欄を設けている。	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	4	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由		・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

单位：元

131

事業報告書

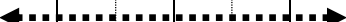
施設名	奥州市伊手地区センター及び伊手山村広場		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	伊手振興会		
代表者職氏名	会長 佐藤 民泰		
法人(団体)所在地	奥州市江刺伊手字西風 54 番地		
電話番号	0197-39-2121	E-mail	ideshink@pup.waiwai-net.ne.jp
FAX番号	0197-39-2121	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		伊手地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月～金曜日 8:30～17:15 (週4日勤務)
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する 事務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 8:30～16:45 (週4日勤務)
清掃業務 (業務委託)	江刺総業(株)	施設の清掃、環境衛生管理	月、水、金曜日 11:15～13:15

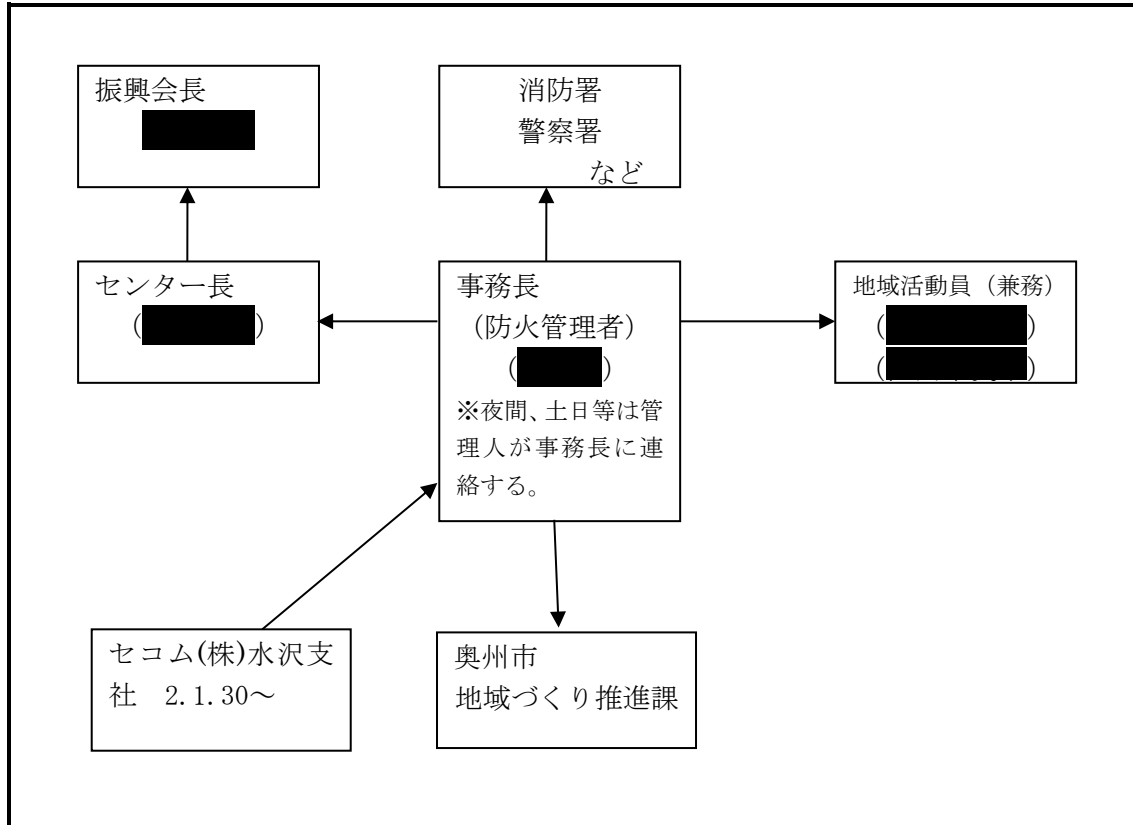
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8 : 30						17 : 15					21 : 15
平日												
勤務者	センター長（8：30～17：15） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員・兼務（  ）（8：30～17：15） 地域活動員・兼務（  ）（8：30～16：45） 管理人（江刺総業）（11：15～13：15） ※施設の清掃（月、水、金曜日）							利用者へは事前にカギを貸与 使用後は指定場所へ返還				
土日祝日												
勤務者	センター職員（8：30～21：00）利用状況により対応											

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■
〃	■■■■■■■■■■	■■■■■
普通救命講習	■■■■■	■■■■■
〃	■■■■■	■■■■■

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
6. 8. 5	総合訓練 (避難、消火)
7. 3. 24	総合訓練 (避難、消火)

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設

管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

(1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応。

(2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として月、水、金曜日。

ワックス等業者委託業務は、仕様書基準により実施。

敷地内駐車場周辺の除草作業は、年3回実施。

(3) 施設の利用促進 毎月発行の広報（伊手振興会便り）に情報を掲載した。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。)

施設名		実 績	備考
会議室	一般利用分	2,806 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2,806 人	
研修室	一般利用分	1,885 人	
	自主事業分	人	
	計	1,885 人	
調理室	一般利用分	134 人	
	自主事業分	人	
	計	134 人	
和 室	一般利用分	87 人	
	自主事業分	人	
	計	87 人	
子供室	一般利用分	2,200 人	
	自主事業分	人	
	計	2,200 人	
体育室	一般利用分	2,324 人	
	自主事業分	人	
	計	2,324 人	
山村広場	一般利用分	1,398 人	
	自主事業分		
	計	1,398 人	
合 計	一般利用分	10,834 人	
	自主事業分		
	計	10,834 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
伊手地区センター	634,800	623,500	11,300
合計			11,300

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報	毎月発行の広報（伊手振興会便り）に施設の情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	11月1日～翌3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務（ワックス含む）	館内の清掃、ワックスがけ（体育室を含む）	江刺総業(株)	737,000	
消防設備点検業務	消防施設の点検	(有)小沢商会	49,500	
除草業務	施設周辺の除草作業	■■■■ (個人)	88,000	
一般廃棄物収集業務	一般廃棄物の収集	(株)環境保全	112,200	
セキュリティサービス	火災監視サービス	セコム(株)水沢支社	228,690	
合計			1,215,390	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示請求はなかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
随 時	使用日誌に意見等を求める表記をして意見を求めた。	
	令和7年度より別添の内容でアンケートボックスを設置します。	寄せられた意見、要望及び苦情について速やかに対応することとします。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
クレームはありませんでした。	

(10) その他特記事項

なし。

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
施設名称	奥州市米里地区センター、米里体育センター及び米里地区総合運動場			施設所在地	江刺地域
指定管理者名	米里振興会			公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）			新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。			指定管理料の有無	有
施設概要	研修室1・2、学習室、多目的室、調理室、体育室			指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市米里地区センター	5,124	4,832	5,416	5,602	103.4	
	米里体育センター	3,062	3,762	3,901	3,623	92.9	
	米里地区総合運動場	1,724	1,938	2,139	1,628	76.1	
	(計)	9,910	10,532	11,456	10,853	94.7	
	〔利用者の増減理由〕						
	地区センターと体育センターの利用実績は前年並み。 総合運動場は、令和6年度の地区センター等の指定管理の更新にあたり追加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出			
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額	直近2年平均 (R4～5)
	収入	指定管理料	11,045,000		11,045,000	歳入	使用料	使用料 0
		利用料金	9,900		9,900		賃貸料	賃貸料 0
		自主事業		24,695	24,695		その他	その他 0
		雑収入	369,682		369,682			
		計	11,424,582	24,695	11,449,277		計(A)	0 計(A) 0
	支出	人件費	6,725,318		6,725,318	歳出 ※経常的	指定管理料	11,045,000 指定管理料 10,867,633
		需用費	1,197,319	24,695	1,222,014		委託料	委託料 0
		役務費	273,911		273,911		需用費	需用費 0
		委託料	2,037,300		2,037,300		その他	28,248 その他 27,800
		使用料・賃借料	303,860		303,860		計(B)	11,073,248 計(B) 10,895,433
		租税公課	551,400		551,400		支出(B-A)	11,073,248 支出(B-A) 10,895,433
		その他諸費	60,000		60,000		維持修繕費	維持修繕費 0
							備品購入費	備品購入費 0
							計(C)	0 計(C) 0
		計	11,149,108	24,695	11,173,803		全体支出(B+C-A)	11,073,248 全体支出(B+C-A) 10,895,433
		損益	275,474	0	275,474			
	職員配置		常勤職員	1 人	直近2年の平均常勤職員	1 人		
			非常勤職員	1 人	直近2年の平均非常勤職員	1 人		

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額					
	962,000	952,100	9,900					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		60.3 %	R6年度 指定管理者損益	275,474 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,017.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無		なし	3	
指定管理とした 効 果	〔指定管理による行革効果〕			〔支出での効果額〕 △ 177,815 円			評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。			〔支出での効果額の積算根拠〕			3	
					R6	直近2年平均		比較
				支出(B-A)	11,073,248	10,895,433		△ 177,815

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	△	売上が伸びないため業者から撤収要望があり9月に撤去	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	毎時の施設利用時に利用者とのコミュニケーションを図り、施設利用の不具合などを聴取した上、必要に応じて即時対応した。併せて、施設使用報告書に意見欄を設けて使用者の意見を改善に繋げた他、アンケートBOXを設置した。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	・研修室へのエアコン設置について（4件ほど）→少人数利用の場合は別室の利用案内 ・会議室時計の電池交換→即時対応 ・体育センターの電球切れ→即時対応 ・体育センターの自動販売機撤去について	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価		1 施設の利用状況	3	3
		2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
		2 経費等の状況 (行革効果)	3	
		3 事業の実施状況	3	
		4 業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
		5 利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等（施設所管課）	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取組	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取組

令和6年度奥州市米里地区センター等の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			11,045,000		11,045,000	
	利用料金			9,900		9,900	
	指定管理者自主事業収入				24,695	24,695	
	繰入金・雑収入			369,682		369,682	
	合計			11,424,582	24,695	11,449,277	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費	給与		6,725,318	0	6,725,318	
			給料手当	6,725,318	0	6,725,318	
			社会保険料等	5,722,800		5,722,800	
			厚生費	949,906		949,906	
				52,612		52,612	
		賃金		0	0	0	
			臨時職員賃金			0	
			社会保険料等			0	
						0	
	一般管理費	需用費		4,423,790	24,695	4,448,485	
			消耗品費	1,197,319	24,695	1,222,014	
			燃料費	142,884		142,884	
			印刷製本費	167,976		167,976	
			光熱水費	0		0	
			修繕費	866,934	24,695	891,629	
				19,525		19,525	
						0	
						0	
			役務費		273,911	0	273,911
				通信運搬費	117,972		117,972
		手数料		71,749		71,749	
		保険料		84,190		84,190	
						0	
		委託料		2,037,300	0	2,037,300	
			清掃業務委託料	273,900		273,900	
			警備委託料	369,600		369,600	
			施設管理	900,000		900,000	
			施設点検	86,900		86,900	
			除草除雪	100,000		100,000	
			ごみ収集	112,200		112,200	
			会計・労務事務	194,700		194,700	
			使用料及び賃借料		303,860	0	303,860
				複写機使用料	279,240		279,240
		テレビ受信料		24,620		24,620	
						0	
						0	
						0	
		租税公課		551,400	0	551,400	
			自動車税	5,000		5,000	
			消費税	546,200		546,200	
			印紙税	200		200	
		その他諸費		60,000	0	60,000	
			振興会長報酬	60,000		60,000	
						0	
						0	
						0	
					0		
					0		
合計			11,149,108	24,695	11,173,803		

事業報告書

施設名	米里地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	米里振興会		
代表者職氏名	会長 菊池 進		
法人(団体)所在地	奥州市江刺米里字八幡 72 番地 1		
電話番号	0197-38-2221	E - mail	yoneshin@pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番号	0197-38-2221	担当者名	■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		指定管理業務全般の統括 職員の労務管理統括	月・火・木・金曜日 8：30～17：15
事務長 (常勤)		施設管理に関する総務、経理 施設利用全般 緊急時の対応 施設・設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員 (非常勤)		施設管理に関する総務、経理補助 施設利用の受付 施設・設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 週 5 9：00～17：00
地域活動員 (非常勤)		施設管理に関する総務、経理補助 施設利用の受付 施設・設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 週 5 9：00～17：00

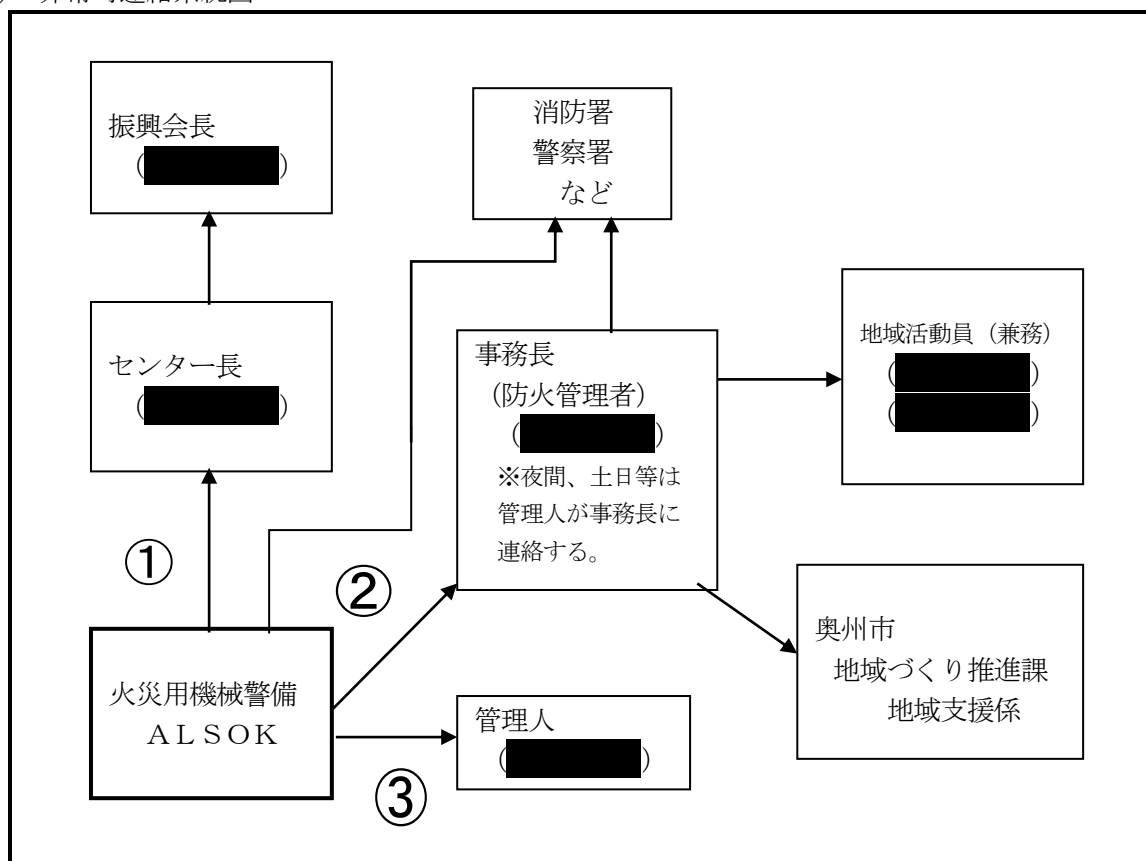
(2) 職員の勤務シフト図

[illegible]

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		
普通救命講習		
普通救命講習		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年 7月22日(月)	米里地区センター総合訓練(4名) 消防署への通報訓練、初期消火及び水消火器を使用しての消火訓練、避難誘導訓練を実施
令和7年 2月7日(金)	通報・避難訓練(11名) 消防署への通報訓練、避難誘導の訓練(体育センター利用のグランドゴルフ協会にも協力いただいた)

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

米里地区センター及び米里体育センターが実施してきた内容。

- (1) 施設利用者の安全を第一に考え、消防・避難訓練を2度行った。
- (2) 感染症対策のため手指消毒及び事務室や使用した部屋の消毒作業を徹底した。
- (3) 利用者に対し迅速かつ、親切丁寧に対応した。
- (4) 毎月1回の広報紙を発行。参加などを促したい行事や重要なお知らせは全戸配布で周知した。また今年度よりケーブルテレビを利用してのイベント周知やイベント報告を動画にて配信。そのほかSNSを利用し地域情報を更新し配信した。
- (5) 利用可能なコピー用紙などは裏面を活用したり、役員などへの会議等の周知は案内文書を手渡ししたりメール等で案内した。

【施設管理に係る主な報告】

- (1) 施設の設備点検（消防設備・自動ドアの点検）定期点検は、仕様書基準により実施した。
- (2) 施設の清掃・日常清掃は、原則として毎日おこなった。
ワックス等業者委託業務は、仕様書基準により地区センター・体育センター両施設行い、敷地内駐車場等周辺の除草作業は年2回実施した。
- (3) 施設の利用促進 コロナ措置が緩和されたが、常に感染対策を行い感染予防に努め、施設利用や行事等を開催した。
- (4) 季節や天候への対応方法 気温が低い日も多く、地区センター及び体育センターの玄関が凍結したため、利用者が転倒しないようこまめに融雪剤の散布を行った。
- (5) 地区センター周辺の交通の妨げになる竹や植木をこまめな伐採を行った。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
研修室 1	一般利用分	949 人	振興会総会・各部会議や包括支援事業で使用
	自主事業分	0 人	
	計	949 人	
研修室 2	一般利用分	820 人	区長会・理事会・俳句教室、生涯学習事業で使用
	自主事業分	0 人	
	計	820 人	
多目的室	一般利用分	2,751 人	人首遊学スクールの教室として使用
	自主事業分	0 人	
	計	2,751 人	
学習室	一般利用分	964 人	区長会、植物画・書道教室・婦人会などで使用
	自主事業分	0 人	
	計	964 人	
調理室	一般利用分	118 人	食改善や遊学スクール料理教室で使用
	自主事業分	0 人	
	計	118 人	
体育センター	一般利用分	3,623 人	体育部行事・体育部所属団体、振興会行事で使用
	自主事業分	0 人	
	計	3,623 人	
総合運動場	一般利用分	1,628 人	体育部行事（野球大会、グランドゴルフ大会）、体育部所属団体使用
	自主事業分	0 人	
	計	1,628 人	
合計	一般利用分	10,853 人	
	自主事業分	0 人	
	計	10,853 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
米里地区センター	425,800	417,100	8,700
米里体育センター	536,200	535,000	1,200
合 計	962,000	952,100	9,900

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
○広報よねさと ○回覧板 ○SNS ○ケーブルテレビ	月に1回「広報よねさと」を発行し、特に周知したい行事・イベント等は全戸配布での告知をした。 また、SNSを通して開催内容を報告した。 地元ケーブルテレビでの地域チャンネルを開設し、イベントの告知や開催報告などを行った。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転期間	7月1日～8月30日	温度 27℃以上
暖房運転期間	11月8日～3月31日	温度 21℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理	管理・清掃		900,000	
施設管理	体育センター除雪	及常建設	0	
施設清掃	ワックスがけ 窓ガラス拭き	江刺総業㈱	273,900	
消防設備維持管理	設備点検 防災訓練指導	小沢商会	49,500	
一般廃棄物収集運搬処理業務	可燃・不燃ごみ収集	江刺衛生社	112,200	
自動ドア点検	自動ドア定期点検	岩手ナブコ	37,400	
労務士事務	労務管理	かおり社会保険労務士事務所	66,000	
会計事務所	会計業務管理等	奥州会計事務所	128,700	
機械警備委託	火災警報	A L S O K 岩手㈱	369,600	
運動場除草業務	米里総合運動場の除草等	米里地区自治会連絡協議会	100,000	
合計			2,037,300	

(7) 個人情報の取扱状況

項目	内容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に管理し、責任者（事務長）が管理。不要となったものはシュレッダー処理。情報開示については、関係法令を順守し、透明性の高い運営に努めた。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
○利用報告書への記入と聴取 常時	常時、施設利用者に利用者とのコミュニケーションを図り、施設利用の不具合などを聴取。併せて施設使用報告書にご意見欄を設けて、使用者の意見を聞き改善に繋げた。	利用者はおもに口頭での要望が多かった。アンケート BOX や報告書への要望欄へは記載はなかった。
○アンケート BOX 10月1日～設置	10月に利用者へのアンケート BOX を設置した。	

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
①研修室にクーラー等がないため、夏場の会議が暑すぎる（4件ほど）	①人数が少ない場合はエアコンのある会議室へ移動していただいた
②会議室の時計が止まっている	②電池を交換
③体育センターの電球が切れている	③電球を交換
④体育センターの自動販売機をなんで撤去したのか	④業者から売り上げが少ないため撤去された旨を話す

(10) その他特記事項

特になし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
4月1日～9月16日	自動販売機の設置（売り上げはないが利用した電気料が収入となる） ※売り上げが伸びず、業者（伊藤園）より撤収の要望があり9月17日に自動販売機を撤去	体育センター

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機電気料収入	24,695	
合計	24,695	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
光熱水費	24,695	自動販売機電気料
合計	24,695	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市玉里地区センター及び江刺農業者トレーニングセンター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	玉里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室、和室、調理室、団体室、多目的ホール、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市玉里地区センター	3,550	4,302	5,901	4,114	69.7	
	江刺農業者トレーニングセンター	6,836	5,101	6,954	4,162	59.9	
	(計)	10,386	9,403	12,855	8,276	64.4	
	〔利用者の増減理由〕 地区センターのR5利用実績には、選挙の当日投票者数として(1,267人)を計上していた。これを除くとR5の実人数は4,634人で前年対比88.8%となる。また、江刺農業者トレーニングセンターの減は、江刺ひがしこども園の新築工事に伴い一時的に駐車スペースが減少したことも多少影響していると思われる。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出			
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額	直近2年平均（R4～5）
	収入	指定管理料	12,147,000		12,147,000	歳入	使用料	使用料 0
		利用料金	251,900		251,900		賃貸料	賃貸料 0
		自主事業		48,408	48,408		その他	その他 0
		雑収入	320,745		320,745			
		計	12,719,645	48,408	12,768,053		計(A)	0 計(A) 0
	支出	人件費	6,773,624		6,773,624	※経常的 歳出	指定管理料	12,147,000 指定管理料 12,152,000
		需用費	1,494,864	48,408	1,543,272		委託料	委託料 0
		役務費	315,409		315,409		需用費	需用費 0
		委託料	2,547,025		2,547,025		その他	56,496 その他 57,497
		使用料・賃借料	419,618		419,618		計(B)	12,203,496 計(B) 12,209,497
		租税公課	573,300		573,300	※臨時的 歳出	支出(B-A)	12,203,496 支出(B-A) 12,209,497
		その他諸費	150,440		150,440		維持修繕費	維持修繕費 220,000
							備品購入費	備品購入費 0
		計	12,274,280	48,408	12,322,688		計(C)	0 計(C) 220,000
	損益		445,365	0	445,365	全体支出(B+C-A)		12,203,496 全体支出(B+C-A) 12,429,497
職員配置	常勤職員		1 人		直近2年の平均常勤職員		1 人	
	非常勤職員		1 人		直近2年の平均非常勤職員		1 人	

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	957,800	705,900	251,900

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	55.2 %	R6年度指定管理者損益	445,365 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,467.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	-----------	------------------	----	---

指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕	〔支出での効果額〕			6,001 円	評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。	〔支出での効果額の積算根拠〕				
			R6	直近2年平均	比較	3
		支出(B-A)	12,203,496	12,209,497	6,001	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用簿様式に意見記入欄を設けている。	3
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	2	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取組	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取組

單位：円

	公の施設分	自主事業分	計
--	-------	-------	---

事業報告書

施設名	奥州市玉里地区センター（及び江刺農業者トレーニングセンター）		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	玉里振興会		
代表者職氏名	会長 千葉 祐		
法人(団体)所在地	奥州市江刺玉里字青篠 199-3		
電話番号	0197-36-2131	E - m a i l	tamashin@pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番号	0197-36-2131	担当者名	■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		玉里地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般 地域づくり活動支援の統括	月曜日～金曜日 8:30～17:15 (水曜日休み)
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 振興会の運行管理 その他施設管理業務に付帯する 事務、地域づくり活動支援補助	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (非常勤)		施設使用に関する業務、経理 施設利用の受付 施設及び設備の維持管理 会計事務 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動支援	月曜日～金曜日 9:15～17:15
地域活動員 (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 8:30～16:30 (木曜日休み)

(2) 職員の勤務シフト図

職員・勤務時間表

【玉里地区センター】															
時間 区分	8 : 30							17 : 15					21 : 30		
平日		←							→	←					→
勤務者	センター長（8 : 30～17 : 15）（水曜日休み） 事務長（8 : 30～17 : 15） 地域活動員（9 : 15～17 : 15） 地域活動員（8 : 30～16 : 30）（木曜日休み）							管理人（委託）（17 : 15～21 : 00）							
土日祝日		←												→	
勤務者	管理人（委託）（8 : 30～21 : 00）（鍵の貸出）														

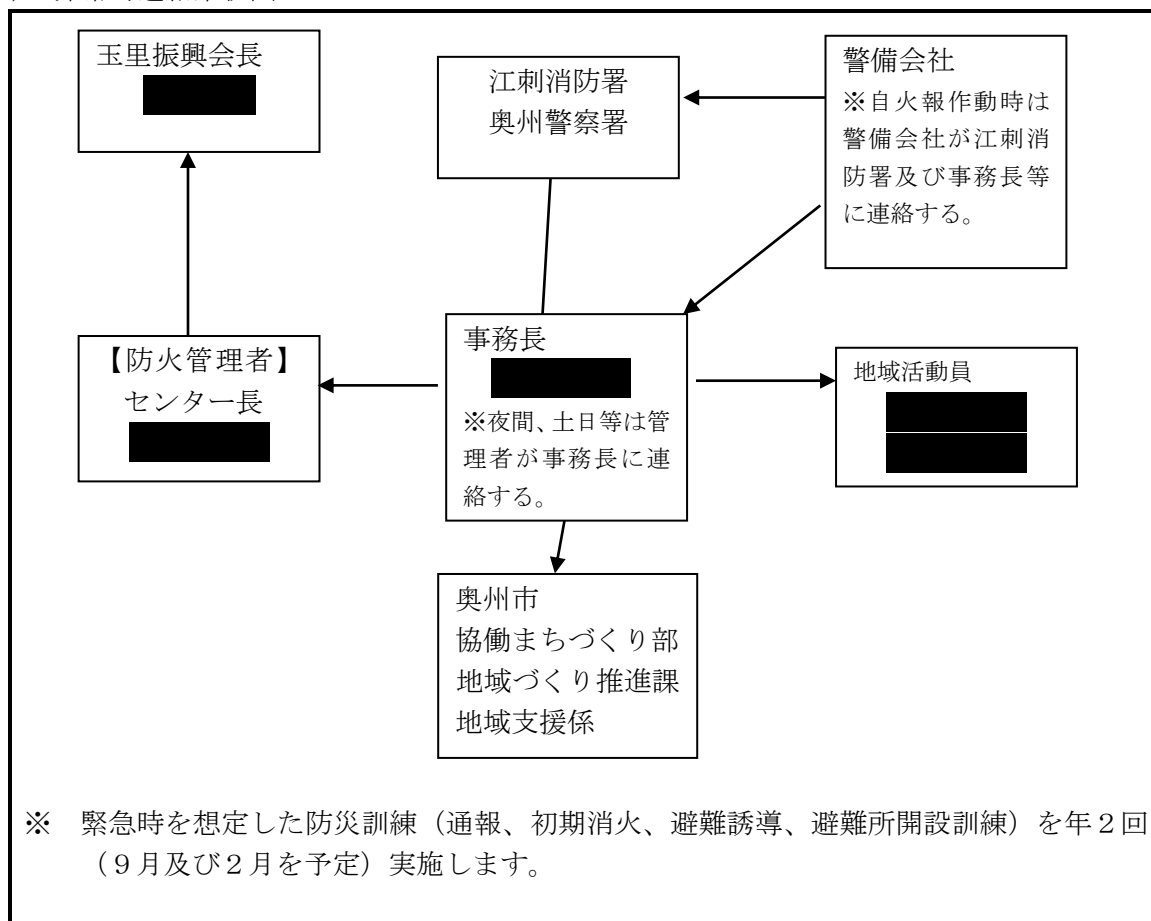
職員・勤務時間表

【江刺農業者トレーニングセンター】														
時間 区分	8 : 30							17 : 15					21 : 15	
全日		←												→
勤務者	管理人（委託）（8 : 30～21 : 15）（鍵の貸出）													

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者	■■■■■	■■■■■
普通救命講習修了者	■■■■■	■■■■■
普通救命講習修了者	■■■■■	■■■■■
防火管理者	■■■■■	■■■■■

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
玉里地区センター 令和6年10月18日 令和7年2月28日	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
奥州市農業者トレーニングセンター 令和6年10月18日 令和7年2月28日	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

奥州市玉里地区センター及び江刺農業者トレーニングセンターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理する。
- (2) 利用者に対し親切・丁寧な対応を心がける。
- (3) 適切な広報活動を行うことで施設の利用促進を図る。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努める。

【施設管理に係る主な事項】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準により実施。
- (2) 施設の清掃 週3回実施
ワックス等業者委託業務は仕様書基準による。
年1回実施。トレーニングセンター（フロア）2回実施。
敷地内駐車場周辺の除草作業は年3回実施。
- (3) 施設の利用促進 ホームページの情報更新は随時。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
会議室	一般利用分	2,312 人	
	自主事業分	人	
	計	2,312 人	
研修室	一般利用分	590 人	
	自主事業分	人	
	計	590 人	
和室	一般利用分	51 人	
	自主事業分	人	
	計	51 人	
調理室	一般利用分	71 人	
	自主事業分	人	
	計	71 人	
団体室	一般利用分	12 人	
	自主事業分	人	
	計	12 人	
多目的ホール	一般利用分	1,078 人	
	自主事業分	人	
	計	1,078 人	
江刺農業者 トレーニング センター	一般利用分	4,162 人	
	自主事業分	人	
	計	4,162 人	

合計	一般利用分	8,276 人	
	自主事業分	人	
	計	8,276 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市玉里地区センター	246,800 円	202,100 円	44,700 円
江刺農業者 トレーニングセンター	711,000 円	503,800 円	207,200 円
合計	957,800 円	705,900 円	251,900 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
ホームページ たまさとだより	受付窓口を利用料金表を掲示するほか、ホームページにも利用料金表を掲載して周知した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	6 月 1 日 ～10 月 31 日	温度 28℃以上
暖房運転予定	11 月 1 日～翌 3 月 31 日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務 (通常清掃,ワックス)	施設清掃	江刺総業株式会社	858,000	
	施設のワックス		429,000	
消防設備点検業務	煙感知器、消火器の点検	(有)小沢商会	49,500	
浄化槽清掃業務	浄化槽の清掃	株式会社江刺衛生社	197,725	
事業ごみ処理業務	ごみ処理	株式会社江刺衛生社	112,200	
施設管理業務	施設管理	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	240,000	
		■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	240,000	
機械警備業務	自火報機械警備	アルソック警備会社	369,600	
除草業務	施設周辺除草	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	51,000	
除雪業務	施設周辺除雪	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	0	
合計			2,547,025	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要書類はシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示の請求はなかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	使用簿様式内に記入欄を設けた	適宜、記入欄を確認または利用者の声に傾注。使用に不備のないように努めた

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告する。回答は、早急に行うことを心がけた。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるよう努めた。

(10) その他特記事項

なし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自販機の設置	屋外出入口付近

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自販機電気料	48,408	自販機 1 台の電気代
合計	48,408	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
電気料	48,408	
合計	48,408	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市梁川地区センター、奥州市江刺林業者等健康増進センター及び梁川地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室、調理実習室、小会議室、研修室、多目的ホール	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市梁川地区センター	3,151	4,122	4,505	4,508	100.1	
	奥州市江刺林業者等健康増進センター	4,634	5,584	5,054	5,267	104.2	
	梁川地区総合運動場	1,260	1,160	1,360	721	53.0	
	(計)	9,045	10,866	10,919	10,496	96.1	
	〔利用者の増減理由〕 地区センターのR5利用実績には、選挙の当日投票者数として(270人)を計上していた。これを除くとR5の実人数は4,235人で前年対比106.4%となる。総合運動場は、令和6年度の地区センター等の指定管理の更新にあたり追加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	11,782,000			11,782,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	111,900			111,900		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			54,847	54,847		その他		その他	0
		雑収入	609,298			609,298					
		計	12,503,198		54,847	12,558,045		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,954,712			6,954,712	※経 常的	指定管理料	11,782,000	指定管理料	11,160,000
		需用費	2,037,789		54,847	2,092,636		委託料		委託料	0
		役務費	296,385			296,385		需用費		需用費	0
		委託料	1,782,200			1,782,200		その他	28,248	その他	27,800
		使用料・賃借料	411,455			411,455		計(B)	11,810,248	計(B)	11,187,800
		租税公課	400			400	支出(B-A)		11,810,248	支出(B-A)	11,187,800
		その他諸費	731,560			731,560	歳出 ※臨 時的	維持修繕費		維持修繕費	0
								備品購入費		備品購入費	0
								計(C)	0	計(C)	0
		計	12,214,501		54,847	12,269,348		全体支出(B+C-A)		11,810,248	全体支出(B+C A)
損益		288,697		0	288,697						
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額								
	1,010,000	898,100	111,900								
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		56.9%		R6年度 指定管理者損益		288,697円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,122.5円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3		
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△622,448円						評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕						3
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	11,810,248	11,187,800	△622,448			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケート受付箱の設置	3
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		総合評価
総合評価	評価区分	評価
	1 施設の利用状況	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3
	2 経費等の状況 (行革効果)	3
	3 事業の実施状況	3
	4 業務の実施状況	3
	①施設の維持管理	3
	②サービスの向上	3
	③危機管理対策	3
	5 利用者評価	3
3		
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取組	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取組

单位：元

161

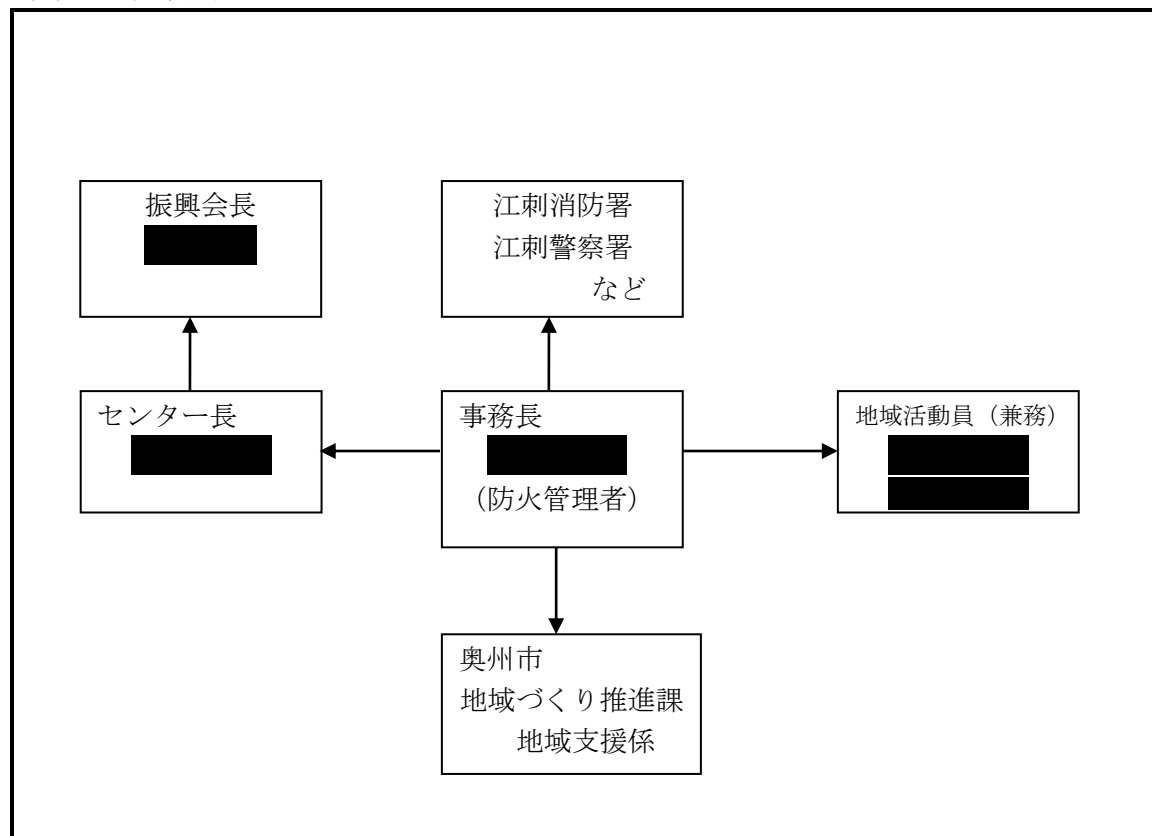
事業報告書

施設名	奥州市梁川地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	梁川振興会		
代表者職氏名	会長 菊池 均		
法人(団体)所在地	奥州市江刺梁川字日ノ神 90		
電話番号	0197-37-2320	E - mail	nodesaki@pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番 号	0197-37-2320	担 当 者 名	事務長 XXXXXXXXXX

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年11月15日(金)	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
令和7年2月28日(金)	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

梁川地区センター等が地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理する。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がける。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図る。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努める。

【施設管理に係る主な計画】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日
 - ・ワックス等業者委託業務は、仕様書基準による。
 - ・敷地内駐車場周辺の除草作業は、少なくとも年2回実施
- (3) 施設の利用促進 ホームページの情報更新は、随時
- (4) 冬季、災害時の対応 積雪時は、開館前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないようにする。また、災害発生時は、利用者の安全を最優先し、避難誘導を行うとともに、施設の被害状況等の確認を行い、市担当課と連携し、対応する。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
和室	一般利用分	771 人	
	自主事業分	人	
	計	771 人	
調理実習室	一般利用分	98 人	
	自主事業分	人	
	計	98 人	
小会議室	一般利用分	936 人	
	自主事業分	人	
	計	936 人	
研修室	一般利用分	2,703 人	
	自主事業分	人	
	計	2,703 人	
江刺林業者等健康増進センター 多目的ホール	一般利用分	5,267 人	
	自主事業分	人	
	計	5,267 人	
梁川地区総合運動場	一般利用分	721 人	
	自主事業分	人	
	計	721 人	
合計	一般利用分	10,496 人	
	自主事業分	人	
	計	10,496 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市梁川地区センター	382,500	282,800	99,700
奥州市江刺林業等健康増進センター	627,500	615,300	12,200
合計	1,010,000	898,100	111,900

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
梁川だより	梁川だよりに施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度28℃以上、湿度80%以下
暖房運転予定	11月1日～翌3月31日	温度18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務委託 (日常清掃)	館内及び体育館の玄関 周辺の清掃	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	900,000	
清掃業務(ガラス・床ワックス)	管内及び体育館のガラス・ 床ワックス清掃	江刺総業	329,428	
消防設備点検業務	煙感知器、消火器の点検	小沢商会	50,600	
ごみ収集運搬業務	事業系一般廃棄物の収集 運搬、処理	江刺衛生社	110,572	
機械警備業務	火災報知機遠方監視	ALSOK 岩手	369,600	
会計事務助言等委託	経理業務及び税務申告の 助言・申請書作成	奥州会計	22,000	
合計			1,782,200	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び 取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理する。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分する。情報開示は、原則行わない。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底する。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施する。館内に受付箱を用意し、利用者に記入のうえ投函してもらう。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手する。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力する。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告する。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応することとする。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるよう努める。

(10) その他特記事項

① 職員研修、資質向上について 日ごろから朝礼等で親切丁寧な対応を心がけるよう指示するとともに、地区センター職員を対象に市が実施する接遇研修、指定管理業務に関連する各種研修、講習を積極的に受講する。 ② 職員の専門知識、技術、技能に係る研修 市、県、NPO 法人等が地域づくり、生涯学習事業担当者向けに開催する実務研修等に積極的に参加するほか、普通救命講習（心肺蘇生法、AED 操作の習得）その他施設管理業務に必要な各種研修等に積極的に参加する。 これまで以上に地域住民に親しまれる地区センターとするため、職員一丸となった取組みを進める。
--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	使用者の利便を図るため自動販売機を設置する	自動販売機

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
電気料	54,847	自動販売機電気料
合計	54,847	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
需用費	54,847	光熱水費に含む
合計	54,847	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市広瀬地区センター、江刺農業構造改善センター及び広瀬地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	広瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室1・2、小会議室、調理実習室、大会議室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市広瀬地区センター	7,400	8,924	9,287	9,433	101.6	
	(江刺農業構造改善センターと同一施設)						
	広瀬地区総合運動場	1,605	2,554	1,938	3,456	178.3	
	(計)	9,005	11,478	11,225	12,889	114.8	
	〔利用者の増減理由〕						
	地区センターの利用実績は前年並み。 総合運動場は、令和6年度の地区センター等の指定管理の更新にあたり追加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）	
	収入	指定管理料	12,194,000		12,194,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	105,300		105,300		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業		43,087	43,087		その他		その他	0
		雑収入	326,002		326,002					
		計	12,625,302	43,087	12,668,389		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,519,285		6,519,285	※経常的 歳出	指定管理料	12,194,000	指定管理料	10,927,500
		需用費	1,860,201	43,087	1,903,288		委託料		委託料	0
		役務費	531,851		531,851		需用費		需用費	0
		委託料	1,892,797		1,892,797		その他	28,248	その他	29,249
		使用料・賃借料	372,700		372,700		計(B)	12,222,248	計(B)	10,956,749
		租税公課	563,400		563,400	支出(B-A)		12,222,248	支出(B-A)	10,956,749
		その他諸費	436,750		436,750	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0
							備品購入費		備品購入費	0
							計(C)	0	計(C)	0
		計	12,176,984	43,087	12,220,071		全体支出(B+C-A)		12,222,248	全体支出(B+C-A)
損益		448,318	0	448,318						
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人			
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	925,400		820,100		105,300					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			53.5%		R6年度 指定管理者損益		448,318円		評価
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			946.1円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△1,265,499円				評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3	
						R6	直近2年平均	比較		
					支出(B-A)	12,222,248	10,956,749	△1,265,499		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	アンケート受付箱の設置	
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価		1 施設の利用状況	3	3
		2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
		2 経費等の状況 (行革効果)	3	
		3 事業の実施状況	3	
		4 業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
		5 利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取組	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取組

令和6年度奥州市広瀬地区センター等の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			12,194,000		12,194,000	
	利用料金			105,300		105,300	
	指定管理者自主事業収入				43,087	43,087	
	繰入金・雑収入			326,002		326,002	
	合計			12,625,302	43,087	12,668,389	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費	給与		6,519,285	0	6,519,285	
				6,519,285	0	6,519,285	
			給料手当	5,605,842		5,605,842	
			社会保険料等	877,544		877,544	
			健康診断料	35,899		35,899	
		賃金		0	0	0	
			臨時職員賃金			0	
			社会保険料等			0	
						0	
						0	
	一般管理費			5,657,699	43,087	5,700,786	
		需用費		1,860,201	43,087	1,903,288	
			消耗品費	508,491		508,491	
			燃料費	220,582		220,582	
			印刷製本費	0		0	
			光熱水費	970,528	43,087	1,013,615	
			修繕費	160,600		160,600	
						0	
						0	
			役務費		531,851	0	531,851
				通信運搬費	72,438		72,438
		手数料		356,593		356,593	
		保険料		102,820		102,820	
						0	
		委託料		1,892,797	0	1,892,797	
			清掃業務委託料	430,275		430,275	
			警備委託料	330,000		330,000	
			施設設備点検管理	367,400		367,400	
			除草除雪	200,000		200,000	
			ごみ収集等	157,572		157,572	
			会計・労務事務	264,000		264,000	
			パソコン保守等	143,550		143,550	
			使用料及び賃借料		372,700	0	372,700
				複写機	245,655		245,655
		NHK・ケーブルテレビ		80,060		80,060	
		除雪・清掃用具		46,985		46,985	
						0	
						0	
		租税公課		563,400	0	563,400	
			自動車税	5,000		5,000	
			消費税等	558,400		558,400	
						0	
		その他諸費		436,750	0	436,750	
			その他諸費	14,950		14,950	
			振興会長報酬	100,000		100,000	
			備品保守	321,800		321,800	
					0		
					0		
					0		
合計			12,176,984	43,087	12,220,071		

事業報告書

施設名	奥州市広瀬地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	広瀬振興会		
代表者職氏名	会長 菊池 二十三		
法人(団体)所在地	奥州市江刺広瀬字柿ノ木 443 番地 4		
電話番号	0197-36-2111	E - m a i l	hirotiku@pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番号	0197-36-2111	担当者名	■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤) 週 23.25 時間		広瀬地区センター等業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般 地域づくり活動支援の統括	月・水・金曜日 8:30～17:15
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する 事務 地域づくり活動支援補助	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤) 週 31 時間		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 地域づくり活動支援補助	月、火、木、金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤) 週 31 時間		同 上	月曜日～木曜日 8:30～17:15
管理人 (業務委託)		平日の夜間及び土日祝日(夜間 含)における鍵貸出受領施設管 理	月曜日～金曜日 17:15～21:15 土日祝日 8:30～21:15

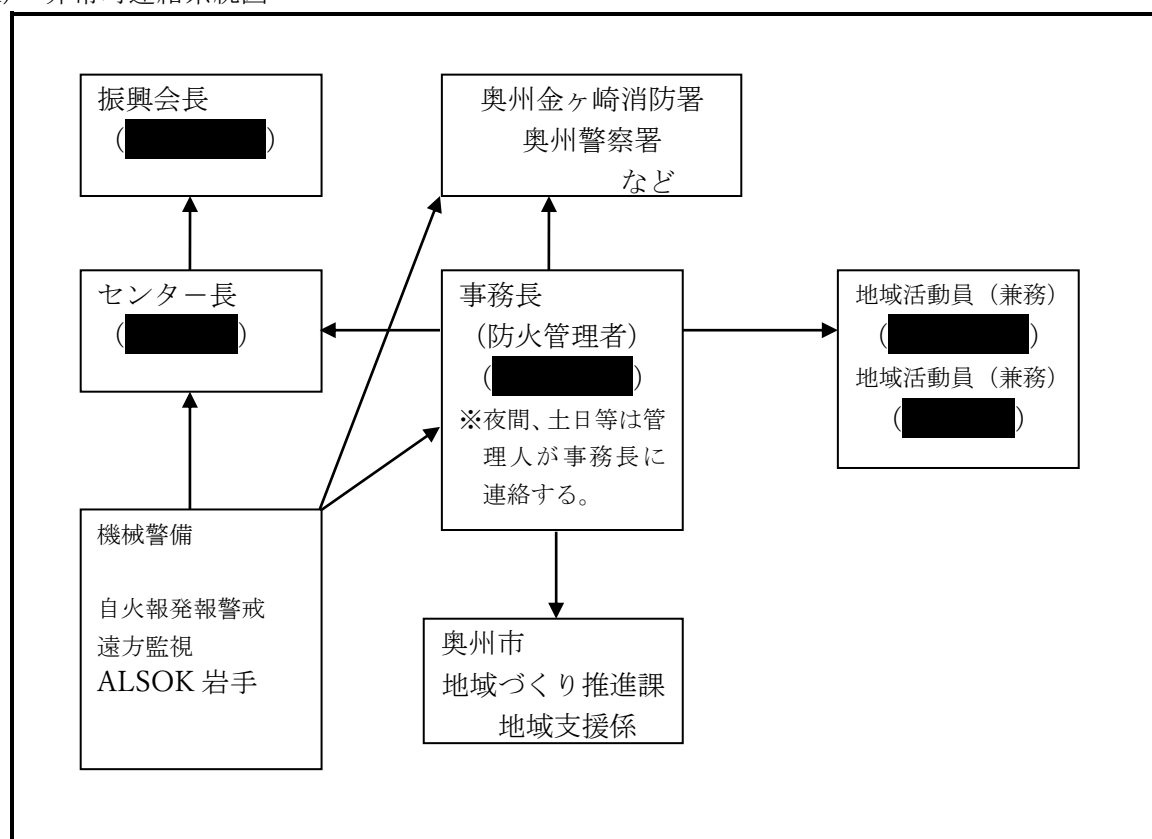
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8 : 30					17 : 15				21 : 15
平日	←					→				
勤務者	センター長（8 : 30～17 : 15） 事務長（8 : 30～17 : 15） 地域活動員・兼務（8 : 30～17 : 15） 地域活動員・兼務（8 : 30～17 : 15）					管理人（17 : 15～21 : 15）				
土日祝日	←					→				
勤務者	管理人（8 : 30～17 : 15）					管理人（17 : 15～21 : 15）				

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者	一般財団法人日本防火・防災協会 [redacted]	[redacted]
防火管理者	一般財団法人日本防火・防災協会 [redacted]	[redacted]

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年7月19日	地区センター避難訓練（放課後子ども教室共催） 通報、避難誘導、初期消火訓練
令和6年12月16日	地区センター避難訓練（放課後子ども教室共催） 通報、避難誘導、煙が充満した時の避難の仕方

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

奥州市広瀬地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応に心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進に努めた。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な実施内容】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準により、緊急時等は、随時対応した。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は毎日、委託清掃は原則週 3 日実施した。
床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基本とし実施した。
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。
- (3) 施設の利用促進 広報等により開設事業の事前 P R 等に努めた。
- (4) その他 冬期間の除雪については、利用者に支障が生じないよう適切に対応した。

(2) 施設の使用実績 (自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。)

施設名		実 績	備考
小会議室	一般利用分	360 人	
	自主事業分	0 人	
	計	360 人	
大会議室	一般利用分	3,594 人	
	自主事業分	0 人	
	計	3,594 人	
第 1 研修室	一般利用分	482 人	
	自主事業分	0 人	
	計	482 人	
第 2 研修室	一般利用分	338 人	
	自主事業分	0 人	
	計	338 人	
調理実習室	一般利用分	110 人	研修室等との併用使用については、按分して計算
	自主事業分	0 人	
	計	110 人	
体育室	一般利用分	4,549 人	
	自主事業分	0 人	
	計	4,549 人	
総合運動場	一般利用分	3,456 人	
	自主事業分	0 人	
	計	3,456 人	
合計	一般利用分	12,889 人	
	自主事業分	0 人	
	計	12,889 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市広瀬地区センター	925,400	820,100	105,300
合計	925,400	820,100	105,300

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
地区広報	広瀬振興会ホームページ及び毎月発行の「ひろせだより」に施設の事業予定や事業結果等を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	6月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	11月1日～3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理(鍵)業務	土日祝日・夜間の鍵貸出受領業務	■	249,300	
機械警備(火災)業務	24時間、火災通報等機械監視業務	ALSOK 岩手	330,000	
清掃業務(日常)	管内清掃(1日2時間、週3回)	■	309,275	
清掃業務(床ワックス、ガラス清掃)	アリーナのワックス掛け・ガラス清掃(年1回)	江刺総業	121,000	
消防設備点検業務	煙感知器、消火器等消防設備点検	小沢商会	55,000	
労務事務委託料	労務関係書類作成、指導相談等	かおり社会保険 労務士事務所	132,000	
会計事務委託料	税務書類作成・会計処理指導相談等	奥州会計	132,000	
浄化槽点検業務	浄化槽の点検(年6回)、法定点検	江刺衛生社	63,100	
パソコン保守点検業務	パソコン障害対応	マルモ通信	51,150	
ごみ収集運搬業務	可燃物、不燃物(週1回)	江刺衛生社	110,572	
除草除雪業務	センター敷地内除草(草刈)	Eポート	200,000	
ホームページ管理	広瀬振興会ホームページ更新	マルモ通信	92,400	
運動場管理	運動場除草	江刺グラウンド 協会広瀬支部	47,000	
合 計			1,892,797	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理し、不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示は、原則行わない。
職員等への指導	個人情報マニュアルを市に順次適用すると共に、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	玄関にアンケートボックスを設置しています。	寄せられた意見、要望はありません。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告する。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応するように心がけています。実際にクレームはありませんでした。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるとともに、職員の接遇レベルの向上に努めています。

(10) その他特記事項

全職員を対象として業務・接遇に関する研修に積極的に参加するなど、資質向上に努めました。

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機の設置	広瀬地区センター

(2) 自主事業収支決算

① 収入 (単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機設置料	43,087	12ヶ月分
合計	43,087	

② 支出 (単位：円)

区分	金額	内訳
需用費	43,087	12ヶ月分電気料金等
合計	43,087	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市稲瀬地区センター、稲瀬体育センター及び稲瀬地区農村広場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	稲瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2・3、多目的室、和室、調理室、アリーナ	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市稲瀬地区センター	2,115	2,755	3,772	5,864	155.5	
	稲瀬体育センター	6,378	6,830	8,459	9,247	109.3	
	稲瀬地区農村広場	2,100	2,100	1,726	2,280	132.1	
	(計)	10,593	11,685	13,957	17,391	124.6	
	〔利用者の増減理由〕						
	・ 利用団体数及び1回当りの利用者数等の増加が、利用者数増に影響した。 ・ 農村広場は、令和6年度の地区センター等の指定管理の更新にあたり追加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）	
	収入	指定管理料	12,796,000		12,796,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	428,050		428,050		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業		8,239	8,239		その他		その他	0
		雑収入	85,025		85,025					
		計	13,309,075	8,239	13,317,314		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	7,932,744		7,932,744	※経常的 歳出	指定管理料	12,796,000	指定管理料	11,470,500
		需用費	1,802,121	8,239	1,810,360		委託料		委託料	0
		役務費	363,583		363,583		需用費		需用費	0
		委託料	1,474,564		1,474,564		その他	28,248	その他	27,800
		使用料・賃借料	488,821		488,821		計(B)	12,824,248	計(B)	11,498,300
		租税公課	636,200		636,200	支出(B-A)		12,824,248	支出(B-A)	11,498,300
		その他諸費	279,500		279,500	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0
					備品購入費			備品購入費	0	
		計	12,977,533	8,239	12,985,772		計(C)	0	計(C)	0
	損益		331,542	0	331,542	全体支出(B+C-A)		12,824,248	全体支出(B+C-A)	11,498,300
	職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人		
非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	1,532,800	1,104,750	428,050							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		61.1%		R6年度 指定管理者損益	331,542円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		735.8円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△1,325,948円				評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3	
						R6	直近2年平均	比較		
					支出(B-A)	12,824,248	11,498,300	△1,325,948		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3	評価
		調査内容	職員の対応や施設への要望等に関するアンケートを実施。記入投函するための受付箱を設置している。		
		調査結果	概ね良好		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし		
		苦情・改善要望等	なし		

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	5	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市稲瀬地区センター等の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計		
収 入	市からの指定管理料			12,796,000		12,796,000		
	利用料金			428,050		428,050		
	指定管理者自主事業収入				8,239	8,239		
	繰越金・雑収入			85,025		85,025		
				13,309,075	8,239	13,317,314		
支 出	大項目	中項目	小項目					
	人件費			7,932,744	0	7,932,744		
		給与			7,932,744	0	7,932,744	
			給料手当		6,849,314		6,849,314	
			社会保険料等		1,083,430		1,083,430	
							0	
		賃金			0	0	0	
			臨時職員賃金				0	
			社会保険料等				0	
							0	
	一般管理費				5,044,789	8,239	5,053,028	
		需用費			1,802,121	8,239	1,810,360	
			消耗品費		194,513		194,513	
			燃料費		142,084		142,084	
			印刷製本費				0	
			光熱水費		1,436,724	8,239	1,444,963	
			修繕費		28,800		28,800	
							0	
							0	
			役務費			363,583	0	363,583
				通信運搬費		133,790		133,790
		手数料		119,163		119,163		
		保険料		110,630		110,630		
						0		
		委託料			1,474,564	0	1,474,564	
			清掃業務委託料		276,500		276,500	
			警備委託料		409,200		409,200	
			施設管理		544,664		544,664	
			ごみ収集		112,200		112,200	
			会計事務		132,000		132,000	
							0	
							0	
			使用料及び賃借料			488,821	0	488,821
				使用料		342,257		342,257
		賃借料		146,564		146,564		
						0		
						0		
						0		
						0		
		租税公課			636,200	0	636,200	
			自動車税		4,000		4,000	
			消費税		632,200		632,200	
							0	
		その他諸費			279,500	0	279,500	
			振興会長報酬		120,000		120,000	
備品購入費			159,500		159,500			
					0			
					0			
					0			
					0			
合計				12,977,533	8,239	12,985,772		

事業報告書

施設名	奥州市稲瀬地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	稲瀬振興会		
代表者職氏名	会長 及川 和広		
法人(団体)所在地	奥州市江刺稲瀬字谷地 16 番地 1		
電話番号	0197-35-4073	E - m a i l	inasin@pup.waiwai-net.ne.jp
F A X 番号	0197-35-4073	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		稲瀬地区センター等業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月・火・水・金 曜日 8：30～17：15
事務長（常勤）		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員（兼務） (常勤)		施設使用に関する業務補助 地区振興会による地域振興活動等の 担い手	月曜日～金曜日 9：00～17：00
地域活動員（兼務） (常勤)		同 上	月曜日～金曜日 9：00～17：00
管理人 (業務委託)		施設の施錠 平日夜間及び土日祝日における施設 管理	月曜日～金曜日 17：15～21：30 土日祝日随時

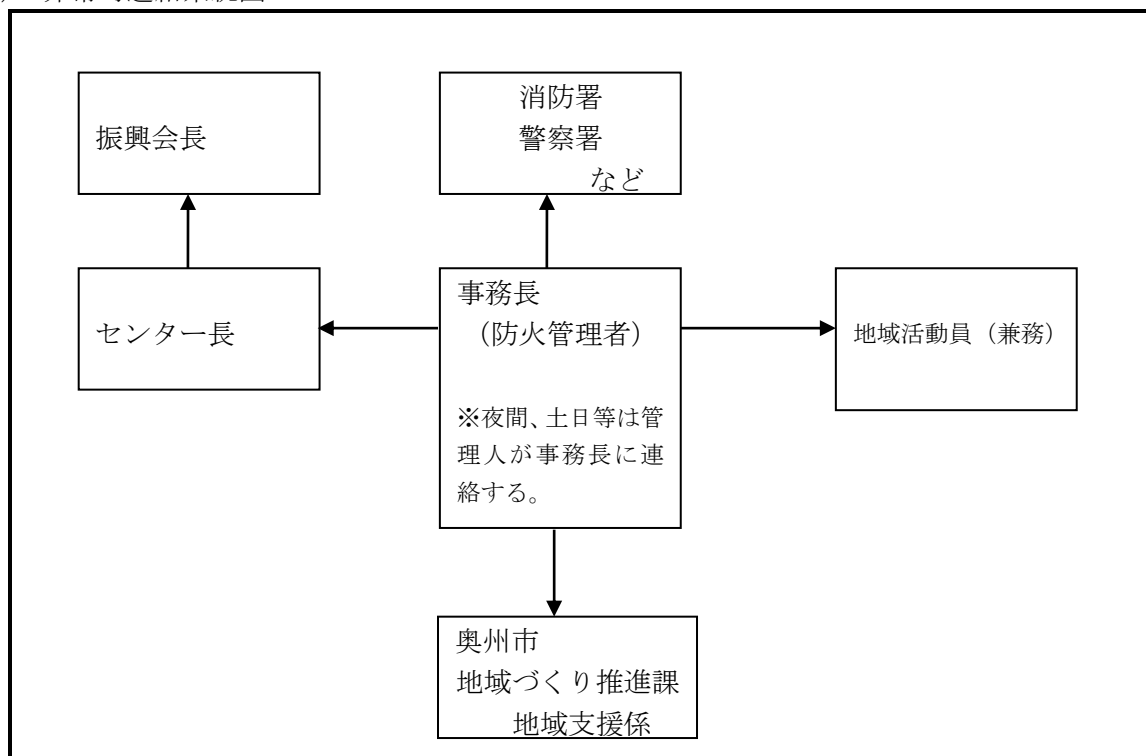
(2) 職員の勤務シフト図

【稲瀬地区センター・稲瀬体育センター】									
時間 区分	8：30						17：15		21：30
平日									
勤務者	センター長（8：30～17：15） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（9：00～17：00） 地域活動員（9：00～17：00）						管理人（17：15～21：30） 随時		
土日祝日 随時									
勤務者	管理人（8：30～17：15）随時						管理人（17：15～21：30）		

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
9月28日	稲瀬地区センターの避難誘導・通報訓練・消火訓練避難訓練
2月25日	稲瀬地区センターの避難誘導・通報訓練・消火訓練避難訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として週3日実施した。
ワックス等業者委託業務は、仕様書基準に基づき実施した。
敷地内駐車場周辺の除草作業は、随時実施した。
- (3) 施設の利用促進 毎月発行の（いなせだより）に情報を掲載した。

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備 考
地区センター 会議室 1、2	一般利用分	4,111 人	令和 6 年度実績
	自主事業分	0 人	
	計	4,111 人	
地区センター 会議室 3	一般利用分	663 人	令和 6 年度実績
	自主事業分	0 人	
	計	663 人	
地区センター 多目的室	一般利用分	495 人	令和 6 年度実績
	自主事業分	0 人	
	計	495 人	
地区センター 和室	一般利用分	371 人	令和 6 年度実績
	自主事業分	0 人	
	計	371 人	
地区センター 調理室	一般利用分	224 人	令和 6 年度実績
	自主事業分	0 人	
	計	224 人	
体育センター アリーナ	一般利用分	9,247 人	令和 6 年度実績
	自主事業分	0 人	
	計	9,247 人	
稲瀬地区農村 広場	一般利用分	2,280 人	令和 6 年度実績
	自主事業分	0 人	
	計	2,280 人	
合 計	一般利用分	17,391 人	令和 6 年度実績
	自主事業分	0 人	
	計	17,391 人	

(3) 利用料金実績

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
稲瀬地区センター	512,200	440,700	71,500
稲瀬体育センター	1,020,600	664,050	356,550
合 計	1,532,800	1,104,750	428,050

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報	毎月発行の広報（いなせだより）に施設の情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7 月 1 日 ～ 9 月 30 日	温度 28℃以上、湿度 80%以上
暖房運転予定	11 月 1 日 ～ 翌 3 月 31 日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
会計事務業務	指定管理会計の審査指導等	奥州会計	132,000	
施設管理業務	施設の開閉、清掃、管理等		544,664	
施設清掃業務	館内及び体育館のワックス 清掃	(株)江刺総業	276,500	
施設警備業務	機械警備（火災警報）	セコム(株)	409,200	
ゴミ収集運搬業務	一般廃棄物の処理	(株)環境保全	112,200	
合計			1,474,564	

(7) 個人情報の取扱い状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示は、原則行わなかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通 年	職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施する。館内に受付箱を用意し、利用者に記入のうえ投函してもらう。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力した。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告する。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応することとした。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるよう努めた。

(10) その他特記事項

--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
令和6年4月、5月	自動販売機の設置	稲瀬体育センター

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区 分	金 額	内 訳
自動販売機電気料	8,239	
合 計	8,239	

② 支出

(単位：円)

区 分	金 額	内 訳
人件費		
旅費		
報償費		
需用費(光熱水費)	8,239	
役務費		
委託料		
使用料及び賃借料		
その他		
合 計	8,239	

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市前沢地区センター、同白鳥分館（白鳥地区集落センター）、同上野原分館、同目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	前沢地区連合振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	講習室、集会室、音楽室、調理実習室、軽運動場、（白鳥）和室、ホール、調理室、（上野原）和室、ホール、調理室、（目呂木）和室1、和室2、調理室、（目呂木勤労者体育館）体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市前沢地区センター	12,507	15,315	17,542	16,840	96.0	
	白鳥分館	244	373	529	453	85.6	
	上野原分館	796	812	1,057	863	81.6	
	目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	3,745	4,895	6,448	6,800	105.5	
	(計)	17,292	21,395	25,576	24,956	97.6	
	〔利用者の増減理由〕						
	少子化に伴うPTA活動及び高齢化に伴う活動回数の減少により利用者が減少し、利用回数及び1回当りの利用者数等の増減が、全体の利用者数の増減に影響している。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	13,139,000			13,139,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	918,700			918,700		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	0		46,410	46,410		その他		その他	0
		雑収入	477,179			477,179					
		計	14,534,879		46,410	14,581,289		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,407,361			6,407,361	歳出	指定管理料	13,139,000	指定管理料	13,750,000
		需用費	2,328,065		46,410	2,374,475		委託料		委託料	0
		役務費	289,500			289,500		需用費		需用費	0
		委託料	3,602,460			3,602,460		その他	112,992	その他	112,544
		使用料・賃借料	530,818			530,818		計(B)	13,251,992	計(B)	13,862,544
		租税公課	652,800			652,800	支出(B-A)		13,251,992	支出(B-A)	13,862,544
		その他諸費	180,549			180,549	歳出 ※臨時的	維持修繕費	438,900	維持修繕費	39,409
								備品購入費		備品購入費	0
								計(C)	438,900	計(C)	39,409
計		13,991,553		46,410	14,037,963	全体支出(B+C-A)		13,690,892	全体支出(B+C-A)	13,901,953	
損益		543,326		0	543,326						
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額							
	2,375,600	1,456,900		918,700							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出			45.8%		R6年度指定管理者損益		543,326円		評価	
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数			526.5円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
指定管理とした効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕 610,552円					評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕					3	
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	13,251,992	13,862,544	610,552			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	職員の対応や施設への要望、施設利用状況、開催イベントへの参加状況や開催要望に関するアンケートを実施した。	3
		調査結果	実施または改善可能なものは、速やかに着手した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価		1 施設の利用状況	3	3
		2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
		2 経費等の状況 (行革効果)	3	
		3 事業の実施状況	3	
		4 業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
		5 利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

単位：円

191

事業報告書

施設名	奥州市前沢地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	前沢地区連合振興会		
代表者氏名	会長 原田 福一		
法人(団体)所在地	奥州市前沢字七日町裏 131 番地 1		
電話番号	0197-56-6776	E - m a i l	maetikusen566776@yahoo.co.jp
F A X 番号	0197-34-0775	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		前沢地区センター等の業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 8 : 30～15 : 30
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8 : 30～17 : 15
地域活動員 (兼務) (常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8 : 30～17 : 00
地域活動員 (兼務) (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 8 : 30～15 : 00 (10 : 30～17 : 00)
地域活動員 (兼務) (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 8 : 30～15 : 00 (10 : 30～17 : 00)
地域活動員 (兼務) (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 8 : 30～15 : 00 (10 : 30～17 : 00)
管理人 (業務委託)	 (交代制)	夜間及び土日祝日における施設管理 (但し 12/29 から 1 / 3 までは除く)	夜間 17 : 15～21 : 15 土日祝日 8 : 30～17 : 15
鍵管理人 (業務委託)		白鳥分館の施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理補助	終日
鍵管理人 (業務委託)		上野原分館の施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理補助 (下期)	終日
鍵管理人 (業務委託)		目呂木分館の施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理補助	終日
鍵管理人 (業務委託)		目呂木体育館の施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理補助	終日

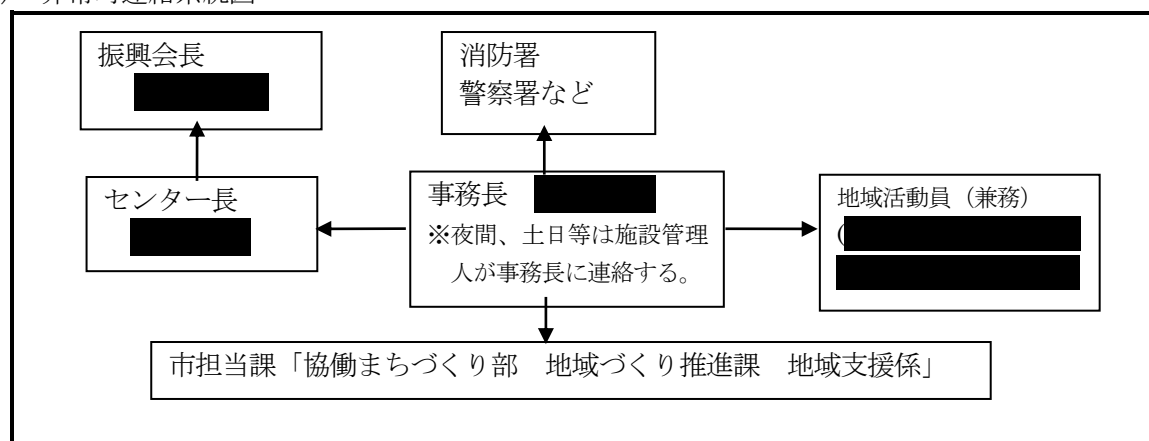
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8 : 30					17 : 15					21 : 15
平日											
勤務者	センター長 (8 : 30～15 : 30) 事 務 長 (8 : 30～17 : 15) 地域活動員・兼務 (8 : 30～17 : 00) 地域活動員・兼務 (8 : 30～15 : 00) 地域活動員・兼務 (8 : 30～15 : 00) 地域活動員・兼務 (8 : 30～15 : 00)					管理人 (17 : 15～21 : 15)					
土日祝日											
勤務者	管理人 (8 : 30～17 : 15)					管理人 (17 : 15～21 : 15)					
終 日											
勤務者	鍵管理人										

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		(管理人)
普通救命講習		(管理人)
普通救命講習		(管理人)
普通救命講習		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年7月23日	午前、前沢地区センター本館の調理室から火災が発生したとの想定で、午後は、目呂木勤労者体育館の器具庫から火災発生したとの想定によりどちらの施設も119番通報・初期消火・避難誘導を実施した。岩手信号防災担当者の指導を受け、水消火器を使用して操作や煙体験を実施した。 なお、目呂木勤労者体育館の煙探知機の経年劣化に伴う、感知不良を指摘され、市と連絡を取りながら見積徴収し、修繕する方向で調整を図った。他施設の危機に関しては指摘等無く点検を終えた。
令和7年2月25日	午前、前沢地区センター本館の集会室から火災が発生したとの想定で、午後は、目呂木勤労者体育館の男子更衣室から火災発生したとの想定により初期消火・避難誘導を実施した。岩手信号防災担当者の指導を受け、水消火器を使用して操作や煙体験を実施した。 なお、目呂木勤労者体育館の煙感知器交換作業後初回の点検となったが、機器等異常なくまた、他施設の機器類の点検においても異常無く点検を終えた。
令和6年10月8日	地域活動員研修において、AED操作研修（普通救命講習）を受講（1名）し、日直員を含め8名が資格保持者となった。 なお、次年度は受講から3年を経過する職員が4名いるため、更新受講を計画している。

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であり、かつ住民の交流の場であることを念頭におき、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。 (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。 (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。 (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。 (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。 (5) 救命サポーターステーションとして奥州金ケ崎行政事務組合消防本部より認定を受けていることから、今期は、地域活動員研修にてAED操作研修を受講（1名）し、資格保持者8名となる体制となった。今後も定期更新しながら対応いたします。 【施設管理に係る主な実績】 (1) 施設の設備点検 定期点検は仕様書基準により、緊急時等は即時対応した。 (2) 施設の清掃 日常清掃は原則として毎日行い、ワックス清掃については、委託業務として仕様書基準により実施した。敷地内駐車場周辺の除草作業は、年9回実施し、生垣剪定を2回実施した。 (3) 施設の利用促進 センター日より、ホームページの定期更新。 (4) 目呂木勤労者体育館警報装置（煙感知器）の経年劣化に伴う、感知不良報告を点検委託先である岩手信号防災から通知を受け、市と協議し修繕した。（別紙のとおり） (5) 目呂木分館正面玄関ドア開閉不良に伴う交換修繕を行った。（別紙のとおり） (6) 公用車ブレーキ固着及びパワステオイル漏れに伴う部品交換修繕を行った。（別紙のとおり） (7) 印刷機内部紙剥がしエアーポンプ爪折れ部品交換修繕を行った。（別紙のとおり）
--

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業（自販機設置等）と同じ意味です。）

①前沢地区センター

施設名		実 績	備考
講習室	一般利用分	254 人	
	自主事業分	0 人	
	計	254 人	
集会室	一般利用分	2,986 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2,986 人	
音楽室	一般利用分	4,767 人	
	自主事業分	0 人	
	計	4,767 人	
調理実習室	一般利用分	284 人	
	自主事業分	0 人	
	計	284 人	
軽運動場	一般利用分	8,549 人	
	自主事業分	0 人	
	計	8,549 人	
合 計	一般利用分	16,840 人	
	自主事業分	0 人	
	計	16,840 人	

②前沢地区センター白鳥分館（白鳥地区集落センター）

施設名		実 績	備考
和室	一般利用分	153 人	
	自主事業分	0 人	
	計	153 人	
ホール	一般利用分	294 人	
	自主事業分	0 人	
	計	294 人	
調理室	一般利用分	6 人	
	自主事業分	0 人	
	計	6 人	
合 計	一般利用分	453 人	
	自主事業分	0 人	
	計	453 人	

③前沢地区センター上野原分館

施設名		実 績	備考
和室	一般利用分	487 人	
	自主事業分	0 人	
	計	487 人	
ホール	一般利用分	301 人	
	自主事業分	0 人	
	計	301 人	
調理室	一般利用分	75 人	
	自主事業分	0 人	
	計	75 人	

合 計	一般利用分	863 人	
	自主事業分	0 人	
	計	863 人	

④前沢地区センター目呂木分館

施設名		実 績	備考
和室(1)	一般利用分	327 人	
	自主事業分	0 人	
	計	327 人	
和室(2)	一般利用分	460 人	
	自主事業分	0 人	
	計	460 人	
調理室	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
合 計	一般利用分	787 人	
	自主事業分	0 人	
	計	787 人	

⑤目呂木勤労者体育館

施設名		実 績	備考
体育室	一般利用分	6,013 人	
	自主事業分	0 人	
	計	6,013 人	
合 計	一般利用分	6,013 人	
	自主事業分	0 人	
	計	6,013 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市前沢地区センター	1,620,000	937,600	682,400
前沢地区センター白鳥分館	11,400	10,700	700
前沢地区センター上野原分館	77,600	62,000	15,600
前沢地区センター目呂木分館	41,100	34,400	6,700
目呂木勤労者体育館	625,500	412,200	213,300
合 計	2,375,600	1,456,900	918,700

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
センターだより ホームページ	毎月発行のセンターだよりには施設の利用情報を掲載した。 ホームページをリニューアルし施設の様々な情報や、利用団体やイベント情報などを掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	7 月 1 日 ～ 9 月 30 日	温度 28℃以上、湿度 50%以下
暖房運転	4 月 1 日 ～ 4 月 30 日 11 月 1 日 ～ 翌 3 月 31 日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
管理業務 (本館日直)	土日祝日及び夜間の日直	個人(3名)	1,992,280	
管理業務(分館・目 呂木勤労者体育館 管理人)	分館及び目呂木勤労者体 育館の施設管理	個人(3名)	420,000	
警備業務	機械警備	ALSOK 岩手(株)	283,800	
清掃業務(日常)	前沢地区センターの清掃	奥州市シルバー人材 センター	397,080	
清掃業務(ワックス)	前沢地区センターのワッ クス等清掃	株式会社県南クリー ンセンター	155,870	
清掃業務(ワックス)	目呂木勤労者体育館のワ ックス等清掃	株式会社県南クリー ンセンター	69,630	
消防設備点検業務 前沢地区センター	自火報、煙感知器、消火器 の点検	岩手信号防災株式会 社	217,800	
〃 白鳥分館	煙感知器、消火器の点検			
〃 上野原分館	煙感知器、消火器の点検			
〃 目呂木分館	煙感知器、消火器の点検			
〃 目呂木勤労者体 育館	自火報、煙感知器、消火器 の点検			
消費税申告業務委 託料	指定管理料等の消費税申 告事務	税理士法人奥州会計	66,000	
合 計			3,602,460	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示は依頼など無く行わなかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう継続しました、ホームページや広報紙に掲載する画像の取扱いなどルールと使用要件などのうえ利用することを徹底した。 パソコン利用データの保管先を、個人利用パソコンのローカルホルダに保存せず、バックアップされているファイルサーバへ保管することを維持し、取り外し可能な媒体への個人情報出力を禁止することを継続した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映
通 年	職員の対応や施設への要望、施設利用状況、開催イベントへの参加状況や開催要望に関するアンケートを実施した。施設（前沢地区センター、白鳥・上野原・目呂木分館、目呂木勤労者体育館）ごとに回答ボックスを設置し、利用者に記入のうえ投函してもらった。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力します。利用者の満足度については、概ね満足であったが、一部不満があったところについて、職員周知のうえ改善を図る対応を行った。イベントへの参加状況については、女性は積極的であるが、男性が尻込みしているように感じられる。興味がないなどの意見が多く、希望も無く足を運ぶことが億劫になっているようにも見受けられた。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
特になし	

(10) その他特記事項

前沢地区センターとふれあいセンターの管理区域について、平成 28 年度に当時の各センター長及び前沢総合支所職員との協議で区域分けされた内容に基づき、前沢地区センター指定管理区域を明確化した。

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
4 月 ～ 3 月	利用者の利便に供するため、清涼飲料水の自動販売機を設置した。	前沢地区センター

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機設置料	46,410	令和6年4月～令和7年3月
合 計	46,410	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
光熱水費	46,410	自動販売機電気料
合 計	46,410	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市古城地区センター	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	古城振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、日本間1・2、茶道室、調理室、講堂	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市古城地区センター	1,971	4,268	5,793	4,349	75.1	3
	(計)	1,971	4,268	5,793	4,349	75.1	
〔利用者の増減理由〕							
主要事業開催日の悪天候による来場者数の減少と、利用回数及び1回当たりの利用者数等の増減が、全体の利用者数の増減に影響している。また、R5の利用実績には「岩手県知事・県議会議員選挙」の当日投票者数として（990人）が計上していたので、これを除くとR5の実人数は4,803人で前年対比90.5%となる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）	
	収入	指定管理料	9,661,023		9,661,023	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	87,400		87,400		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			0		その他		その他	0
		雑収入	57,759		57,759					
		計	9,806,182	0	9,806,182		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,392,950		6,392,950	※経常的 歳出	指定管理料	9,661,023	指定管理料	9,708,000
		需用費	1,208,396		1,208,396		委託料		委託料	0
		役務費	340,557		340,557		需用費		需用費	0
委託料		919,126		919,126	その他		28,248	その他	27,800	
使用料・賃借料		801,153		801,153	計(B)		9,689,271	計(B)	9,735,800	
租税公課		1,000		1,000	支出(B-A)		9,689,271	支出(B-A)	9,735,800	
その他諸費		93,000		93,000	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0	
						備品購入費		備品購入費	0	
計		9,756,182	0	9,756,182		計(C)	0	計(C)	0	
損益		50,000	0	50,000	全体支出(B+C-A)		9,689,271	全体支出(B+C A)	9,735,800	
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人			
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	354,800	267,400	87,400

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	65.5%	R6年度指定管理者損益	50,000円	3
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	2,221.4円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

指定管理とした 効 果	〔指定管理による行革効果〕	〔支出での効果額〕 46,529 円			評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。	〔支出での効果額の積算根拠〕				
			R6	直近2年平均	比較	3
		支出(B-A)	9,689,271	9,735,800	46,529	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケートボックスを設置したり、「センター利用終了届」に特記事項欄を設け、利用者からの意見収集に務めている。	3
		調査結果	特に意見等は寄せられなかった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価			総合評価
総合 評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

单位：元

203

事業報告書

施設名	奥州市古城地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	古城振興会		
代表者職氏名	会長 菊地盛吉		
法人(団体)所在地	奥州市前沢古城字東見る寺下 290		
電話番号	0197-56-2935	E - m a i l	Kojo-chikucen1@bh.wakwak.com
F A X 番 号	0197-56-2935	担 当 者 名	■■■■■■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長		指定管理業務の総括 職員の労務管理統括 地域づくり活動支援業務統括	月、火、木、金 9:00～17:15
事務長		施設管理に関する総務、経理、 職員の労務管理全般 施設利用全般、緊急時の対応 施設設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員		施設利用の受付 施設、設備の維持管理 施設利用の事務補助 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員		施設利用の受付 施設、設備の維持管理 施設利用の事務補助 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15

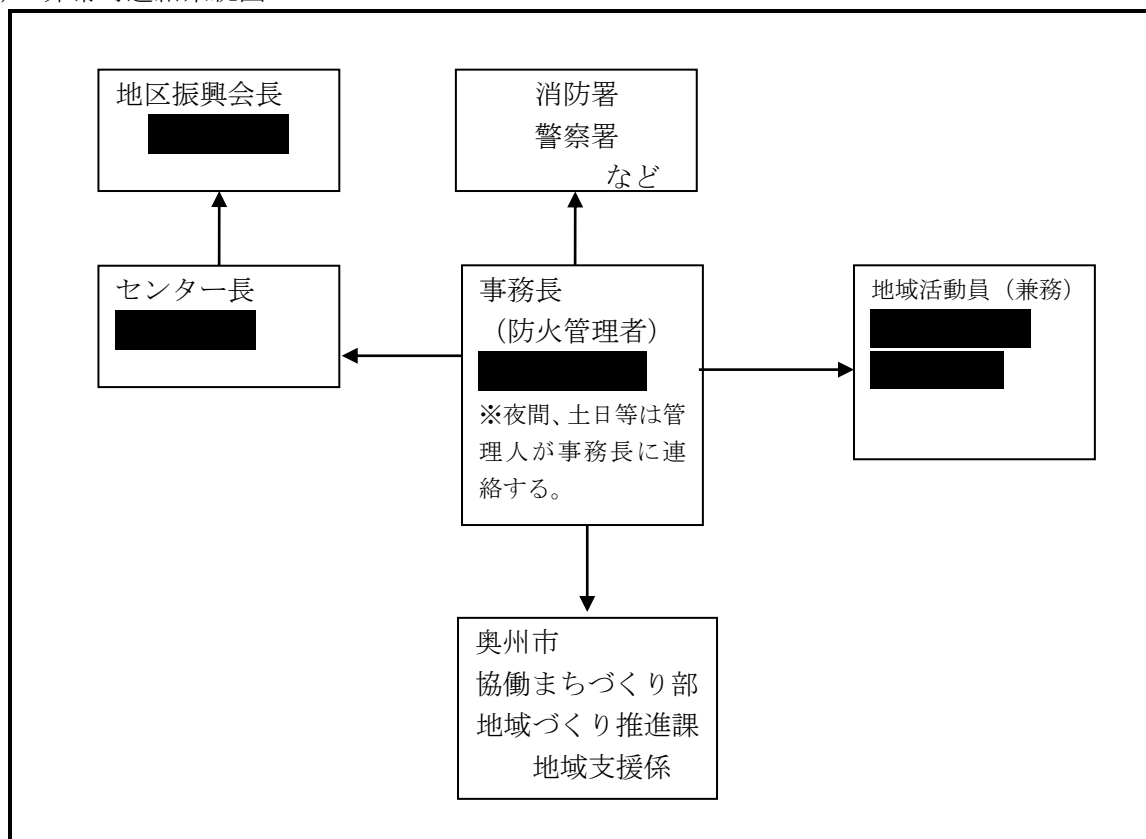
(2) 職員の勤務シフト図

区分 \ 時間	8 : 30					17 : 15				21 : 15
平日	←					→				
勤務者	センター長（9 : 00～17 : 15） 事務長（8 : 30～17 : 15） 地域活動員（8 : 30～17 : 15）					管理人（17 : 15～21 : 15）				
土日祝日	←									
勤務者	管理人（8 : 30～21 : 15）									

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
9 月	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
2 月	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え施設を適正に管理した。
- (2) 利用者に対して、新設・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費について、出来るだけ節約を図り、効率的な使節管理に努めた。

施設管理に係る主な計画

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書標準による。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は随時実施
業者による床ワックス清掃を令和 7 年 3 月 8 日に、窓ガラス清掃を 3 月 4 日に実施した。
敷地内の除草、除雪は随時実施した。

(3) 施設の利用促進 センター広報誌（No621~636 号）で事業及び講座等の参加呼びかけを行った。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
日本間 1	一般利用分	901 人	
	自主事業分	0 人	
	計	901 人	
日本間 2	一般利用分	504 人	
	自主事業分	0 人	
	計	504 人	
茶道室	一般利用分	215 人	
	自主事業分	0 人	
	計	215 人	
調理室	一般利用分	166 人	
	自主事業分	0 人	
	計	166 人	
会議室	一般利用分	700 人	
	自主事業分	0 人	
	計	700 人	
講堂	一般利用分	1,863 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,863 人	
合計	一般利用分	4,349 人	
	自主事業分	人	
	計	4,349 人	

(3) 利用料金実績 (単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市古城地区センター	354,800	267,400	87,400
合計	354,800	267,400	87,400

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会広報	広報誌（No621~636 号）を発行し、振興会や市の事業等の周知を行った。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上
暖房運転予定	11月1日～3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	平日夜間の施錠及び休日の開錠・施錠と火気点検、消灯確認		276,000	
閉館時機械警備業務	機械警備	セコム（株）	236,566	
清掃業務	施設の床ワックス清掃、ガラス清掃	（株）オイラー	85,360	
消防設備点検業務	消火器、自動火災報知・非常放送設備、誘導灯の点検	（株）古川ポンプ	97,900	
一般廃棄物収集運搬業務	一般廃棄物収集運搬	（有）志和商店	157,300	
社会保険労務事務コンサルティング業務	社会保険手続き全般及び労務管理のアドバイス	かおり社会保険労務士事務所	66,000	
合計			919,126	

(7) 個人情報の取扱状況

項目	内容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、事務室内の書庫に保管し、責任者が管理した。保有する個人情報を第三者に提供した事例はありません。不要となった個人情報はシュレッダー処理しました。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報の厳重な保管及び外部に漏らさないよう指示を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	アンケートボックスを受付窓口隣接に設置している。ボックス前に意見・提言を求める表示をしている。	特に意見等は寄せられていない。
通年	「センター利用終了届」に特記事項欄を設けて、利用者の意見収集に努めている。	特に意見等は寄せられていない。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用に関するクレームはなかった。	

(10) その他特記事項

なし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設白山中央会館	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	白山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1・2、研修室1・2、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市白山地区センター	5,671	7,941	9,796	8,788	89.7	
	(農村集落多目的共同利用施設白山中央会館と同一施設)						
	(計)	5,671	7,941	9,796	8,788	89.7	
	〔利用者の増減理由〕 貸館利用回数が多かった団体が利用を休止したこと及び利用回数及び1回当たりの利用者数等の増減が、全体の利用者数の増減に影響している。また、R5の利用実績には「岩手県知事・県議会議員選挙」の当日投票者数として(420人)が計上していたので、これを除くとR5の実人数は9,376人で前年対比93.7%となる。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	9,194,482		9,194,482	歳入	使用料		使用料	0	
		利用料金	290,400		290,400		賃貸料		賃貸料	0	
		自主事業			0		その他		その他	0	
		雑収入	355,848		355,848						
		計	9,840,730	0	9,840,730		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費	5,906,766		5,906,766	※経常的 歳出	指定管理料	9,194,482	指定管理料	8,644,429	
		需用費	1,100,337		1,100,337		委託料		委託料	0	
		役務費	441,338		441,338		需用費		需用費	0	
		委託料	1,541,110		1,541,110		その他	28,248	その他	27,800	
		使用料・賃借料	384,993		384,993		計(B)	9,222,730	計(B)	8,672,229	
		租税公課	5,000		5,000	支出(B-A)		9,222,730	支出(B-A)	8,672,229	
		その他諸費	0		0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0	
							備品購入費		備品購入費	0	
							工事請負費		工事請負費	2,447,500	
							計(C)	0	計(C)	2,447,500	
	計	9,379,544	0	9,379,544	全体支出(B+C-A)		9,222,730	全体支出(B+C-A)	11,119,729		
損益		461,186	0	461,186							
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		2人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	1,033,200		742,800		290,400						
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		63.0%		R6年度 指定管理者損益	461,186円		評価			
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,046.3円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし	3			
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△550,501円				評価		
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3		
					R6		直近2年平均			比較	
					支出(B-A)		9,222,730			8,672,229	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケートボックスを設置するほか、利用している施設・部屋、利用環境、設備や備品の整備状況、職員の対応、管理人の対応等のアンケートを実施している。	3
		調査結果	「良い」との回答がほとんどであり、問題は特にないと判断している。	
	要望・苦情等	良好とする評価	「良い」との回答がほとんどであった。	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	3	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設白山中央会館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			9,194,482		9,194,482	
	利用料金			290,400		290,400	
	指定管理者自主事業収入					0	
	繰越金・雑収入			355,848		355,848	
	合計			9,840,730	0	9,840,730	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費	給与		5,906,766	0	5,906,766	
			給料手当	5,040,000		5,040,000	
			社会保険料等	746,766		746,766	
			振興会長報酬	120,000		120,000	
			賃金		0	0	0
		臨時職員賃金				0	
		社会保険料等				0	
						0	
		一般管理費	3,472,778			0	3,472,778
	需用費		1,100,337		0	1,100,337	
				消耗品費	131,539		131,539
				燃料費	196,988		196,988
				印刷製本費	0		0
				光熱水費	722,365		722,365
				修繕費	49,445		49,445
							0
						0	
			役務費	441,338		0	441,338
				通信運搬費	181,186		181,186
	手数料			144,562		144,562	
	保険料			115,590		115,590	
						0	
	委託料		1,541,110		0	1,541,110	
				労務管理事務等委託業務	66,000		66,000
				施設管理業務	540,000		540,000
				施設機械警備業務	229,306		229,306
				施設清掃業務	420,904		420,904
				消防設備点検業務	101,200		101,200
				自動ドア設備維持管理業務	38,500		38,500
				一般廃棄物収集運搬業務	145,200		145,200
				使用料及び賃借料	384,993		0
	使用料		164,145			164,145	
	賃借料		220,848			220,848	
						0	
						0	
						0	
	租税公課		5,000		0	5,000	
			自動車税	5,000		5,000	
			消費税			0	
			印紙税			0	
	その他諸費		0		0	0	
			振興会長報酬			0	
			施設用備品			0	
						0	
						0	
						0	
合計			9,379,544	0	9,379,544		

事業報告書

施設名	奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設白山中央会館		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	白山地区振興会		
代表者職氏名	会長 香川 博		
法人(団体)所在地	奥州市前沢白山字古宿 37 番地 3		
電話番号	56-2938	E - m a i l	shirayama2938@bg.wakwak.com
F A X 番号	56-2938	担当者名	■■■■■

(1) 職員配置

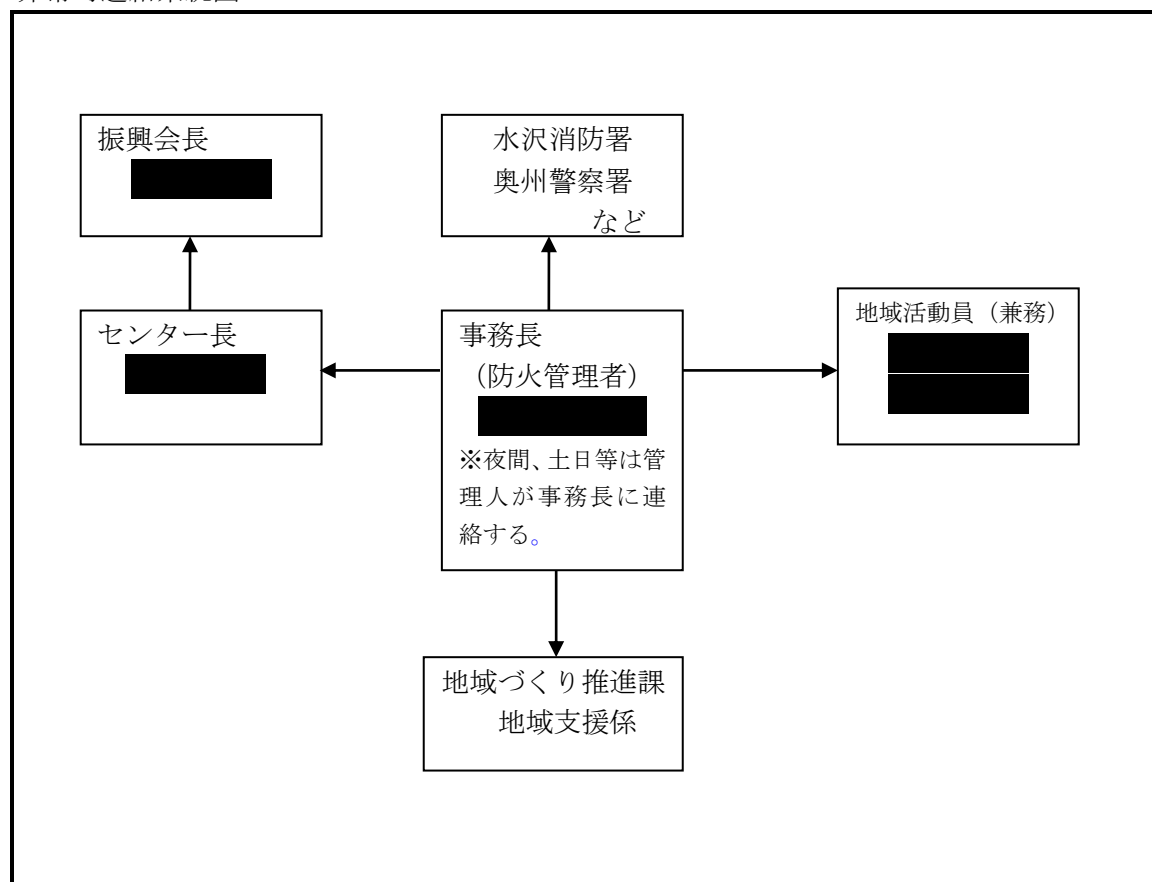
職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		白山地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般 地域づくり活動支援の統括	月曜日～金曜日 9:00～16:00
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する 事務 地域づくり活動支援補助	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 A (兼務)(非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8:30～16:30 又は 9:00～17:00
地域活動員 B (兼務)(非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 8:30～16:30 又は 9:00～17:00
管理人 (業務委託)		平日夜間及び土日祝日における 施設利用の際の鍵開閉・施設管 理	

時間 区分	8 : 30					17 : 15					21 : 15
平日											
勤務者	センター長（9：00～16：00） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（兼務）Aと同Bがローテーション A（8：30～16：30）（9：00～17：00） B（8：30～16：30）（9：00～17：00）					管理人（17：15～21：15） （施設利用がある場合に限る）					
土日祝日											
鍵の開閉・施設確認	管理人（8：30～17：15） （施設利用がある場合に限る）					管理人（17：15～21：15） （施設利用がある場合に限る）					

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		
普通救命技能		
普通救命技能		
普通救命技能		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実績

訓練時期	訓練内容
7月9日	消防訓練 通報訓練、初期消火、避難誘導の訓練
3月11日	消防訓練 初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努める。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一とし、施設を適切に管理する。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がける。
- (3) 広報活動を適切に行い、施設の利用促進を図る。
- (4) 施設の維持管理に要する経費は、できる限りの節約を旨とし、効率的な施設管理に努める。

【施設管理に係る主な計画】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は随時対応する。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日行う。
 - ・ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基に施設の現況維持に努める。
 - ・敷地内駐車場周辺の除草作業は、少なくとも年2回実施する。
 - ・冬季除雪に努め、利用者の利便を図る。
- (3) 施設の利用促進 広報誌等の活用により促進を図る。

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備考
研修室 1	一般利用分	1,550 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,550 人	
和室 1	一般利用分	528 人	
	自主事業分	0 人	
	計	528 人	
和室 2	一般利用分	505 人	
	自主事業分	0 人	
	計	505 人	
調理実習室	一般利用分	32 人	
	自主事業分	0 人	
	計	32 人	
研修室 2	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
その他	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
体育館	一般利用分	6,173 人	
	自主事業分	0 人	
	計	6,173 人	
合計	一般利用分	8,788 人	
	自主事業分	0 人	
	計	8,788 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市白山地区センター	1,033,200 円	742,800 円	290,400 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報誌 利用の手引き	・「広報しらやま」に記事として掲載 ・施設の使用の手引きを作成し配置

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	6月1日～9月末	温度 28℃以上、和室等扇風機対応
暖房運転予定	11月下旬～3月31日	温度 (20℃以下)設定不能(低～高の設備)

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	施設管理業務	■■■■■■■■■■	540,000	
機械警備保安業務	機械警備保安業務	セコム株式会社	229,306	
体育館等施設ワックス業務	廊下等ワックス塗布	渡辺クリーニング	143,000	
体育館等施設清掃業務	清掃業務	公社法 奥州市シルバー人材センター	167,904	
	窓ガラス清掃	県南クリーンセンター	110,000	
本館消防設備点検業務	消防設備点検	株式会社オイラー	35,200	
体育館消防設備点検業務	消防設備点検	有限会社一関防災設備	66,000	
体育館自動ドア保守点検業務	自動ドア保守点検	フルテック(株)北上営業所	38,500	
一般廃棄物収集運搬業務委託	可燃ゴミ処理	有限会社志和商会	145,200	
労務管理事務等委託料	社会保険労務指導	かおり社会保険労務士事務所	66,000	
合計			1,541,110	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理する。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分する。情報開示は、該当なし。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	使用報告書記載台にアンケートボックスを設置している。	要望、苦情はなかった。
令和7年3月	利用している施設・部屋、利用環境、設備や備品の整備状況、職員の対応、管理人の対応、その他についてアンケート実施。	良いとの回答がほとんどであり、特に問題はないと判断している。 引き続き快適な利用環境を整えていく。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
特になし	

(10) その他特記事項

特になし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市生母地区センター（生母ふるさとセンター）、同母体分館、同赤生津分館（赤生津地区コミュニティセンター）	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	生母地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	工作実習室、調理室、研修室、和室1・2、集会室、（母体）集会室、和室、会議室、調理室、（赤生津）和室、会議室、調理室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市生母地区センター	1,045	1,288	1,612	1,952	121.1	
	母体分館	777	675	951	967	101.7	
	赤生津分館	2,053	1,493	1,901	1,326	69.8	
	(計)	3,875	3,456	4,464	4,245	95.1	
	〔利用者の増減理由〕 貸館利用回数が多かった団体が利用を休止したこと及び利用回数及び1回当たりの利用者数等の増減が、全体の利用者数の増減に影響している。また、R5の利用実績には「岩手県知事・県議会議員選挙」の当日投票者数として(384人)が計上していたので、これを除くとR5の実人数は1,228人で全体の前年対比159.0%となる。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	9,236,858			9,236,858	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	46,300			46,300		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業				0		その他		その他	0
		雑収入	318,501			318,501					
		計	9,601,659		0	9,601,659		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	5,827,617			5,827,617	※経常的 歳出	指定管理料	9,236,858	指定管理料	9,204,708
		需用費	1,407,785			1,407,785		委託料		委託料	0
		役務費	331,687			331,687		需用費		需用費	0
委託料		1,334,544			1,334,544	その他		84,744	その他	84,296	
使用料・賃借料		272,361			272,361	計(B)		9,321,602	計(B)	9,289,004	
租税公課		10,800			10,800	支出(B-A)		9,321,602	支出(B-A)	9,289,004	
その他諸費		120,000			120,000	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0	
							備品購入費		備品購入費	0	
計		9,304,794		0	9,304,794		計(C)	0	計(C)	0	
損益		296,865		0	296,865	全体支出(B+C-A)		9,321,602	全体支出(B+C-A)	9,289,004	
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額								
	261,300	215,000	46,300								
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		62.6%		R6年度 指定管理者損益	296,865円		評価			
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		2,175.9円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3		
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△32,598円					評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕						
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	9,321,602	9,289,004	△32,598			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	アンケートボックスを設置し、職員の対応、施設への要望に関するアンケートを実施した。定期利用者には年度末にアンケートへの回答を依頼した。	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		総合評価
総合評価	評価区分	評価
	1 施設の利用状況	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3
	2 経費等の状況 (行革効果)	3
	3 事業の実施状況	3
	4 業務の実施状況	3
	①施設の維持管理	3
	②サービスの向上	3
	③危機管理対策	3
	5 利用者評価	3
3		
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市生母地区センター等の指定管理に係る収支決算書

单位：元

				公の施設分	自主事業分	計		
収入	市からの指定管理料			9,236,858		9,236,858		
	利用料金			46,300		46,300		
	指定管理者自主事業収入					0		
	繰入金・雑収入			318,501		318,501		
	合計			9,601,659	0	9,601,659		
支出	大項目	中項目	小項目					
	人件費			5,827,617	0	5,827,617		
		給与			5,827,617	0	5,827,617	
			給料手当		5,280,511		5,280,511	
			社会保険料等		531,592		531,592	
			諸手当		15,514		15,514	
			賃金			0	0	0
		臨時職員賃金				0		
		社会保険料等				0		
						0		
	一般管理費			3,477,177	0	3,477,177		
		需用費			1,407,785	0	1,407,785	
			消耗品費		60,457		60,457	
			燃料費		243,489		243,489	
			印刷製本費		0		0	
			光熱水費		693,739		693,739	
			修繕費		410,100		410,100	
							0	
							0	
			役務費			331,687	0	331,687
				通信運搬費		232,427		232,427
		手数料		75,790		75,790		
		保険料		23,470		23,470		
						0		
		委託料			1,334,544	0	1,334,544	
			施設管理業務委託		396,000		396,000	
			警備業務委託		222,046		222,046	
			施設清掃業務委託		493,398		493,398	
			保守点検業務委託		53,900		53,900	
			草刈り除雪業務委託		90,000		90,000	
			一般ゴミ回収業務委託		79,200		79,200	
							0	
			使用料及び賃借料			272,361	0	272,361
		使用料		272,361		272,361		
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
租税公課				10,800	0	10,800		
		自動車税		10,800		10,800		
						0		
						0		
						0		
その他諸費				120,000	0	120,000		
		振興会長等報酬		120,000		120,000		
					0			
					0			
					0			
					0			
					0			
合計			9,304,794	0	9,304,794			

事業報告書

施設名	奥州市生母地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	生母地区振興会		
代表者職氏名	会長 千田 敏彦		
法人(団体)所在地	奥州市前沢生母字羽場 69 番地 1		
電話番号	0197-56-2933	E - m a i l	seibo-iwabuchi@cb.wakwak.com
F A X 番号	兼用	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		生母地区センター等業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9:00～16:00
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (兼務) (非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 地域づくり活動支援補助	月曜日～金曜日 10:00～17:15
地域活動員 (兼務) (非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 地域づくり活動支援補助	月曜日～金曜日 8:30～15:00
鍵管理人 (業務委託)		生母地区センターの施設使用に関する業務 施設、設備の維持管理業務	平日夜間 17:15～21:00 土日祝日 8:30～21:00
鍵管理人 (業務委託)		生母地区センター赤生津分館の施設使用に関する業務 施設、設備の維持管理業務	全日 8:30～21:00
鍵管理人 (業務委託)		生母地区センター母体分館の施設使用に関する業務 施設、設備の維持管理業務	全日 8:30～21:00

(2) 職員の勤務シフト図

【生母地区センター（生母ふるさとセンター）】

時間 区分	8：00 8：30					17：15 17：30				21：15
平日										
勤務者	センター長（9：00～16：00） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員・兼務（8：30～15：15） 地域活動員・兼務（10：00～17：15）						鍵管理人（ ） 17：15～21：15			
土日祝日										
勤務者	鍵管理人（ ）									

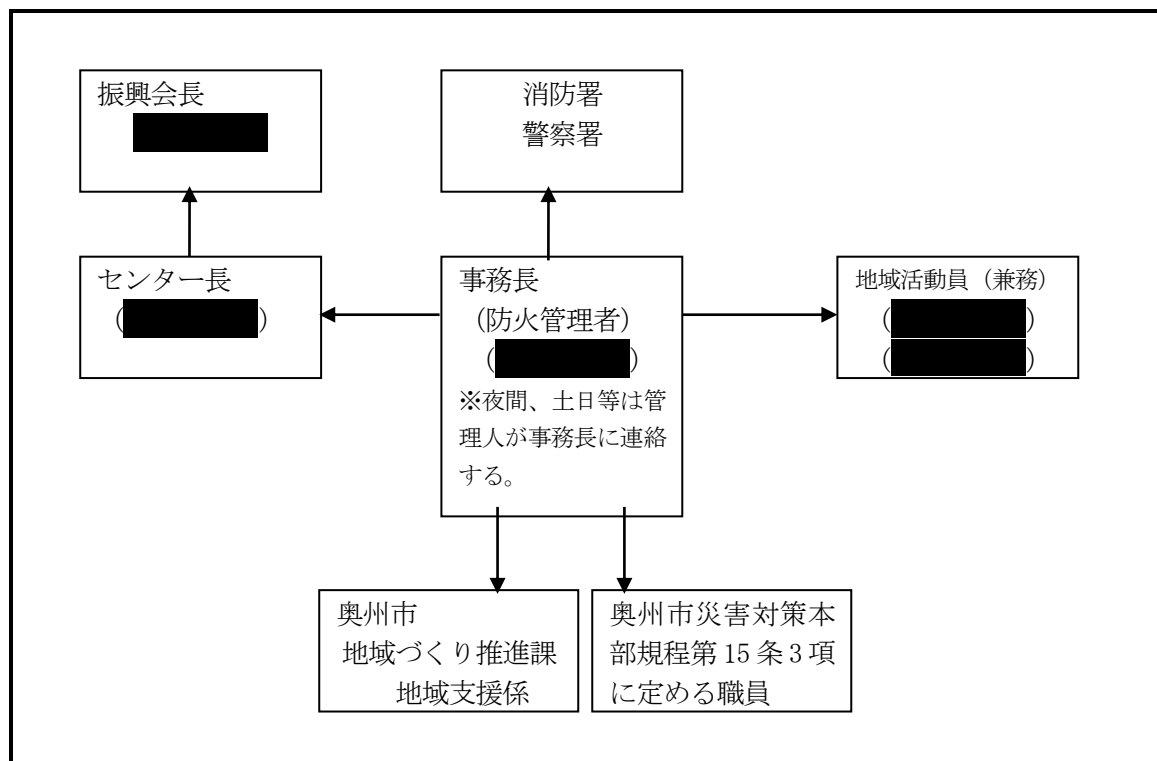
【生母地区センター赤生津分館（赤生津地区コミュニティセンター）】									
時間 区分	8 : 30					17 : 15			21 : 15
全日	← →								
勤務者	鍵管理人 ()								

【生母地区センター母体分館】									
時間 区分	8 : 30					17 : 15			21 : 15
全日	← →								
勤務者	鍵管理人 ()								

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		
普通救命講習Ⅰ		
普通救命講習Ⅰ		
普通救命講習Ⅰ		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
9月28日	生母地区総合防災訓練 防災無線通信訓練（地区内独自）、避難者受入訓練 発電機等防災備品点検・操作
2月25日	消防訓練（職員・役員・利用者） 通報訓練、初期消火訓練、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

生母地区センター等が地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

- (1) 施設の設定備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日実施。
ワックス等業者委託業務は、仕様書基準により実施。
敷地内駐車場周辺の除草作業は、年3回実施。
- (3) 施設の利用促進 月2回発行の広報で積極的に案内。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）
生母地区センター（生母ふるさとセンター）

施設名		実 績	備考
集会室	一般利用分	1,153 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,153 人	
和室1・2	一般利用分	181 人	和室1 ➡181人、和室2 ➡0人
	自主事業分	0 人	
	計	181 人	
研修室	一般利用分	548 人	
	自主事業分	0 人	
	計	548 人	
調理室	一般利用分	70 人	
	自主事業分	0 人	
	計	70 人	
工作実習室	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
合計	一般利用分	1,952 人	
	自主事業分	人	
	計	1,952 人	

生母地区センター赤生津分館（赤生津地区コミュニティセンター）

施設名		実 績	備考
集会室	一般利用分	621 人	
	自主事業分	0 人	
	計	621 人	
会議室	一般利用分	94 人	
	自主事業分	0 人	
	計	94 人	
調理室	一般利用分	6 人	
	自主事業分	0 人	
	計	6 人	
和室	一般利用分	605 人	
	自主事業分	0 人	
	計	605 人	
合計	一般利用分	1,326 人	
	自主事業分	人	
	計	1,326 人	

生母地区センター母体分館

施設名		実 績	備考
集会室	一般利用分	550 人	
	自主事業分	0 人	
	計	550 人	
和室	一般利用分	258 人	
	自主事業分	0 人	
	計	258 人	
会議室	一般利用分	159 人	
	自主事業分	0 人	
	計	159 人	
調理室	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
合計	一般利用分	967 人	
	自主事業分	人	
	計	967 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市生母地区センター	87,500	65,100	22,400
生母地区センター赤生津分館	123,300	111,000	12,300

生母地区センター母体分館	50,500	38,900	11,600
合計	261,300	215000	46,300

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
館報	毎月発行の館報に施設の利用情報を掲載。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	11月1日～翌3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理委託	センター・分館の休日、夜間の管理	センター () 母体分館 () 赤生津分館 ()	276,000 円 60,000 円 60,000 円	
警備業務	機械警備	セコム(株)	222,046 円	
清掃業務(日常)	共有スペース清掃	(株)オイラー	433,800 円	
清掃業務(定期)	ワックス・ガラス清掃	(株)オイラー	59,598 円	
消防設備点検業務	センターの煙感知器、消火器の点検	(有)小沢商会	44,000 円	
消防設備点検業務	赤生津分館の煙感知器、消火器の点検	(有)一関信号防災設備	9,900 円	
草刈業務	センター・分館草刈作業	生母2区・管理人等	78,000 円	
除雪業務	センター・分館駐車場除雪	(株)オイラー、他	12,000 円	
ゴミ回収	一般ゴミ収集・運搬	(有)志和商店	79,200 円	
警備業務	機械警備	セコム(株)	222,046 円	
合計			1,334,544 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理し不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示は、実績なし。
職員等への指導	個人情報取扱マニュアルを作成するほか、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
随時	職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施する。館内にアンケートボックスを設置し、利用者に記入のうえ投函してもらい、定期利用団体には年度末にアンケートへの回答を依頼した。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。また、実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力する。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告する。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応することとする。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映し、職員の接遇レベルの向上に努めた。

(10) その他特記事項

なし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

※ 消費税は各区分に含めること。

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市小山地区センター及び渡辺記念館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	小山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、日本間1・2、和室、調理室、遮音ホール、多目的ホール、ホール、（渡辺記念館）ホール	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市小山地区センター	12,764	15,426	18,201	17,208	94.5	
	渡辺記念館	322	368	1,176	1,270	108.0	
	(計)	13,086	15,794	19,377	18,478	95.4	
	〔利用者の増減理由〕 営利目的の利用者が事業撤退したため、利用者の減に繋がるなど、利用回数及び1回当りの利用者数等の増減が、全体の利用者数の増減に影響している。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	16,379,000		16,379,000	歳入	使用料		使用料	0	
		利用料金	901,650		901,650		※経常的 歳出	賃貸料		賃貸料	0
		自主事業		35,220	35,220			その他		その他	0
		雑収入	970,902		970,902						
		計	18,251,552	35,220	18,286,772			計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	5,529,936		5,529,936	※臨時的 歳出		指定管理料	16,379,000	指定管理料	16,227,494
		需用費	4,850,995	35,220	4,886,215		委託料		委託料	0	
		役務費	450,634		450,634		需用費		需用費	0	
		委託料	5,279,005		5,279,005		その他	56,496	その他	56,048	
		使用料・賃借料	216,499		216,499		計(B)	16,435,496	計(B)	16,283,542	
		租税公課	797,900		797,900	支出(B-A)		16,435,496	支出(B-A)	16,283,542	
		その他諸費	115,022		115,022	歳出	維持修繕費	155,188	維持修繕費	1,235,273	
							備品購入費		備品購入費	0	
計		17,239,991	35,220	17,275,211	計(C)		155,188	計(C)	1,235,273		
損益		1,011,561	0	1,011,561	全体支出(B+C-A)		16,590,684	全体支出(B+C-A)	17,518,815		
職員配置	常勤職員			1人	直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員			1人	直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額							
	2,258,400		1,356,750	901,650							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			32.1%		R6年度 指定管理者損益	1,011,561円		評価		
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			886.4円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△151,954円				評価		
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3		
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	16,435,496	16,283,542	△151,954			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者アンケートボックスを設置するほか、利用記録票に、施設の利用等について記入欄を設け、日頃から要望や意見等を受けている。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	3	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市小山地区センター及び渡辺記念館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			16,379,000		16,379,000
	利用料金			901,650		901,650
	指定管理者自主事業収入				35,220	35,220
	繰入金・雑収入			970,902		970,902
	合計			18,251,552	35,220	18,286,772
支 						

事業報告書

施設名	奥州市小山地区センター及び渡辺記念館		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	小山地区振興会		
代表者職氏名	会長 及川 俊和		
法人(団体)所在地	奥州市胆沢小山字道場 40 番地 1		
電話番号	0197-47-0134	E-mail	oyama_shinkoukai_2008@yahoo.co.jp
FAX番号	0197-47-0144	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

(1) 職員配置

2) 職員の勤務シフト図

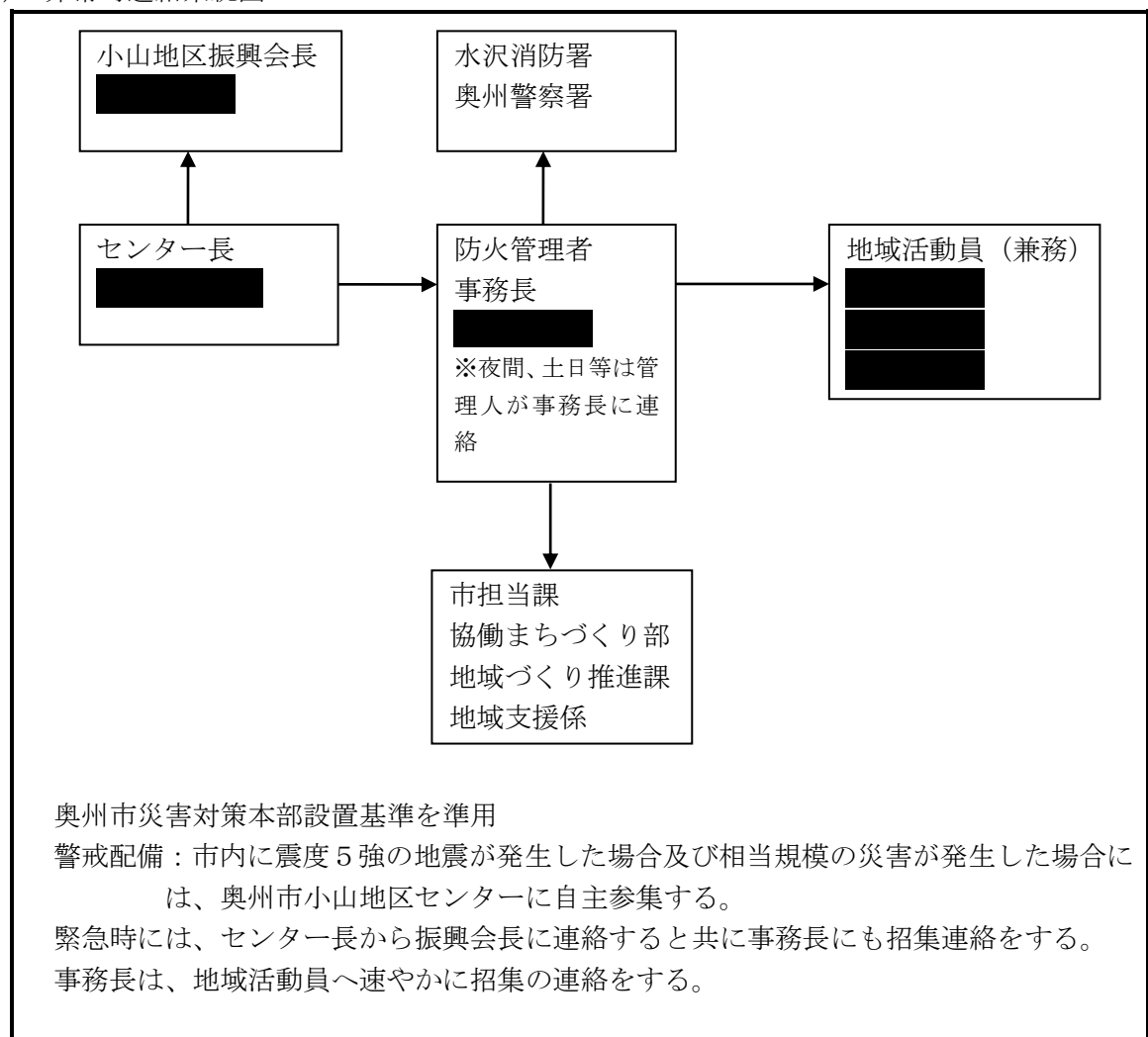
236

渡辺記念館								
時間	8 : 30						21 : 00	
区分								
勤務者	管理人 (8:30～21:00)							

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者	■	■
普通救命講習	■	■
普通救命講習	■	■
普通救命講習	■	■
普通救命講習	■	■
普通救命講習	■	■

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
7月22日	避難訓練 通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練
2月21日	避難訓練 通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

奥州市小山地区センター及び渡辺記念館が、地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な報告】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は仕様書基準により、緊急時等は随時対応した。

- (2) 施設の清掃 日常清掃は、毎日行った。

ただし、渡辺記念館については、利用者が使用後清掃を行った

ワックス等業者委託業務は、仕様書基準により実施した。

敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。

- (3) 施設の利用促進 振興会だよりを活用し随時行った。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3その他で記載する事業（自販機設置等）と同じ意味です。）

施設名		実績	備考
会議室	一般利用分	5,154人	
	自主事業分	0人	
	計	5,154人	
日本間	一般利用分	1,515人	
	自主事業分	0人	
	計	1,515人	
和室	一般利用分	725人	
	自主事業分	0人	
	計	725人	
調理室	一般利用分	262人	
	自主事業分	0人	
	計	262人	
遮音ホール	一般利用分	583人	
	自主事業分	0人	
	計	583人	

多目的ホール	一般利用分	5,948 人	
	自主事業分	0 人	
	計	5,948 人	
ホール	一般利用分	3,021 人	
	自主事業分	0 人	
	計	3,021 人	
渡辺記念館 体育館	一般利用分	1,270 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,270 人	
合計	一般利用分	18,478 人	
	自主事業分	0 人	
	計	18,478 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市小山地区センター	2,168,000	1,283,150	884,850
渡辺記念館	90,400	73,600	16,800
合計	2,258,400	1,356,750	901,650

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会だより	振興会だよりにより施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	6月1日～9月30日	温度 25℃以上、湿度 80%以上
暖房運転	11月1日～翌4月30日	温度 21℃以下

(6) 業務再委託状況 (単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	センター及び渡辺記念館の施設管理	個人委託（4人） ■■■■ ■■■■ ■■■■	1,834,800 円	
清掃業務	センター及び渡辺記念館の清掃	㈱オイラー	1,056,000 円	
警備業務	センター及び渡辺記念館の機械警備	ALSOK 岩手㈱	567,600 円	

自動ドア保守業務	自動ドアの保守点検	㈱岩手ナブコ	149,600 円	
消防設備保守業務	センター及び渡辺記念館の消防設備点検	㈱佐貞商店	101,200 円	
電気工作保守業務	電気工作物の保守点検	佐藤電気管理事務所	159,885 円	
建築設備保守業務	換気設備、排煙設備非常照明装置の点検	㈱佐貞商店	200,640 円	
貯水槽保守業務	貯水槽の清掃	㈱オイラー	55,000 円	
空調機器保守業務	冷暖房空調機器の保守点検	㈱石川メンテナンスサービス	587,620 円	
床暖房保守業務	床暖房設備の保守点検	㈱オイラー	22,000 円	
融雪設備保守業務	融雪設備の保守点検	日幸電機㈱	60,500 円	
廃棄物処理業務	ごみ処理	(有)胆沢環境	83,160 円	
労務管理事務指導	労務管理に関する指導及び相談	かおり社会保険労務士事務所	66,000 円	
会計処理事務指導	会計処理に関する指導及び相談	鈴木祐弘税理士事務所	140,800 円	
植栽管理業務	センター及び渡辺記念館の雑草刈払い	中央老友会	60,000 円	
除雪業務	センター駐車場の除雪	㈱広岡組	0 円	
特定建築物調査業務	建築基準法に定める調査報告	㈱佐貞商店	134,200 円	
合計			5,279,005 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。個人情報の開示は、実績なし。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	利用者アンケートボックスを設置し、アンケート調査を実施。 利用記録票に、施設の利用等について記入欄を設け、日頃から要望や意見等を受けている。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力している。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
クレーム等なし	

(10) その他特記事項

特になし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機を設置し利用者の利便を図る。	自動販売機コーナー

(2) 自主事業収支決算

① 収入 (単位：円)

区分	金額	内訳
事業収入	35,220	自動販売機 1 台
合計	35,220	

② 支出 (単位：円)

区分	金額	内訳
運営費	35,220	電気料
合計	35,220	

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市南都田地区センター	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	南都田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2・3、研修室、交流室、調理室、和室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市南都田地区センター	14,580	16,698	20,725	19,034	91.8	
	(計)	14,580	16,698	20,725	19,034	91.8	
	〔利用者の増減理由〕 利用団体の会員数が減少しており、予約していた日に人が集まらずキャンセルになることが増えている。また、R5の利用実績には「岩手県知事・県議会議員選挙」の当日投票者数として(910人)が計上していたので、これを除くとR5の実人数は19,815人で前年対比96.1%となる。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	13,086,000			13,086,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	366,750			366,750		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	0			0		その他		その他	0
		雑収入	485,840			485,840					
		計	13,938,590		0	13,938,590		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,604,426			6,604,426	※経常的 歳出	指定管理料	13,086,000	指定管理料	11,425,000
		需用費	2,424,159			2,424,159		委託料		委託料	0
		役務費	232,579			232,579		需用費		需用費	0
		委託料	2,736,691			2,736,691		その他	28,248	その他	27,800
		使用料・賃借料	535,635			535,635		計(B)	13,114,248	計(B)	11,452,800
		租税公課	615,100			615,100	支出(B-A)		13,114,248	支出(B-A)	11,452,800
その他諸費		319,898			319,898	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0	
							備品購入費		備品購入費	0	
計		13,468,488		0	13,468,488		計(C)	0	計(C)	0	
損益		470,102		0	470,102	全体支出(B+C-A)		13,114,248	全体支出(B+C-A)	11,452,800	
職員配置	常勤職員				1人	直近2年の平均常勤職員				1人	
	非常勤職員				1人	直近2年の平均非常勤職員				1人	
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	2,034,258		1,667,508		366,750						
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出				49.0%	R6年度 指定管理者損益	470,102円		評価		
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数				687.5円	事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△1,661,448円						評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕						
					R6		直近2年平均		比較		
					支出(B-A)	13,114,248	11,452,800	△1,661,448			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	・地区センター窓口にアンケートボックスを設置【通年】 ・定期利用者30団体にアンケートを実施した。設問は利用環境について、職員や管理人の対応について、公共予約システムの感想等【R7.1】	
		調査結果	利用環境や職員・管理人対応については、7割が良いと回答だった。公共予約システムについては、ネット予約したのは1割。利便性がよくなったという回答は2割だった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価		1 施設の利用状況	3	3
		2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
		2 経費等の状況 (行革効果)	3	
		3 事業の実施状況	3	
		4 業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
		5 利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市南都田地区センターの指定管理に係る収支決算書

单位：元

				公の施設分	自主事業分	計		
収入	市からの指定管理料			13,086,000		13,086,000		
	利用料金			366,750		366,750		
	指定管理者自主事業収入			0		0		
	雑収入・繰越金			485,840		485,840		
	合計			13,938,590	0	13,938,590		
支出	大項目	中項目	小項目					
	人件費			6,604,426	0	6,604,426		
		給与			6,604,426	0	6,604,426	
			給料手当		5,940,000		5,940,000	
			社会保険料等		646,923		646,923	
			その他		17,503		17,503	
		賃金			0	0	0	
			臨時職員賃金		0		0	
			社会保険料等		0		0	
							0	
		一般管理費			6,864,062	0	6,864,062	
	需用費				2,424,159	0	2,424,159	
			消耗品費		815,517		815,517	
			燃料費		131,295		131,295	
			印刷製本費		0		0	
			光熱水費		1,402,171		1,402,171	
			修繕費		75,176		75,176	
							0	
							0	
			役務費			232,579	0	232,579
				通信運搬費		165,814		165,814
	手数料			15,555		15,555		
	保険料			51,210		51,210		
						0		
	委託料				2,736,691	0	2,736,691	
			清掃業務委託料		550,425		550,425	
			警備委託料		158,400		158,400	
			その他委託料		2,027,866		2,027,866	
							0	
							0	
							0	
							0	
	使用料及び賃借料				535,635	0	535,635	
			NHK受信料		11,310		11,310	
			複合機使用料		74,409		74,409	
掃除用具借上料			54,444		54,444			
自動車リース料			264,000		264,000			
その他借上料		131,472		131,472				
租税公課			615,100	0	615,100			
	消費税		615,100		615,100			
					0			
					0			
その他諸費			319,898	0	319,898			
	備品購入費		319,898		319,898			
					0			
					0			
					0			
					0			
					0			
合計			13,468,488	0	13,468,488			

事業報告書

施設名	奥州市南都田地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	南都田地区振興会		
代表者職氏名	会長 佐藤 安雄		
法人(団体)所在地	奥州市胆沢南都田字塚田 126-8		
電話番号	0197-46-2213	E - m a i l	natsuta@au.wakwak.com
F A X 番号	0197-41-4008	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		指定管理業務全般の統括 職員の労務管理統括	月曜日～金曜日 8:30～15:30
事務長 (常 勤)		施設管理に関する総務、経理 施設利用全般 緊急時の対応 施設・設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動支援業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
管理補助員 (非常勤)		施設使用受付事務 施設・設備の維持管理 施設及び設備の管理運営補助 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 のうち4日間 9:30～15:30
地域活動員(兼務) (常 勤)		同 上	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 のうち4日間 9:30～15:30
地域活動員(兼務) (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 のうち3日間 8:30～15:30

(2) 職員の勤務シフト図

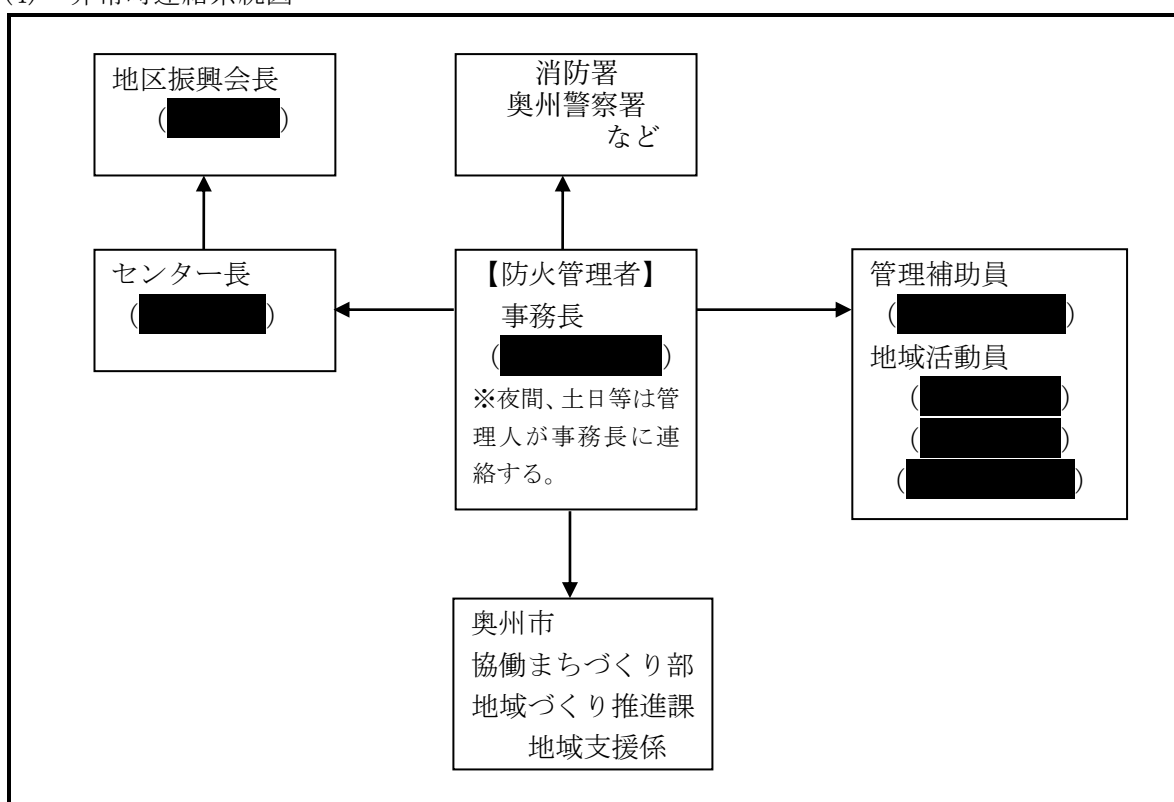
南都田地区センター												
時間 区分	8:30					17:15 17:00					21:00	
平日												
勤務者	センター長(非常勤 8:30～15:30) 事務長(常勤 8:30～17:15) 管理補助員(非常勤 9:30～15:30) 地域活動員(常勤(兼務) 8:30～17:15) 地域活動員(非常勤(兼務) 9:30～15:30) 地域活動員(非常勤(兼務) 8:30～15:30)					管理人(17:00～21:00)						
土日祝日												
勤務者	管理人(8:30～17:15)					管理人(17:00～21:00)						

※管理人は、勤務シフトを固定せず、複数名による弾力的な勤務体制とした。

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
普通救命講習	████████	████████(センター長)
甲種防火管理者	████████	████████(事務長)
普通救命講習	████████	████████(事務長)
普通救命講習	████████	████████
普通救命講習	████████	████████
普通救命講習	████████	████████
普通救命講習	████████	████████

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
7月30日	消防避難訓練 通報訓練、初期消火、避難誘導の訓練
2月4日	消防避難訓練 通報訓練、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におき、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設維持管理を行った。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、節約を心がけ、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な結果】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準に沿って行い、指摘事項に対応した。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日。週2回は用務員が行った。
カーペット清掃等業者委託業務は、仕様書基準を基本とした。
敷地内の除草作業は、必要に応じて実施した。
- (3) 施設の利用促進 会報・ホームページ等を活用した呼びかけを行った。
公共予約システムの利用促進のため、利用者への呼びかけや説明を行った。
- (4) 施設利用料と減免基準について利用者への説明を行い、理解を得ながら申請受付事務を行った。
- (5) 小破修繕として、玄関前木部ペンキ塗装、体育館扇風機設置、玄関フローリング剥がれ修繕等を実施した。
- (6) 体育館南側窓の窓枠からの雨漏り対応が今年度もできなかった。
サッシの継ぎ目コーキング劣化のため、南向きの風雨の際、雨漏りが発生する。
次年度対応が必要。

(2) 施設の使用実績 (自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。)

施設名		実 績	備考
会議室 1	一般利用分	1,313 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,313 人	
会議室 2	一般利用分	679 人	
	自主事業分	0 人	
	計	679 人	
会議室 3	一般利用分	1,068 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,068 人	
調理室	一般利用分	65 人	
	自主事業分	0 人	
	計	65 人	
和 室	一般利用分	195 人	
	自主事業分	0 人	
	計	195 人	
研修室	一般利用分	1,488 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,488 人	

公共建築物定期点検業務	公共建築物定期点検業務（3年毎）	合資会社 佐貞商店	77,000 円	
建築設備定期検査業務	換気設備、排煙設備、非常用照明装置、直流電源装置、自家用発電設備	合資会社 佐貞商店	40,260 円	
除草業務委託	地区センター敷地内の除草		22,000 円	
除雪業務委託	地区センター敷地内駐車場等の除雪		75,000 円	
一般廃棄物収集運搬業務	施設管理により生じる廃棄物（可燃ごみ、不燃ごみとも）の収集運搬	(有)胆沢環境	83,160 円	
会計事務助言等委託業務	会計事務に関する助言等	奥州会計	132,000 円	
労務管理事務助言等委託業務	職員の労務管理に関する助言等	かおり社会保険労務士事務所	66,000 円	
一般電気工作物点検業務	漏えい電流測定等	(一財)東北電気保安協会岩手事業本部	16,500 円	
合計			2,736,691 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。情報開示については、関係法令を順守し、透明性の高い運営に努めた。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	地区センター窓口にアンケートボックスを設置して、利用者や住民の声を拾う努力をした。	引き続き管理に努める。
7 年 1 月	定期的な利用者 30 団体にアンケートを実施した。設問は利用環境について、職員や管理人の対応について、公共予約システムの感想等。利用環境や職員・管理人対応は、7 割が良いと回答だった。公共予約システムについては、ネット予約したのは 1 割。利便性がよくなったという回答は 2 割だった。	引き続き、利用者への親切な対応を心がけた。 ネット予約者には、初めての場合は、一度来館してもらい、利用説明を行い、気持ち良く利用できるよう意思疎通を心がけた。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
特になし	

(10) その他特記事項

職員の週打合せ会及び業務週報を通じ、地区センター運営及び地域づくり活動の課題を共有し、改善のため、職員一丸となって取り組みを行った。
--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

※ 消費税は各区分に含めること。

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	若柳地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	憩いの間、講義室、調理室、研修室、会議室、小会議室、日本間1・2、体育館、（供養塚体育館）体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市若柳地区センター	9,904	16,392	15,929	13,166	82.7	
	供養塚体育館	3,286	4,340	4,835	7,955	164.5	
	(計)	13,190	20,732	20,764	21,121	101.7	
	〔利用者の増減理由〕 体育館の利用回数が多かった団体が、若柳体育館から供養塚体育館に活動場所を変更したことによる増減が考えられる。また、利用回数及び1回当りの利用者数等の増減が、全体の利用者数の増減に影響している。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近２年平均（R4～5）	
	収入	指定管理料	13,005,860		13,005,860	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	673,000		673,000		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			0		その他		その他	0
		雑収入	120,356		120,356					
		計	13,799,216	0	13,799,216		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	4,573,433		4,573,433	※経常的 歳出	指定管理料	13,005,860	指定管理料	11,626,265
		需用費	3,928,799		3,928,799		委託料		委託料	0
		役務費	241,700		241,700		需用費		需用費	0
		委託料	3,955,540		3,955,540		その他	56,496	その他	56,055
		使用料・賃借料	489,384		489,384		計(B)	13,062,356	計(B)	11,682,320
		租税公課	599,800		599,800	支出(B-A)		13,062,356	支出(B-A)	11,682,320
		その他諸費	10,560		10,560	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0
							備品購入費		備品購入費	0
		計	13,799,216	0	13,799,216		計(C)	0	計(C)	0
	損益		0	0	0	全体支出(B+C-A)		13,062,356	全体支出(B+C-A)	11,682,320
職員配置	常勤職員		1人		直近２年の平均常勤職員		1人			
	非常勤職員		0人		直近２年の平均非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額						
	1,905,800	1,232,800		673,000						

指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	33.1 %	R6年度 指定管理者損益	0 円	評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	615.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3		
指定管理とした 効 果	〔指定管理による行革効果〕		〔支出での効果額〕		評価		
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。		△ 1,380,036 円		3		
			〔支出での効果額の積算根拠〕				
				R6		直近2年平均	比較
			支出(B-A)	13,062,356		11,682,320	△ 1,380,036

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	「使用記録表」に意見欄を設け、アンケートを実施した。6年2月には、定期利用団体を対象にアンケート調査を実施した。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	体育館の水銀灯修繕の要望があり、LED化を行った。	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み 利用者アンケートの実施	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			13,005,860		13,005,860	
	利用料金			673,000		673,000	
	指定管理者自主事業収入					0	
	雑収入			120,356		120,356	
	合計			13,799,216	0	13,799,216	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費	給与		4,573,433	0	4,573,433	
				4,573,433	0	4,573,433	
			給料手当	4,255,705		4,255,705	
			社会保険料等	257,728		257,728	
			会長報酬	60,000		60,000	
		賃金		0	0	0	
			臨時職員賃金			0	
			社会保険料等			0	
						0	
	一般管理費	需用費		9,225,783	0	9,225,783	
				3,928,799	0	3,928,799	
			消耗品費	258,572		258,572	
			燃料費	93,907		93,907	
			印刷製本費	5,500		5,500	
			光熱水費	1,288,627		1,288,627	
			修繕費	2,254,593		2,254,593	
			その他	27,600		27,600	
						0	
			役務費		241,700	0	241,700
				通信運搬費	123,215		123,215
				手数料	66,575		66,575
				保険料	51,910		51,910
							0
		委託料		3,955,540	0	3,955,540	
			清掃業務委託料	514,380		514,380	
			警備委託料	627,000		627,000	
			施設管理業務委託料	2,046,800		2,046,800	
			環境整備業務委託料	286,000		286,000	
			その他	481,360		481,360	
						0	
						0	
		使用料及び賃借料		489,384	0	489,384	
			複写機使用料	24,141		24,141	
			NHK受信料	21,075		21,075	
			複写機・車リース料	348,348		348,348	
			印刷機借上料	39,600		39,600	
			清掃用具レンタル料	56,220		56,220	
			租税公課		599,800	0	599,800
				支払消費税	599,800		599,800
						0	
						0	
		その他諸費		10,560	0	10,560	
			備品費	10,560		10,560	
						0	
						0	
						0	
						0	
					0		
					0		
合計			13,799,216	0	13,799,216		

事業報告書

施設名	奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	若柳地区振興会		
代表者職氏名	会長 安倍 副		
法人(団体)所在地	奥州市胆沢若柳字相馬檀1 4 4 番地		
電話番号	46-3148	E - m a i l	wakayanagitikusinkoukai3@yahoo.co.jp
F A X 番号	46-3227	担当者名	■■■■■■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業 務 内 容		勤務日及び 勤務時間等
センター長 兼 事務長 (常勤)		・ 指定管理事業の統括 ・ 施設の管理運営統括 ・ 職員の労務管理全般 ・ 施設及び設備の維持管理 ・ 会計事務、備品管理 ・ 車両の運行管理 ・ その他上記に付帯する事務		月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		・ 施設使用に関する業務補助 ・ 施設及び設備の維持管理補助		月曜日～金曜日 10:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)				月曜日～金曜日 8:30～15:15
地域活動員(兼務) (非常勤)				
<施設管理業務>				
施設管理人 (業務委託)		地区 センター	休館日以外の毎日	(夜間) 17:00～21:30
			休館日以外の土日祝日	(昼間) 8:30～17:15
			供養塚体育館利用日の施設管理 (利用日のみの施設開閉と清掃等)	(年間随時) 8:30～21:00

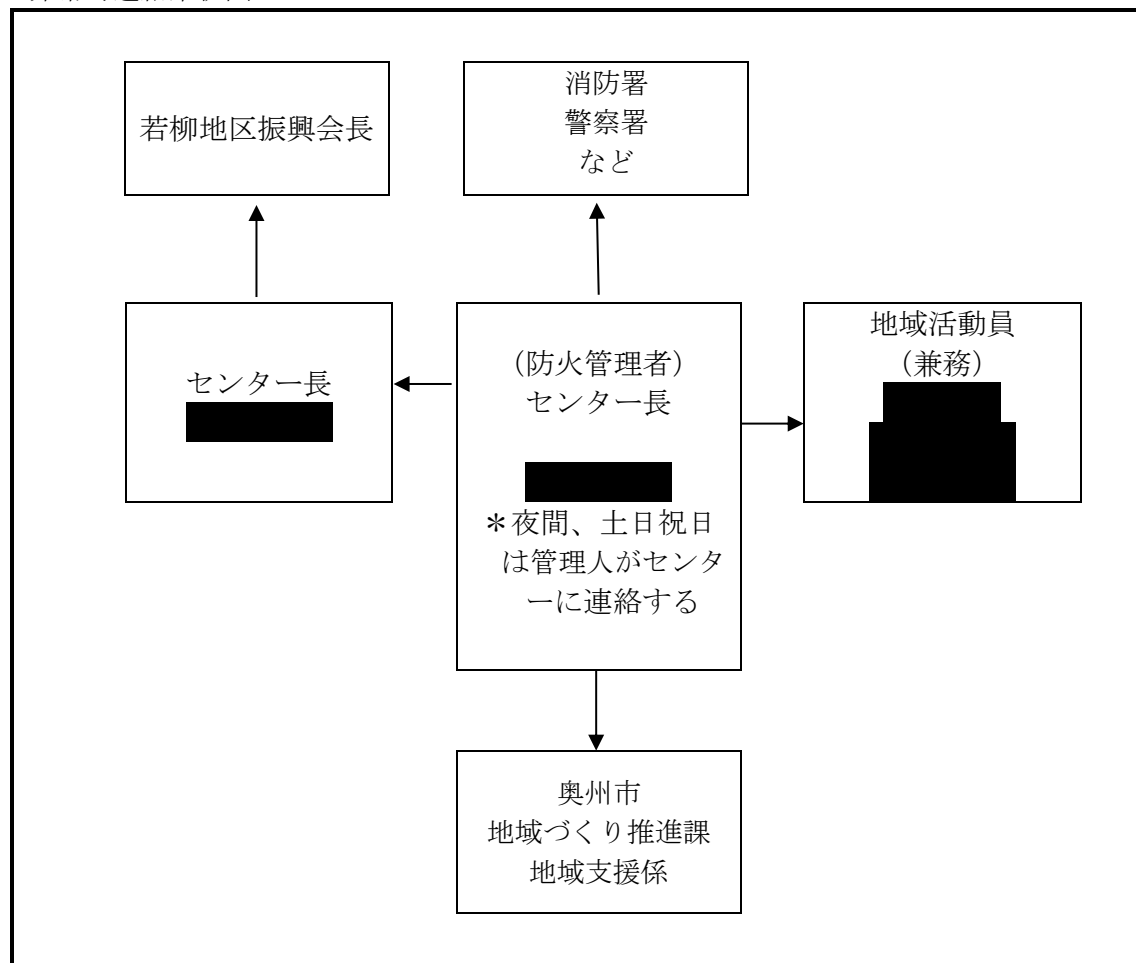
(2) 職員の勤務シフト図

(若柳地区センター)									
		8:30	10:30	昼	15:15	17:00	21:00		
					15:30	17:15	21:30		
センター長 (8:30～17:15)		←				→			
	Aシフト (8:30～15:15)	←			→				
	Bシフト (10:30～17:15)		←			→			
管 理 人	夜間(毎日)						←	→	
	土日祝日限定	←				→			
	供養塚体育館	←						→	(臨機応変)

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者	████████	████████
救急救命講習	████████	████████
〃	████████	████████
〃	████████	████████
〃	████████	████████

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年6月20日	部分訓練（避難指示・誘導訓練）
令和7年3月19日	総合訓練（初期消火、非常通報、避難指示・誘導、消火器訓練）
以下余白	

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

1. 貸館運営に関する業務
提出された「使用許可申請・使用料減免申請」に基づき、迅速な許可・減免決定に努めました、施設ごとにバラツキはありますが、利用実績は前年を上回りました。
また、利用者からの苦情・トラブルも無く、相対的に円滑な運営ができました。
2. 施設維持管理に関する業務
仕様書基準に基づき、施設の日常的な管理並びに保守点検、施設の防火管理、警備等の各業務について、再委託を取り入れながら適切に実施しました。
3. 会計処理に関する業務
指定管理事業会計等の受払事務は、的確、かつ正確な事務処理に努めました。

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備考
講義室	一般利用分	1,231 人	(前年実績1,315人)
	自主事業分	0 人	
	計	1,231 人	
憩いの間	一般利用分	382 人	(前年実績445人)
	自主事業分	人	
	計	382 人	
会議室	一般利用分	9 人	(前年実績22人)
	自主事業分	0 人	
	計	9 人	
調理室	一般利用分	87 人	(前年実績70人)
	自主事業分	0 人	
	計	87 人	
小会議室	一般利用分	0 人	(前年実績8人)
	自主事業分	人	
	計	0 人	
研修室	一般利用分	362 人	(前年実績461人)
	自主事業分	人	
	計	362 人	
日本間 1・2	一般利用分	1,511 人	(前年実績1,992人)
	自主事業分	0 人	
	計	1,511 人	
若柳体育館	一般利用分	9,584 人	(前年実績11,616人)
	自主事業分	0 人	
	計	9,584 人	
供養塚体育館	一般利用分	7,955 人	(前年実績4,835人)
	自主事業分	0 人	
	計	7,955 人	
合 計	一般利用分	21,121 人	(前年実績20,764人)
	自主事業分	0 人	
	計	21,121 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市若柳地区センター	1,104,200 円	696,200 円	408,000 円
供養塚体育館	801,600 円	536,600 円	265,000 円
合 計	1,905,800 円	1,232,800 円	673,000 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報誌等	定期発行の地区センターに掲載、センター内提示・備付チラシ等の配架

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	6 月 1 日～9 月 30 日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転	11 月 1 日～3 月 31 日	温度 18℃以下（ただし、4 月中の利用有り）

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料(税込)	摘要
施設清掃業務 (年 1 回)	地区センター及び供養塚体育館のワックス清掃等	(株)オイラー	273,900 円	
機械警備 (毎日)	地区センター及び供養塚体育館の機械警備	A L S O K 岩手(株)	627,000 円	
消防設備点検 (上期・下期)	地区センター及び供養塚体育館の消防用設備点検	(株)佐貞商店	82,500 円	
自動ドア保守点検 (年 2 回)	地区センター自動ドア保守点検	(株)岩手ナブコ	79,200 円	
建築設備(非常照明)定期点検(年 1 回)	建築基準法第 12 条第 4 項による(地区センター)	(株)佐貞商店	38,500 円	
建築設備(建物)点検	地区センター (3 年に 1 回))			
地区センター管理 (年末年始以外) 供養塚体育館管理 (年末年始以外)	施設開閉、 火気点検、 環境衛生等		2,046,800 円	
日常清掃委託料	清掃、環境衛生等		240,480 円	
環境整備作業(適宜)	施設管理内の植栽剪定 施設管理敷地内の除雪	(有)緑造園 株式会社フクトー	88,000 円 198,000 円	
会計事務指導委託料	経理事務に係る指導助言	税理士法人奥州会計	132,000 円	
労務事務指導委託料	労務事務に係る指導助言	かおり社労士事務所	66,000 円	
廃棄物処分委託料	燃焼ごみ及び不燃ごみの処分委託	有限会社胆沢環境	83,160 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施設可能な保管庫に保管し、責任者が管理しました。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分しています。情報開示請求はありませんでした。
職員等への指導	・職員に対し「個人情報の取扱方針」を交付しています。 ・朝礼等で、適宜説明しています。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映
通 年	「使用記録表」に意見欄を設け、日々アンケート調査を実施	後述(9)に記載しました。
6年2月	施設の定期利用団体(30団体)を対象に実施、(回答21団体、回収率70%)	管理運営に係る要望等はありませんでした。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映
・ラインテープが剥がれているとの指摘 ・供養塚体育館、若柳体育館の水銀灯切れ	・ラインテープ(白・緑)の常備 ・当該箇所を含めた水銀灯のLED化(指定管理料予算の範囲内)

(10) その他特記事項

なし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

※ 消費税は各区分に含めること。

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	愛宕地域振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	談話室、研修室、講義室、調理室、日本間、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市胆沢愛宕地区センター	4,607	2,647	4,717	3,874	82.1	
	胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	1,928	2,569	3,834	3,485	90.9	
	(計)	6,535	5,216	8,551	7,359	86.1	
	〔利用者の増減理由〕 胆沢愛宕小学校の閉校に向けた話し合いが無くなったことで会議室利用が減ったこと、トレーニングセンターは学校の体育館が使用できないときに予約が入っていたが、さほど多くなかったこと等が考えられる。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出			
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額	直近2年平均 (R4～5)
	収入	指定管理料	11,265,982		11,265,982	歳入	使用料	使用料 0
		利用料金	65,200		65,200		賃貸料	賃貸料 0
		自主事業	0		0		その他	その他 0
		雑収入	470,827		470,827			
		計	11,802,009	0	11,802,009		計(A)	計(A) 0
	支出	人件費	5,616,201		5,616,201	※経常的 歳出	指定管理料	指定管理料 10,338,409
		需用費	1,870,146		1,870,146		委託料	委託料 0
		役務費	324,286		324,286		需用費	需用費 0
		委託料	2,488,884		2,488,884		その他	その他 27,800
		使用料・賃借料	182,072		182,072		計(B)	計(B) 10,366,209
		租税公課	493,400		493,400		支出(B-A)	支出(B-A) 10,366,209
		その他諸費	327,020		327,020		維持修繕費	維持修繕費 0
							備品購入費	備品購入費 0
		計	11,302,009	0	11,302,009		計(C)	計(C) 0
		損益	500,000	0	500,000	全体支出(B+C-A)		全体支出(B+C-A) 10,366,209
職員配置	常勤職員		1 人		直近2年の平均常勤職員		1 人	
	非常勤職員		1 人		直近2年の平均非常勤職員		1 人	

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,341,500	1,276,300	65,200

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	49.7 %	R6年度指定管理者損益	500,000 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,530.9 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

指定管理とした 効 果	〔指定管理による行革効果〕	〔支出での効果額〕			△ 928,021 円	評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。	〔支出での効果額の積算根拠〕				
			R6	直近2年平均	比較	
		支出(B-A)	11,294,230	10,366,209	△ 928,021	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	・地区センター玄関のポストの上にご意見箱を設置し、利用者以外の来館者も意見・要望できる環境を整備。【通年】 ・利用者を対象に、職員の対応(管理人も対象)や施設への要望に関するアンケートを実施【年2回】	3
		調査結果	・ポストへの投函なし。 ・職員等の対応や施設に対して、良くない・あまり良くないといった回答はなかったが、施設の不具合や老朽化について意見があった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	2	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			11,265,982		11,265,982	
	利用料金			65,200		65,200	
	指定管理者自主事業収入			0		0	
	雑収入・繰越金			470,827		470,827	
合計				11,802,009	0	11,802,009	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費	給与		5,616,201	0	5,616,201	
				5,616,201	0	5,616,201	
			給料手当	5,015,200		5,015,200	
			社会保険料等	593,046		593,046	
			その他	7,955		7,955	
		賃金		0	0	0	
			臨時職員賃金	0		0	
			社会保険料等	0		0	
						0	
	一般管理費	需用費		1,870,146	0	1,870,146	
			消耗品費	483,783		483,783	
			燃料費	195,999		195,999	
			印刷製本費	0		0	
			光熱水費	760,000		760,000	
			修繕費	430,364		430,364	
						0	
						0	
			役務費		324,286	0	324,286
				通信運搬費	159,380		159,380
		手数料		30,986		30,986	
		保険料		133,920		133,920	
						0	
		委託料		2,488,884	0	2,488,884	
			清掃業務委託料	171,600		171,600	
			警備委託料	349,800		349,800	
			その他委託料	1,967,484		1,967,484	
						0	
						0	
						0	
						0	
		使用料及び賃借料		182,072	0	182,072	
			使用料	182,072		182,072	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
		租税公課		493,400	0	493,400	
			自動車税	5,000		5,000	
			消費税	488,400		488,400	
						0	
		その他諸費		327,020	0	327,020	
			備品費	304,800		304,800	
			予備費	22,220		22,220	
					0		
					0		
					0		
					0		
					0		
合計				11,302,009	0	11,302,009	

事業報告書

施設名	奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	愛宕地域振興会		
代表者職氏名	会長 安倍 明芳		
法人(団体)所在地	奥州市胆沢若柳字愛宕 155 番地		
電話番号	0197-49-2201	E - m a i l	atagocs4@cb.wakwak.com
F A X 番号	0197-49-2050	担当者名	■■■■■■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長(兼務) (非常勤)		地区センター及びトレーニングセンタ ー業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 8：30～15：15
事務長(兼務) (常勤)		施設及び設備の維持管理 会計事務、施設使用に関する業務 公用車両の運行管理、備品管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員(兼務) (非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務、備品管理補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8：30～15：00
地域活動員(兼務) (非常勤)		同上	月曜日～金曜日 9：30～16：30
用務人 (業務委託)		地区センター等共用部分の日常清掃、敷 地内清掃、指定管理業務に係る雑務等	週 2～3 日(平日) 8：30～10：30
管理人 (業務委託)		夜間及び土日祝日における施設管理	夜間 17：00～21：00 土日祝日 8：30～17：15

(2) 職員の勤務シフト図

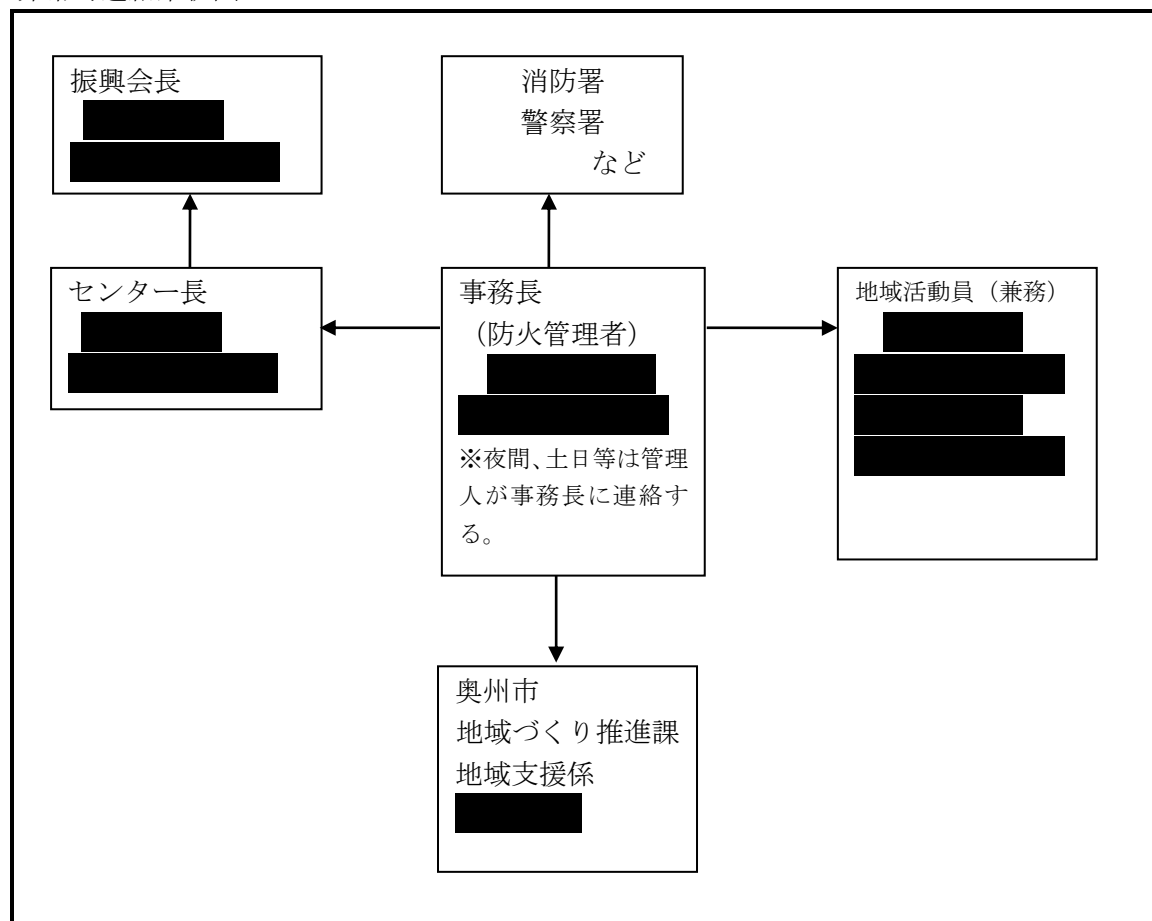
時 間 区 分	8 : 30				17 : 15 17 : 00				21 : 00
平日									
勤務者	センター長 (8 : 30～15 : 15) 事務長 (8 : 30～17 : 15) 地域活動員・兼務 (8 : 30～15 : 00) 地域活動員・兼務 (9 : 30～16 : 30) 用務人 (8 : 30～10 : 30) 月・水・金				管理人 (17 : 00～21 : 00)				
土日祝日									
勤務者	管理人 (8 : 30～17 : 15)				管理人 (17 : 00～21 : 00)				

※管理人は、勤務シフトを固定せず、複数名による弾力的な勤務体制とする。

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者	第 21017439	■■■■■
普通救命講習修了	令 6 第 940 号	■■■■■

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和 6 年 10 月 4 日 (金)	総合訓練を実施した。 通報訓練 避難訓練 消火訓練
令和 7 年 2 月 18 日 (火)	総合訓練を実施した。 通報訓練 避難訓練 ※大雪・荒天のため、消防職員の立会い及び消火訓練は中止とした。

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センター及び農業者トレーニングセンターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日。週3回は用務人による。
床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準年1回を基本とする。
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施する。
- (3) 施設の利用促進 会報等を活用し、呼びかけは、随時行った。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
講義室	一般利用分	643 人	
	自主事業分	0 人	
	計	643 人	
談話室	一般利用分	289 人	
	自主事業分	0 人	
	計	289 人	
調理室	一般利用分	172 人	
	自主事業分	0 人	
	計	172 人	
日本間	一般利用分	821 人	
	自主事業分	0 人	
	計	821 人	
研修室	一般利用分	1,949 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,949 人	
農業者トレーニングセンター	一般利用分	3,485 人	
	自主事業分	0 人	
	計	3,485 人	
合計	一般利用分	7,359 人	
	自主事業分	0 人	
	計	7,359 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市胆沢愛宕地区センター	641,500	629,100	12,400
胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	700,000	647,200	52,800
合計	1,341,500	1,276,300	65,200

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
会報	毎月発行の会報「ふれあいだより」を17回発行し施設利用の広報を行った。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	6月1日～10月20日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	4月1日～4月30日 11月1日～翌3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
用務業務	地区センター等共用部分の日常清掃、敷地内清掃、指定管理業務に係る雑務等	■■■■■■■■■■	194,000	
施設管理業務	夜間及び土日祝日における施設管理	■■■■■■■■■■	1,125,000	
清掃業務委託	地区センター及びトレーニングセンターの床ワックス及びガラス清掃等	株式会社 オイラー	171,600	
消防設備点検業務	消火器、自動火災報知設備、非常放送設備、誘導灯の点検	株式会社 佐貞商店	60,500	
機械警備委託	機械警備	ALSOK 岩手株式会社	349,800	
自動扉開閉装置 保守点検業務	自動ドアの保守点検	株式会社 岩手ナブコ	39,600	
一般用電気工作 物点検業務	一般用電気工作物の点検	一般財団法人東 北電気保安協会 奥州事業所	33,000	
公共建築物定期 点検 (非常用照明)業務	非常用照明設備の点検	株式会社 佐貞商店	37,950	
一般廃棄物収集 業務委託	可燃ごみ、不燃ごみの収集処理	有限会社 胆沢環境	83,160	

除雪業務	施設駐車場内の除雪作業		246,400	
社会労務業務委託	労務相談全般等	かおり社会保険 労務士事務所	59,874	
会計事務	会計事務の確認及び助言	税理士法人 奥州会計	88,000	
合計			2,488,884	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分。情報開示は、原則行わない。
職員等への指導	個人情報取扱マニュアルの作成、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映状況
通年	地区センター玄関のポストの上にご意見箱を設置し、利用者以外の来館者も意見・要望できる環境を整備。【拠点となる地区センターをより良くするためにご意見がありましたら投函をお願いします。】と箱に記載。	投函は無
11月・3月	利用者を対象に、職員の対応(管理人も対象)や施設への要望に関するアンケートを年2回実施。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力した。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況

(10) その他特記事項

--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
人件費		
旅費		
報償費		
需用費		
役務費		
委託料		
使用料及び賃借料		
その他		
合計		

※ 消費税は各区分に含めること。

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市北股地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	北股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、体育館、星空の広場施設	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市北股地区センター	1,381	1,704	2,710	2,814	103.8	
	(計)	1,381	1,704	2,710	2,814	103.8	
	〔利用者の増減理由〕 地域おこし協力隊・振興会関係団体との共催事業が、前年度を上回る集客となったもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	12,352,000			12,352,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	30,100			30,100		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	0			0		その他		その他	0
		雑収入	476,026			476,026					
		計	12,858,126		0	12,858,126		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	7,386,139			7,386,139	※経常的 歳出	指定管理料	12,352,000	指定管理料	11,063,500
		需用費	2,226,649			2,226,649		委託料		委託料	0
		役務費	371,539			371,539		需用費		需用費	0
委託料		773,980			773,980	その他		28,248	その他	28,248	
使用料・賃借料		247,212			247,212	計(B)		12,380,248	計(B)	11,091,748	
租税公課		551,040			551,040	支出(B-A)		12,380,248	支出(B-A)	11,091,748	
その他諸費		939,934			939,934	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0	
							備品購入費		備品購入費	0	
計		12,496,493		0	12,496,493		計(C)	0	計(C)	0	
損益		361,633		0	361,633	全体支出(B+C-A)		12,380,248	全体支出(B+C-A)	11,091,748	
職員配置	常勤職員		2人			直近2年の平均常勤職員		1人			
	非常勤職員		0人			直近2年の平均非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	264,200		234,100		30,100						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			59.1%		R6年度 指定管理者損益	361,633円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			4,389.5円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△1,288,500円				評価		
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3		
					R6	直近2年平均	比較				
					支出(B-A)	12,380,248	11,091,748	△1,288,500			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	館内にご意見箱を設置 事業参加者へのアンケート、参加者がノートへ記載	
		調査結果	事業参加者からは「ほぼ満足」という回答であった	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価		1 施設の利用状況	3	3
		2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
		2 経費等の状況 (行革効果)	3	
		3 事業の実施状況	3	
		4 業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
		5 利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市北股地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			12,352,000		12,352,000
	利用料金			30,100		30,100
	指定管理者自主事業収入			0		476,026
	繰越金・雑収入			476,026		476,026
	合計			12,858,126	0	12,858,126
支 						

事業報告書

施設名	奥州市北股地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	北股地区振興会		
代表者職氏名	会長 阿部 睦雄		
法人(団体)所在地	奥州市衣川小田 212 番地		
電話番号	0197-52-6513	E - m a i l	kitamatacc@yahoo.co.jp
F A X 番号	0197-52-6513	担当者名	■■■■■■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (常勤)	■	北股地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9:00～15:45
事務長 (常勤)	■	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (常勤)	■	地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8:30～17:15
非常勤職員	■	施設管理に関する業務 施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 施設の除雪業務・地区センター業務補助	平日週3日 8:30～16:00 月曜～金曜夜間 17:15～21:15 土・祝日、終日

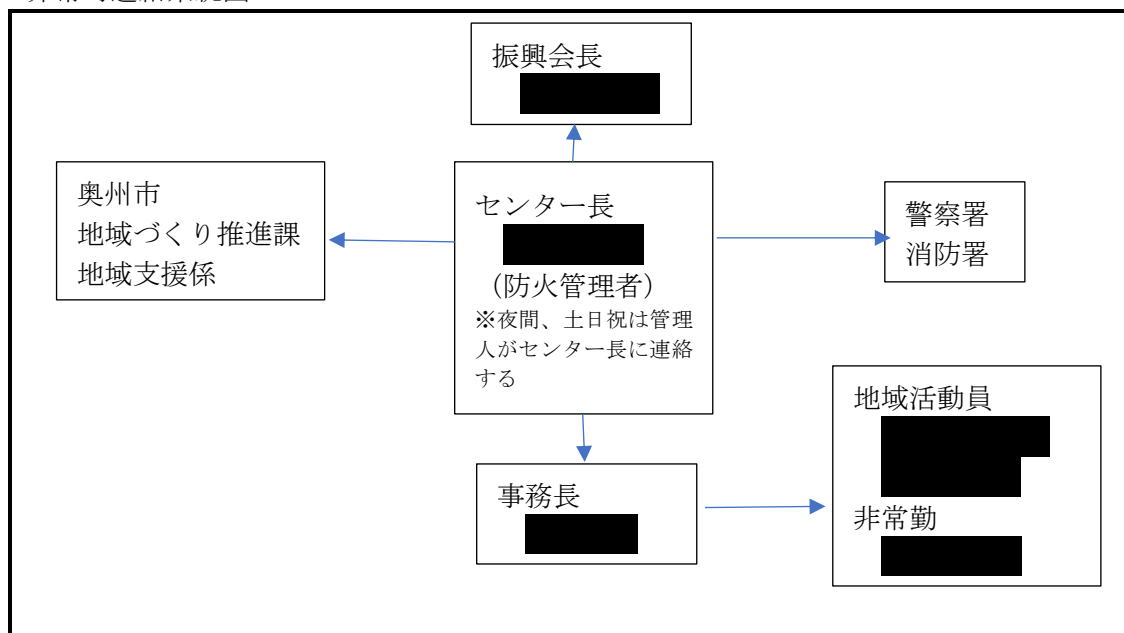
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8 : 30					17 : 15				21 : 15
平日										
勤務者	センター長（9：00～15：45） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（8：30～17：15） 非常勤職員（月・水・金 8：30～16：00）					管理人（委託） （17：15～21：15）				
土日祝日										
勤務者	管理人（委託）（8：30～17：15）									

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		
普通救急救命講習		
普通救急救命講習		
普通救急救命講習		
普通救急救命講習		
応急手当普及員		
防災士		
刈払機取扱作業者安全衛生教育		
刈払機取扱作業者安全衛生教育		
刈払機取扱作業者安全衛生教育		
刈払機取扱作業者安全衛生教育		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
R 6.5.2 7	【消防訓練】 初期消火訓練、避難訓練、通報訓練、
R 6.1 2.6	【消防訓練】 初期消火訓練、避難訓練、通報訓練、
R 6.3.2 7	【消防訓練】 初期消火訓練、避難訓練、通報訓練、

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域活動の場であることを常に念頭に置き、以下の点に留意し、適正な施設の維持・管理運営に努めた。

- (1) 継続的に感染症対策等に留意し施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行い、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できる限り節約を図り、効率的な施設の維持管理に努めた。

【施設管理に係る主な内容】

- (1) 施設の設備点検
消防計画に基づく日常の目視点検及び緊急時のための所要の点検を行った。
危険箇所等を把握するため、月1回の安全衛生巡回を行った。
- (2) 施設の清掃
日常清掃は月間・週間スケジュールを作成して、職員が毎日実施した。
旧校舎の教室や広い廊下を掃除するため、掃除ロボットを効率よく活用した。
・ワックス清掃10月（業者委託）
・敷地周辺の除草作業6月～9月
- (3) 施設の利用促進
振興会だより・ワークキャンプ通信・掲示板による周知を随時行った。
- (4) 冬季、災害時の対応
積雪時は職員が除雪を行い、利用者の施設利用に支障が生じないようにした。
冬季の水道管やトイレの凍結防止のため、元栓やヒーターをこまめに切替えた。
災害時に備えて防災訓練や避難訓練を行い、定期的に燃料や発電機を点検した。

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備考	
会議室	一般利用分	1,982 人	令和5年度実績	1, 6 9 5 人
	計	1,982 人		
体育館	一般利用分	626 人	令和5年度実績	7 5 6 人
	計	626 人		
星空の広場	一般利用分	206 人	令和5年度実績	2 5 9 人
	計	206 人		
合計	一般利用分	2,814 人	令和5年度実績	2, 7 1 0 人
	自主事業分	0 人		
	計	2,814 人		

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市北股地区センター	235,700 円	205,600 円	30,100 円
星空の広場	28,500 円	28,500 円	0 円
合計	264,200 円	234,100 円	30,100 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
北股地区振興会だより（毎月発行） ワークキャンプ通信、掲示板 チラシ、HP	広報紙等には施設の利用情報やイベント等の情報を掲載した。地区センター掲示板に事業に関するポスターを掲示し来館者への認知向上に努めた。ホームページを活用し、施設情報やイベント等の周知を行った。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7 月 20 日～9 月 20 日	温度 26℃以上、湿度 60%以下
暖房運転予定	11 月 15 日～3 月 31 日	温度 20℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務 (ワックス)	校舎、体育館 ワックス清掃	三栄ビジネス	187,440	
消防設備点検業務	消防設備点検 総合点検	一関防災設備	30,380	
一般廃棄物収集運搬	一般廃棄物収集運搬	サンシコー開発	99,000	
汚水処理施設維持管理	汚水処理施設の点検	衣川環境	187,440	
自動ドア保守点検	自動ドア保守点検	岩手ナブコ	37,400	
警備委託業務	施設警備の委託	アルソック岩手	100,320	
会計士委託料	会計業務委託	税理士法人奥州会計	132,000	
合計			773,980	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	・ 保有する個人情報は、金庫に保管して責任者が管理 ・ 不要となったものはシュレッダー処理 ・ 情報開示の実績なし
職員等への指導	北股地区振興会個人情報保護方針、個人情報保護マニュアルに基づいて、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映
通年	館内にご意見箱を設置し、来館者の意見・要望を受け付けた。	実施又は改善可能なものは速やかに着手し、実現に時間を要するものについては、計画的に実現に向けて引き続き努力する。
通年	・事業参加者へアンケートの実施 ・事業参加者がノート（フレンズノート）へ記載	

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映状況
具体的なクレームは無かった	

(10) その他特記事項

(1) 職員研修 市が地区センターの職員を対象として実施した研修に地域活動員や職員が参加した。 (2) 感染症防止対策 入口玄関へAI検温計を引き続き設置し、感染症対策に関する案内を掲示した。
--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

※ 消費税は各区分に含めること。

令和 6 年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市南股地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	南股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市南股地区センター	1,201	1,294	1,916	1,931	100.8	
	(計)	1,201	1,294	1,916	1,931	100.8	
	〔利用者の増減理由〕						
	前年並みの利用状況だった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	10,543,000			10,543,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	13,000			13,000		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	0			0		その他		その他	0
		雑収入	242,455			242,455					
		計	10,798,455		0	10,798,455		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,576,978			6,576,978	※経常的	指定管理料	10,543,000	指定管理料	9,869,000
		需用費	2,057,245			2,057,245		委託料		委託料	0
		役務費	385,380			385,380		需用費		需用費	0
委託料		811,117			811,117	その他		28,248	その他	28,248	
使用料・賃借料		304,266			304,266	計(B)		10,571,248	計(B)	9,897,248	
租税公課		5,000			5,000	支出(B-A)		10,571,248	支出(B-A)	9,897,248	
その他諸費		397,500			397,500	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	0	
							備品購入費		備品購入費	0	
							計(C)	0	計(C)	0	
計	10,537,486		0	10,537,486	全体支出(B+C-A)		10,571,248	全体支出(B+C-A)	9,897,248		
損益		260,969		0	260,969						
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		1人				
	非常勤職員		1人		直近2年の平均非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額								
	154,800	141,800	13,000								
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		62.4%		R6年度 指定管理者損益		260,969円		評価		
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		5,459.9円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3		
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△674,000円						評価
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕						3
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	10,571,248	9,897,248	△674,000			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	職員の利用者への対応等、10項目についてアンケートを実施（ボックスは玄関ロビーに設置）	3
		調査結果	評価を4段階で数値化した但、回答17件のうち2以下（2どちらかといえは不満、1不満）の評価は0件だった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価		1 施設の利用状況	3	3
		2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
		2 経費等の状況 (行革効果)	3	
		3 事業の実施状況	3	
		4 業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
		5 利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等（施設所管課）	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

单位：元

287

事業報告書

施設名	奥州市南股地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	南股地区振興会		
代表者職氏名	会長 塚本康雄		
法人(団体)所在地	奥州市衣川沼野 38 番地 9		
電話番号	0197-52-3644	E - m a i l	minamimatatt@yahoo.co.jp
F A X 番号	0137-34-1310	担当者名	■■■■■

(1) 職員配置

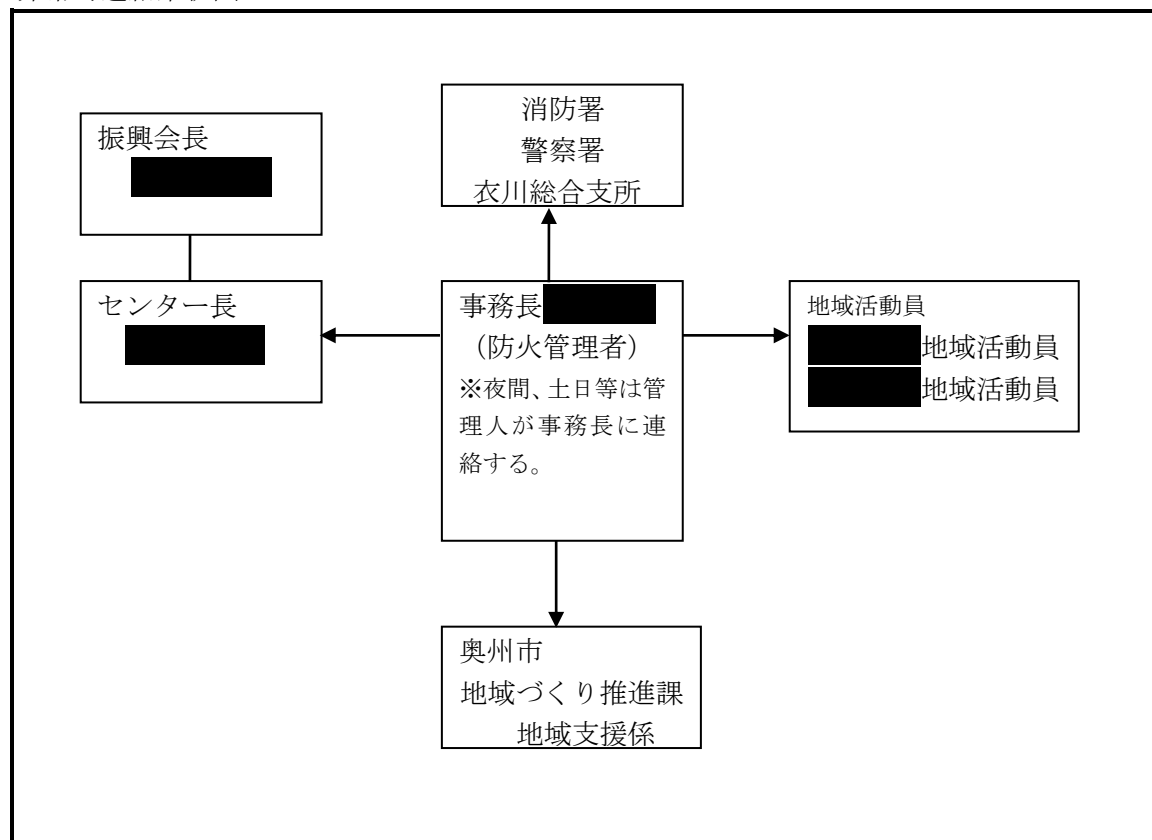
(2) 職員の勤務シフト図

289

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者	■■■■■	■■■■■
普通救命講習	■■■■■	〃
〃	■■■■■	■■■■■
〃	■■■■■	■■■■■

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年11月16日	南股地区自主防災訓練(大地震による地域住民の安否確認、地区センターとの無線通信訓練、止血方法、簡易タンカ作成、AED操作方法等)
令和6年12月9日	南股地区センター職員による火災発生時の通報・避難・消火訓練
令和7年3月3日	南股地区センター職員及び利用者による火災発生時の通報・避難・消火訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくりの活動の場であることを念頭に置き、次の点に留意し適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行い、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費について、できるだけ節約し効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る報告】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は仕様書基準により実施した。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は毎日行い、ワックス清掃等の業者委託業務は仕様書基準により実施した。
施設駐車場周辺の除草作業は年4回実施した。
- (3) 施設の利用促進 南股地区振興会だよりを毎月発行した。
- (4) 冬季間の対応 積雪時は開館前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪を行い、利用者の支障にならないよう努めた。

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備考
会議室	一般利用分	1,043 人	121件
	自主事業分	0 人	
	計	人	
体育館（屋内運動場）	一般利用分	888 人	22件
	自主事業分	0 人	
	計	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
合計	一般利用分	1,931 人	143件
	自主事業分	人	
	計	人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市南股地区センター	154,800 円	141,800 円	13,000 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会広報誌 フェイスブック	振興会だよりを毎月発行、南股地区内全戸配布し事業等の周知をした。 振興会で開設したフェイスブックにより施設の行事等の情報を随時掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	6月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 50%以下
暖房運転予定	11月1日～3月30日	温度 20℃以下

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
会計税理業務	会計処理指導	税理士法人 奥州会計	88,000	
一般廃棄物収集運搬業務	可燃、不燃ゴミの収集運搬	(有)サンシコー開発	99,000	
污水处理施設維持管理業務	合併浄化槽の保守、検査	(有)衣川環境	108,240	
消防用設備点検業務	設備の機器及び総合点検	(有)一関防災設備	33,220	
自動扉開閉装置点検業務	自動ドア設備の保守点検	(株)ナブコ	37,400	
機械警備委託業務	閉館時の施設警備	A L S O K(株)	100,320	
地区センター清掃業務	地区センター内、屋内運動場のワックス清掃	(有)三栄ビジネス	203,500	
施設鍵管理業務	平日夜間、土日祝日会館時間以外の鍵開閉	■■■■■	44,000	
草刈り委託業務	施設外周周辺の機械除草	公益社団法人奥州市シルバー人材センター	42,437	
OA機器サポート業務	パソコン、周辺機器のサポート等	(株)コスモ通信システム金野晴樹	55,000	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	南股地区振興会は、個人情報保護の重要性を認識し個人情報保護に関する法律(平成15年法律第57号)、奥州市個人情報保護条例(平成18年奥州市条例第26号)その他の関係法令、ガイドライン等を遵守するとともに、個人情報を適正に取扱うことの社会的責務を自覚し、個人情報保護に努めた。
職員等への指導	個人情報を適切に管理するため個人情報管理者を置き、業務上個人情報を取扱う職員に対し、適正な取扱いの周知徹底を図った。

(8) 利用者アンケート実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映
通年	職員の利用者への対応等 10 項目についてアンケートボックスを玄関ロビーに設置	評価を 4 段階で数値化、2 以下については都度対応し改善に努める。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映
特になし	

(10) その他特記事項

特になし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

※ 消費税は各区分に含めること。

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	衣川地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	小集会室、研修室、調理実習室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	5	評価
	奥州市衣川地区センター	1,825	3,498	2,636	4,475	169.8		
	(奥州市衣川山村開発センターと同一施設)							
	(計)	1,825	3,498	2,636	4,475	169.8		
	〔利用者の増減理由〕							
全5回行ったミニ展示会（人形展、写真展など）が好評で利用者が増加した。※来場者数 1,909人								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	13,246,000			13,246,000	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	18,900			18,900		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	0			0		その他		その他	0
		雑収入	565,240			565,240					
		計	13,830,140		0	13,830,140		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	8,760,147			8,760,147	※経常的 歳出	指定管理料	13,246,000	指定管理料	12,525,500
		需用費	2,085,406			2,085,406		委託料		委託料	0
		役務費	538,648			538,648		需用費		需用費	0
委託料		1,058,190			1,058,190	その他		28,248	その他	28,248	
使用料・賃借料		93,083			93,083	計(B)		13,274,248	計(B)	12,553,748	
租税公課		624,600			624,600	支出(B-A)		13,274,248	支出(B-A)	12,553,748	
その他諸費		303,600			303,600	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0	
							備品購入費		備品購入費	0	
計		13,463,674		0	13,463,674		計(C)	0	計(C)	0	
損益		366,466		0	366,466	全体支出(B+C-A)		13,274,248	全体支出(B+C-A)	12,553,748	
職員配置	常勤職員		1人			直近2年の平均常勤職員		1人			
	非常勤職員		1人			直近2年の平均非常勤職員		2人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	373,900		355,000		18,900						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		65.1%			R6年度 指定管理者損益	366,466円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		2,960.0円			事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△720,500円					評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕					3	
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	13,274,248	12,553,748	△720,500			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	・館内にご意見箱を設置し、来館者の意見・要望を受付。 ・利用後に提出してもらった利用実績報告書に意見・要望記入欄を設け、利用者意見を集約している。	3
		調査結果	回答3通の内容は、設問全てが「非常に満足している」と「満足している」だった。特記事項としては「くつろぎスペース設置など地区住民の福祉に大いに貢献している。職員の頑張りに感謝」という内容だった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	5	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

單位：円

	公の施設分	自主事業分	計
--	-------	-------	---

収入	市からの指定管理料			13,246,000		13,246,000		
	利用料金			18,900		18,900		
	指定管理者自主事業収入			0		0		
	繰越金・雑収入			565,240		565,240		
	合計			13,830,140	0	13,830,140		
支出	大項目	中項目	小項目					
	人件費			8,760,147	0	8,760,147		
		給与			8,760,147	0	8,760,147	
			給料手当		7,330,800		7,330,800	
			社会保険料等		1,388,839		1,388,839	
			その他		40,508		40,508	
		賃金			0	0	0	
			臨時職員賃金		0		0	
			社会保険料等		0		0	
						0		
	一般管理費			4,703,527	0	4,703,527		
		需用費			2,085,406	0	2,085,406	
			消耗品費		775,479		775,479	
			燃料費		334,379		334,379	
			印刷製本費		0		0	
			光熱水費		739,103		739,103	
			修繕費		236,445		236,445	
							0	
							0	
			役務費			538,648	0	538,648
				通信運搬費		109,318		109,318
		手数料		403,160		403,160		
		保険料		26,170		26,170		
						0		
		委託料			1,058,190	0	1,058,190	
			清掃業務委託料		271,800		271,800	
			警備委託料		112,200		112,200	
			その他委託料		674,190		674,190	
							0	
							0	
							0	
					0			
					0			
使用料及び賃借料				93,083	0	93,083		
		複写機使用料		64,217		64,217		
		複写機賃貸料		17,556		17,556		
		NHK受信料		11,310		11,310		
						0		
						0		
租税公課			624,600	0	624,600			
	消費税		624,600		624,600			
					0			
					0			
その他諸費			303,600	0	303,600			
	備品購入費		303,600		303,600			
					0			
					0			
					0			
					0			
					0			
合計			13,463,674	0	13,463,674			

事業報告書

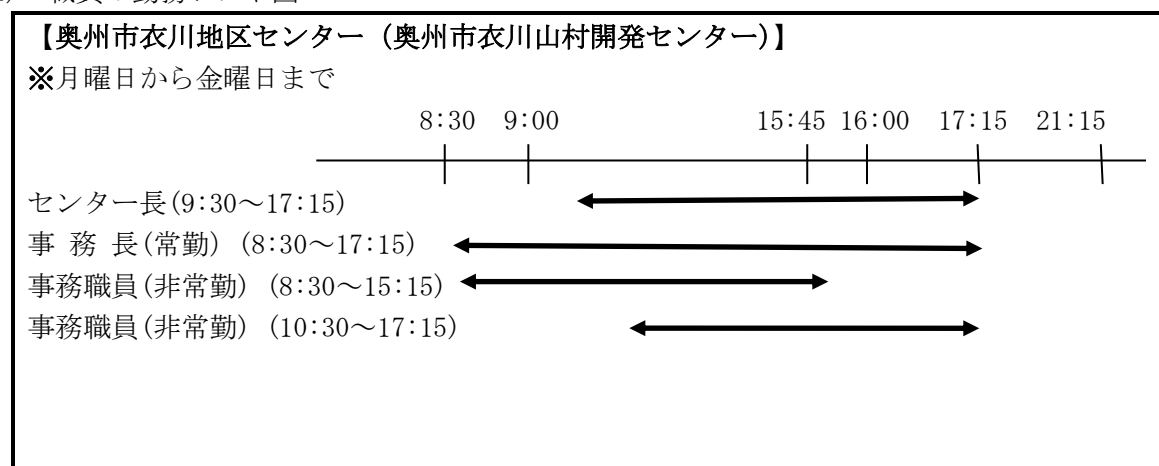
施設名	奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	衣川地区振興会		
代表者職氏名	会長 高橋 厚		
法人(団体)所在地	奥州市衣川古戸 15 番地 10		
電話番号	52-3426	E - m a i l	koromogawa-s@cb.wakwak.com
F A X 番号	52-3426	担当者名	センター長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長		衣川地区センター・衣川山村開発センター 施設管理の統括 施設管理運営統括 職員の労務管理全般	月～金曜日 9:30～17:15
事務長		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 予算会計事務及び備品管理 公用車の運行管理 その他施設管理業務に付帯する業務	月～金曜日 8:30～17:15
事務員 兼地域活動員		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 収支会計事務及び備品管理業務 その他施設管理業務に付帯する業務	月～金曜日 8:30～15:15
事務員 兼地域活動員		地域振興事業活動の担い手 施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理	月～金曜日 10:30～17:15

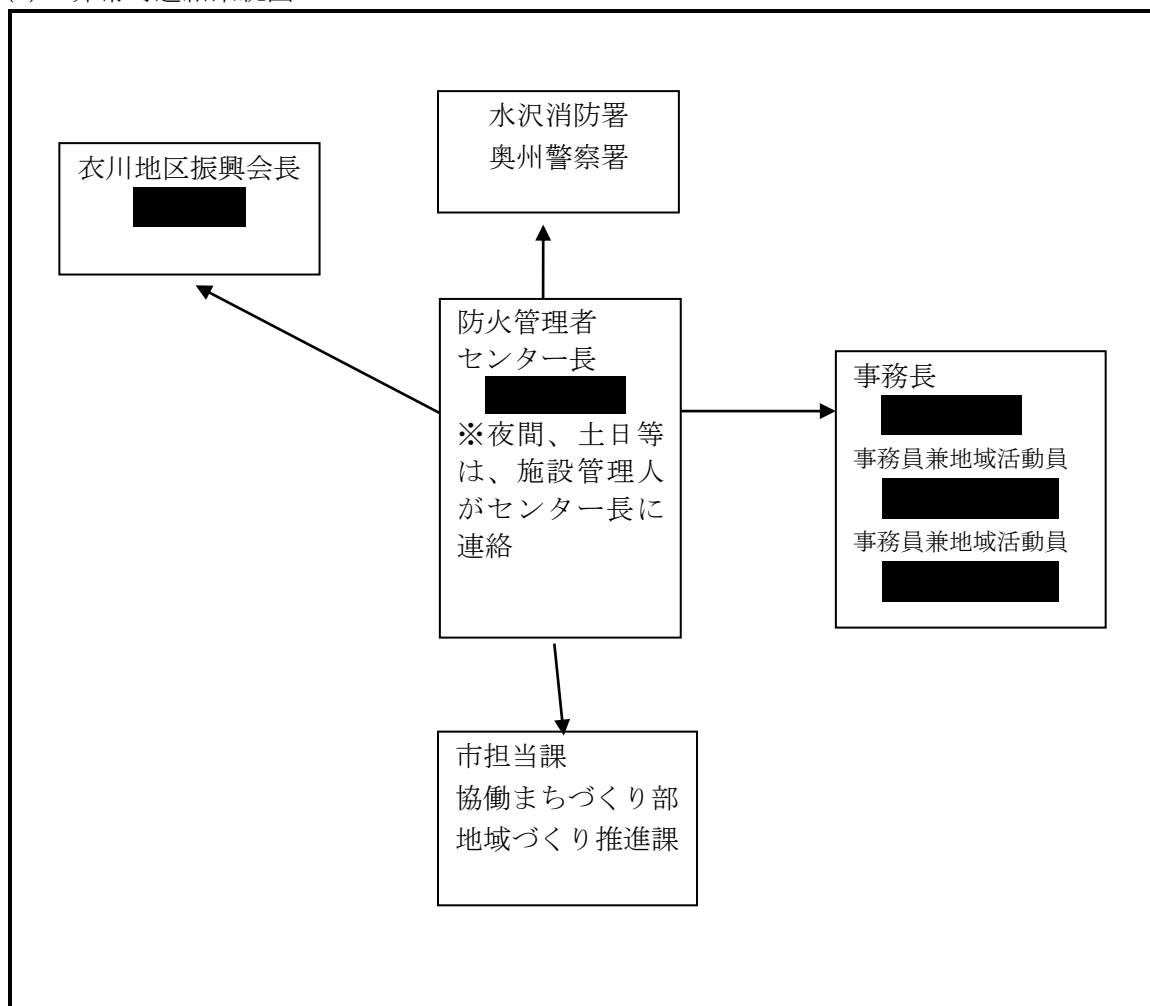
(2) 職員の勤務シフト図



(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者講習（再）修了		
普通救命講習修了		
普通救命講習修了		
普通救命講習修了		
普通救命講習修了		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
7月1日～3月1日	小型無線機交信訓練（行政区長対象で毎月1日朝に） 9回実施
8月31日（土）	普通救命講習1 ・心肺蘇生法 ・AED使用方法 ・止血法 ・異物除去法 職員4人、各行政区等から11人参加
11月10日（日）	防災訓練 ・防災行政無線操作訓練、安否確認、小型無線機交信訓練 ・パッククッキングごはんづくり ・煙体験、消火訓練、心肺蘇生法、止血法、異物除去法
6月13日（木）	避難訓練・通報訓練・火災受信非常放送操作訓練・消火訓練・非常時トイレ用簡易テント組立、収納訓練
3月17日（月）	避難訓練・通報訓練・火災受信非常放送操作訓練・消火訓練・非常用テント組立、収納訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターは、地域住民の主体的な特色ある活気ある地域づくり活動の場であることを常に念頭に置き、以下の点に留意し適正な施設の維持管理運営に努める。

- (1) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけ気持ち良く利用してもらう施設とする。
- (2) 施設利用者の安全第一を考え、施設を適切に維持管理する。
- (3) 適切な広報活動を行い、施設の利用促進を図る。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、出来る限り節約を図り、効率的な施設維持管理に努める。

施設管理に係る主な対応

- (1) 施設の設備等の点検：設備等の点検は消防計画による目視点検により対応した。
- (2) 第1次避難所指定になっていることから、防災訓練において様々な訓練を行ったほか、避難者発生を想定した、プライバシー保護のための非常用テントの設置訓練を行った。

(3) 男性用トイレにも蓋つきバケツ式の汚物処理用の

施設の利用促進：周知のためのチラシ発行と施設内掲示。活用情報は振興会だよりに随時掲載し周知を図った。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業（自販機設置等）と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
小集会室	一般利用分	1,240 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,240 人	
研修室	一般利用分	631 人	
	自主事業分	0 人	
	計	631 人	
調理実習室	一般利用分	8 人	
	自主事業分	0 人	
	計	8 人	
集会室	一般利用分	2,596 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2,596 人	

(3) 利用料金実績

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A)
奥州市衣川地区センター及び 奥州市衣川山村開発センター	373,900	355,000	18,900

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
施設利用促進周知チラシ及び地区振興会だより	施設利用促進のためのチラシを年 2 回発行。施設利用状況（情報）は隔月発行の地区振興会だよりに掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	6 月 3 日 ～9 月 27 日	室内温度 28℃以上、湿度 50%以上
暖房運転	4 月 1 日 ～4 月 30 日 10 月 21 日～3 月 31 日	室内温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況 ※委託料合計額は、収支決算書の委託料決算額と一致すること。

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理	機械警備	(株) アルソック	112,200	
施設管理	鍵管理	■■■■ (衣川)	264,000	
消防設備保守点検	外観機能点検 総合点検	(有)一関防災設備	124,190	
一般廃棄物収集	可燃物・不燃物収集	(有)サンシコー開発	99,000	
施設清掃業務	施設清掃	■■■■ (衣川) ■■■■ (衣川)	271,800	
会計事務	経理指導	税理士法人奥州会計	132,000	
パソコンサポート業務	パソコン各種サポート	■■■■ (一関市)	55,000	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	業務を通じて保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、地区センター長を管理責任者と位置付け、厳重に管理しているほか、法令に定める場合を除き、保有する個人情報をあらかじめ本人の同意を得ることなく第三者に提供することはない。個人情報を含む書類等で、不要となった書類はシュレッダー処理により処分した。
従業員等への指導	すべての職員に対して、個人情報保護に関する教育を継続的に行い、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導している。

(8) 利用者アンケート実施状況

実施時期	実施内容	管理運営への反映
年間を通して	館内にご意見箱を設置し、来館者の意見・要望を受け付けている。また、利用後に提出してもらった利用実績報告書に意見・要望の記入欄を設け、利用者意見を集約している。 回答：3 通	回答 3 通の内容は、設問全てに「非常に満足している」と「満足している」の回答だった。特記事項としては「くつろぎスペース設置など地区住民の福祉に大いに貢献している。職員の頑張りに感謝」という内容だった。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映
クレームは無かった。	

(10) その他

特になし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区 分	金 額	内 訳
合 計		

② 支出

(単位：円)

区 分	金 額	内 訳
合 計		

※ 消費税は各区分に含めること。

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和7年7月17日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市衣里地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	衣里地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	集会室1・2・3、和室、調理室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市衣里地区センター	2,663	3,739	4,571	4,646	101.6	
	(計)	2,663	3,739	4,571	4,646	101.6	
	〔利用者の増減理由〕						
	前年並みの利用状況だった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）	
	収入	指定管理料	10,110,815		10,110,815	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	115,900		115,900		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	0		0		その他		その他	0
		雑収入	349,819		349,819					
		計	10,576,534	0	10,576,534		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	6,978,202		6,978,202	※経 常的	指定管理料	10,110,815	指定管理料	9,232,880
		需用費	1,173,606		1,173,606		委託料		委託料	0
		役務費	295,801		295,801		需用費		需用費	0
		委託料	801,780		801,780		その他	28,248	その他	28,248
		使用料・賃借料	701,188		701,188		計(B)	10,139,063	計(B)	9,261,128
		租税公課	2,500		2,500	支出(B-A)		10,139,063	支出(B-A)	9,261,128
		その他諸費	348,640		348,640	歳出 ※臨 時的	維持修繕費		維持修繕費	0
					備品購入費			備品購入費	0	
					計(C)		0	計(C)	0	
		計	10,301,717	0	10,301,717		全体支出(B+C-A)		10,139,063	全体支出(B+C-A)
	損益		274,817	0	274,817					
	職員配置	常勤職員			1人	直近2年の平均常勤職員			1人	
非常勤職員			1人	直近2年の平均非常勤職員			1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額						
	591,200		475,300	115,900						
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			67.7%		R6年度 指定管理者損益		274,817円		評価
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			2,176.2円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△877,935円				評価	
	令和6年度から10年度までを指定期間とする基本協定を締結する際に指定管理料の見直しを行ったが、物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増額しており、効果額での単純評価はできないこと及び直営当時の経費算定とは比較できないことから3の評価とした。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3	
						R6	直近2年平均	比較		
					支出(B-A)	10,139,063	9,261,128	△877,935		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	・館内に受付箱を用意し、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施（通年） ・事業内容に関するアンケートを実施（文化祭開催時）	
		調査結果	受付箱への投函なし 事業内容へのアンケートの回答は141件あり、9割以上が「良かった」という回答だった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 （施設所管課）	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度奥州市衣里地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			10,110,815		10,110,815
	利用料金			115,900		115,900
	指定管理者自主事業収入			0		0
	雑収入・繰入金			349,819		349,819
	合計			10,576,534	0	10,576,534
支 <						

事業報告書

施設名	奥州市衣里地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業団体〕	衣里地区振興会		
代表者職氏名	会長 今野 弘昭		
法人(団体)所在地	奥州市衣川富田 44 番地 1		
電話番号	0197-52-3807	e-mail	gmsatoce@athena.com.ne.jp
FAX 番号	0197-52-3807	担当氏名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		衣里地区センター業務の統括 施設管理運営の統括 職員の労務管理	月曜日～金曜日 9:00～15:45
事務長 (常勤)		施設管理に関する事務全般 施設・設備の維持管理 会計事務全般 車両運行管理、備品管理 その他施設管理に付帯する全般 職員の労務管理事務全般	月曜日～金曜日 8:30～17:15
事務長心得 (常勤)		事務長業務の補佐	
地域活動員(兼務) (非常勤)		施設使用に関する業務補助 その他施設・設備の維持管理 備品管理業務補助	月曜日～金曜日 8:30～15:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 ① 8:30～15:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		同 上	② 10:30～17:15
施設管理人 (臨時職員)		平日夜間及び土日祝日における 施設使用時の施設管理	月曜日～金曜日 17:15～21:00 土日祝日 8:30～21:00

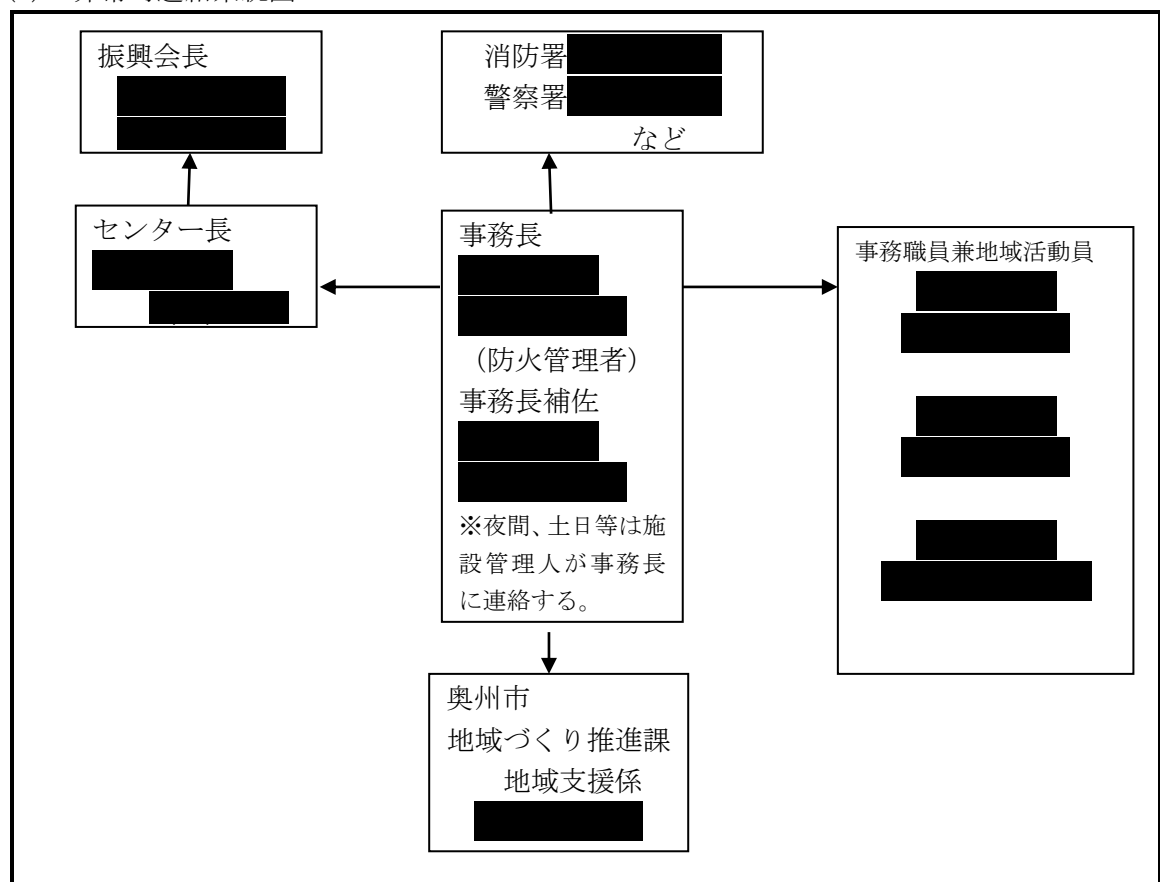
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8:30							17:15						21:00
平日														
勤務者	センター長 () (9:00～15:45) 事務長 () (8:30～17:15) 事務長心得 () (8:30～17:15) 事務職員 () (8:30～15:15) 事務職員 () (8:30～15:15) 又は 事務職員 () (10:30～17:15)													
土日祝日														
平日														
勤務者	施設管理人 () (平日 17:15～21:00、土日祝日 8:30～21:00)													

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者		
甲種防火管理者		
甲種防火管理者		
甲種防火管理者		
普通救命講習修了証		
普通救命講習修了証		
普通救命講習修了証		
普通救命講習修了証		
普通救命講習修了証		
普通救命講習修了証		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和6年6月17日	消防訓練（職員6名、利用者1名、業者1名）；消防署立会2名 通報、初期消火、避難誘導の訓練、水消火器による消火訓練
令和6年9月1日	第一次収容避難所開設及び受入訓練（支援訓練）市運営班3名、支 援班5名
令和6年11月2日	応急手当講習会（普通救命講習Ⅰ） 役職員等14名、消防署3名
令和6年11月22日	消防訓練（職員6名、業者1名） 通報、初期消火、避難誘導の訓練、水消火器による消火訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に置きつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めました。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理しました。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応と新型コロナウイルス感染症拡大防止に引き続き努めました。また、施設予約システム導入に伴い、利用者に概要説明を行い取り組みました。殆どの利用者は従来通りの申請・利用で、システム利用は市の2件のみでした。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図りました。
- (4) 施設の適切な維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めました。

【施設管理に係る主な報告】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準により随時対応しました。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、平日毎日実施しました。
業者委託業務は仕様書基準により実施しましたが、ワックスは床の状況を考慮し2回実施しました。
敷地内駐車場周辺の除草作業は、職員が4～9月に合計7回実施、砂利等の部分は除草剤を2回散布しました。
- (3) 駐車場枠28台及び身障者用駐車場の白線が大方消えていたため、専用塗料にて職員が駐車線の型枠を作り、全ての線引きを実施しました。
- (4) 施設の利用促進 振興会だより等活用し、随時、地域住民に周知を行いました。
- (5) 冬季、災害時の対応 積雪時は量が多い際の早朝に業者によるホイールローダーの除雪は7回、その他は職員が駐車場、玄関付近等の除雪を行い、入口のコンクリート部分が滑ることから今期はゴムマットを設置し安全確保を行いました。災害については、幸いにも避難所開設はありませんでした。

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	積算内訳
集会室 1	一般利用分	1,419 人	令和 6 年度(4～3月)
	自主事業分	0 人	〃
	計	1,419 人	〃
集会室 2	一般利用分	1,403 人	〃
	自主事業分	0 人	〃
	計	1,403 人	〃
集会室 3	一般利用分	1,547 人	〃
	自主事業分	0 人	〃
	計	1,547 人	〃
和 室	一般利用分	125 人	〃
	自主事業分	0 人	〃
	計	125 人	〃
調理室	一般利用分	152 人	〃
	自主事業分	0 人	〃
	計	152 人	〃
施設合計	一般利用分	4,646 人	〃
	自主事業分	0 人	〃
	計	4,646 人	〃

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市衣里地区センター	591,200 円	475,300 円	115,900 円

(4) 施設利用促進に係る広報計画

広報媒体等	広報方法
パンフレット 広報誌 LED看板	施設のパンフレットを作成し、配置しました。 毎月発行の広報誌に施設の利用情報を掲載しました。 事務室南側にLED告知看板を設置し、施設事業案内や開放日（開いてマन्दー・スマホ相談）等告知で、入りやすい施設を周知しました。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転実施	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以上
暖房運転実施	11月1日～翌3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務	館内床ワックス	(株) 県南クリーンセンタ	121,660 円	2 回
	窓・サッシ清掃	(株) 県南クリーンセンタ	40,700 円	1 回
空調換気扇等清掃	換気扇、フード清掃	(株) 県南クリーンセンター	57,860 円	1 回
グリーストラップ清掃	グリーンストラップ 清掃	(財) 水沢環境公社	12,760 円	1 回
消防設備点検業務	消防設備点検	岩手信号防災(株)	55,000 円	2 回
廃棄物処理業務	ゴミ運搬	(有) サンシコー開発	99,000 円	週 4 日
警備業務	事務室警備	(株) A L S O K	105,600 円	1 年
自動ドア保守点検業務	玄関自動ドア点検	(株) 岩手ナブコ	37,400 円	2 回
労務事務指導業務	給料計算、労務相談	かおり社会保険労務士	105,600 円	通年
敷地内樹木剪定業務	敷地内樹木剪定	衣川造園	39,600 円	1 回
駐車場除雪業務	ホイールローダー除雪	■■■■■	21,000 円	6 回
会計事務指導業	会計チェック、年末調整	税理士法人 奥州会計	99,000 円	1 年
パソコン管理業務	パソコン、ネットワークシステム	(株) 太平工業奥州営業所	6,600 円	1 回

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容施
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理しました。不要となったものはシュレッダー処理のうえ処分しました。情報開示は、原則行いません。
職員等への指導	個人情報取扱マニュアルを遵守するほか、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導の徹底を行いました。(漏洩防止)

(8) 利用者アンケート実施計画

実施時期	実施内容	管理運営への反映
通年	館内に受付箱を用意し、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施しました。 本年 0 件（特になし）。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手することとしています。
事業実施時	文化祭 3 日間開催中に事業内容に関するアンケートを実施しました。回答 141 件。 他の事業実施時、口頭で実施事業が良かったので継続開催希望のご意見をいただいております。	アンケートの内容、口頭でのご意見を今後の事業に反映させていくよう心掛けます。

(9) 利用者からのクレーム等対応状況

クレーム等への対応方法	管理運営への反映
利用者から口頭、書面等により受付し、施設管理責任者に報告を行っています。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応することとしております。 本年度はありませんでした。	実際クレーム等があった場合は、単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるとともに、職員の接客レベルの向上に努めます。

(10) その他特記事項

特になし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
合計		

(2) 自主事業収支決算

① 収入 (単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出 (単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

※ 消費税は各区分に含めること。